滿洲日報
六月九日發行
發行所 株式會社滿洲日報社

伸び行く國都の姿を御興深げに御覽

御名代宮建設局に御成

【新京特電九日發】御滯京第四日目の九日、秩父宮殿下には滿洲國々都建設狀況御視察の爲、大同廣場國都建設局に成らせらる、午前十時御宿泊所を御出發の秩父御名代宮殿下には同五分鄭國務總理大臣、遠藤總務廳長、阮建設局長、結城總務處長及び近藤技術處長等の御出迎へを受けさせられ、同局玄關御車寄に御着

建設局

高等官、同待遇者及び文教部高等官、同待遇者正門兩側に整列奉迎申上げ、直に鄭國務總理大臣、遠藤總務廳長及び阮局長の御先導にて二階正廳に入らせられ、鄭總理及び阮局長より國都建設狀況を聞召され、續いて同局屋上に成らせられ親く伸び行く國都新京の建設狀況を御視察遊ばされた、屋上より一望すれば、新京全市は全く視野のうちにあり舊市街はもとより國都新京として四通八達の豫定のプランが着々として實現しつゝある狀況について阮局長は謹みて御説申上げ、殿下には殊に

御興深

げに初夏の曠野に伸び行く國都を御奢遊ばされ、畏くも南は南嶺から北は寛城子の事變當時の新戰場を遠く御俯瞰遊ばされ、當時を御偲びあらせられた上、約一時間に亘り新京の建設狀況をつぶさに御覽遊ばされ再び正廳に御成の上御少憩、同十一時三分鄭國務總理、遠藤總務廳長、阮建設局長、結城同總務處長及び近藤技術處長をはじめ同局高等官、同待遇者及び文教部高等官、同待遇者等關係諸員奉送のうちに御宿泊所に御歸還あらせられた

專門的御下問に恐懼說明申上ぐ

阮國都建設局長謹話

【新京特電九日發】國都建設局長阮振鐸氏は謹んで語る
殿下にはこの度御初めて拜謁の光榮に浴するのでありますが、實に御颯爽たる御態度御英姿を拜察し殊に畏き極みであつた、而も私は國都新京の伸び行く建設狀況をつぶさに御說明申上げた所、殿下には畏くも種々御下問あらせられ、殊に時々は專門的な御下問を遊ばされた、水道、道路、電信、電話、地質、斯ういつた個々のことについて親しく御下問あらせられたが、特に記憶に殘つてゐるのは、水の問題について頗る御懸念あらせられ、將來人口が五十萬以上になつた時にはどうするかといふ實に有難い御下問があつた、それから地質の問題について又道路の問題についてもそれぞれ專門的な御下問を拜承致しまして自分としては全く恐懼感激致しました、なほ殿下には御豫定より十二分も御超過あらせられても更に御疲勞の御模樣も拜せず全く感激致しました

國都建設寫眞帖獻上

【新京特電九日發】國都建設局において秩父宮殿下を御見送り申上げた鄭總理、遠藤總務廳長、阮建設局長、西山文教部司長等は殿下奉送の後正廳控室において休憩したが、この間鄭老宰相を初め阮局長等は今更の如く殿下の御下情に御精通になり、而も國都建設について特に專門的な御下問さへあらせられた點について一しほ感激してゐるが、なほ國都建設局においては國都建設狀況に關する寫眞帖を鄭總理の手を經て殿下に獻上申上げた

滿人學生五千奉迎

【奉天特電九日發】奉天全市をあげて秩父宮殿下をお迎へする準備を進めて居るが、奉天教育廳においては十三日殿下の御來奉に對し五千の學生が日滿兩國旗を手に馬路灣から大西關に堵列して奉迎申上げる事となつた

大藏事件未報告に政局極度に昏迷

法相の態度批難さる

【東京特電九日發】高橋藏相は小山法相の報告を待ちその責任を明かにするとの意思を明瞭にして居り、政局の轉換は一に法相の報告如何にかかつて居る、然るに法相は未だ問題の實體について何等報告せず、政局は極度に

昏迷

人心益々不安に陷り各省の事務も澁滯するといふ由々しき狀勢を現出して居る、首相、藏相、內相等首腦部もかゝる狀勢を頗る重大視し法相の態度につき多大の關心を拂ひつゝある、即ち黑田次官等が起訴收容されてより既に二、三週間を經過するに、未だ犯罪の輪廓內容等その實體が判然しないといふことは頗る不可解である、御裁可を御きさ即日起訴收容されて居り當然備議あつてのことゝ見られるに拘らず、今日に至つても報告がないといふ事は頗る重大である、一日も速かに實體を明かにし政府の態度を明かにしなければならぬといふにあり、各閣僚も擧げてこの意見で特に林、大角兩軍部大臣は一層

强力

なる主張者で陸相は特に首相と會見しこの旨を强調し進言をなした程である、これに對し小山法相が如何なる態度をとるか、檢察當局の措置について漸く批難が捲き起されて居る事情に照らし法相としての職責上重大事として俄然注目されるに至つた

海軍首腦部重要會議

【東京九日發國通】八日午後四時半より海相官邸に海軍非公式軍事參議會を開き伏見軍令部總長宮殿下台臨、同八時御歸邸、それより更に各參議官帝國海軍最高首腦部は午後十時過迄重要會議をなした、會議內容は東鄉元帥なき後の部內統制、軍縮會議への根本方針聯合艦隊の戰技戰略問題に關し種々意見交換與論の統一と協力、政府の外交政策等を論議した模樣である

政情惡化に强硬意思表示か

軍部兩大臣の態度

【東京特電九日發】軍部兩大臣は九年度に劣らざる軍要性を持つ十年度軍事費豫算編成を目前に控へ特に海軍としては三五年の軍縮會議の前提たる豫備交涉が近くロンドンに開かれんとする際、國內政情の不安定は最も排擊すべきものとし、殊に疑獄事件の取調べ未了を口實として日を曠しうし、この間一部閣僚が靜觀主義の蔭に隱れて種々畫策し政情を極度に惡化せしむる事を遺憾とし、この上かゝる態度を持續する時は閣議に强硬なる意志表示をなす手筈を決めて

各鐵路局段制設定

【奉天特電九日發】鐵路總局では各路線の連絡統制に對し五路局、辦事處を設置し、總局は單なるヘッドとしての機能を發揮する程度で各路局の內容充實に力を注ぎつゝある、殊に教育、衞生施設の完備に各路局企畫課をして總局と連絡の上これに當らしめてゐる、それと同時に段制の規定を制定して各路局の完備を期することゝなつた

北支交代部隊出發

【東京九日發國通】天津並に北支警備と在留邦人保護に當つた駐屯軍交代部隊として第一、第七兩師團將兵〇〇〇は八日午後六時特別軍用列車で驛頭には閑院參謀總長宮殿下の御代理下山中佐、渡邊大將、內山大將、各團體等多數見送

篠山部隊出發

【神戶八日發國通】北支派遣交替兵篠山部隊〇〇〇名は八日午後一時出帆三池山丸で出發した

ばいかる丸船客

【大連特電九日發】十一日大連入港ばいかる丸の主なる船客諸氏
產業合理化聯盟常務三井熊服部製作所重役宮柿健、滿洲國官吏岩崎久男、正金銀行員同富田稔、船舶業田中內貢、三浦弘一、阿部成業森本源一郎、日本稅制視劉紹維外八名

有吉公使九日上海に歸る

【南京八日發國通】有吉公使は七日汪精衞氏に會見、帝國政府の意向を傳達し本日外交部の各國使臣招待宴に列席してこゝに入京の使命を終つたので九日南京發上海に歸還する

黃紹雄氏南下

【上海八日發國通】蔣介石氏の命を受け西南の情勢視察に赴く內政部々長黃紹雄氏は今朝五時イタリー汽船コンテロッソ號で南下した、黃氏は先づ香港にて胡漢民氏に會見、次いで廣東、廣西、雲南、貴州に赴くと

石本總務、羽田鐵道兩部長參集のうへ開かれ羽田部長から秩父宮殿下に扈從した結果について詳細報告、十一時三十分散會した

矢田部公使歸任

【東京九日發國通】昨年八月歸朝以來日暹親善に各方面と折衝してゐた矢田部公使はラクサ新暹羅公使と打合せを遂げ九日東京發富士で西下、途中より小松町に下車、展墓の上十六日門司發榛名丸でペナン經由歸任する事に決定

鍋島滿鐵參事

仙石元滿鐵總裁の秘書役として就任し秘書役退任後閑職にあつた滿鐵總務部附參事鍋島嘉門氏は待命となり七日附社報で發表された、なほ氏は十四日出帆のうすり丸で內地に歸る筈

七寶の柱（22）

小島政二郎
岩田專太郎畫

パパの目を忍んで（四）

「いつか一晚――いや、晚は都合が惡いでせうから、晝間でもいゝ、ゆつくり御飯でも食べなが

（それにしても、僕が戀の虜にしてやつた女が、これな）

自分の知らぬ間に、戀の……スラ〳〵と伸びたらしい……妖しいまでに美しい……

金圓資本株式會社の滿洲國內設置を認む

內地資本進出障碍除去

【東京八日發國通】日滿經濟の連絡統制については滿洲建國以來兩國政府間に愼重研究が進められてゐるが、最近頓に旺盛となつた內地資本の對滿進出に對しては兩國商法の相違や滿洲國內における金圓資本會社設立不能等の障碍があつたが、今回愈々日滿經濟統制の障碍除去に關する協定が成立した、即ち渡日中の滿洲國實業部司長高橋康順、關東軍特務部囑託小池弘兩氏と大藏省の津島財務局長、湯本國庫課長との間に協議の結果

一、滿洲國の會社法に特別法規を設け滿洲國內において金圓資本の會社設立を認める事

一、滿洲國商法を改正して日本內地と略同樣のものとし、兩國の株式會社經營を同一規格に置き滿洲における日本資本會社の株式設立を認める事

等の原則的協定を決定した果その結、從來內地資本によつて滿洲國內に一事業會社を起すために二個の會社を設立せざるを得ぬ不便が今後除去されるわけだ

關東州內に國幣流通

州內の金融機關に取扱許可

拓務、大藏の方針決定

【東京八日發國通】滿洲國幣制につき拓務、大藏兩當局は協議の結果、關東州における金融機關に對しても國幣の取扱ひを許可する方針に決定した、このため漸次關東州內にも國幣の一般流通が必然的に行はれる事になるが、當面の好影響としては從來大連稅關にて徵收される金票による關稅收入が國幣に代る譯で、その結果滿洲國の關稅收入を國幣に兩替する必要がなくなり、從來の爲替差損が皆無となると共に圓及び國幣爲替の動搖を抑へる效果が期待される

關東廳には公電無し

中村財務局長談

右に關し關東廳中村財務局長は語る

左樣な情報はまだ關東廳へは何も入つて來ない、この前自分が上京の折滿洲國財政部の星野總務司長と大藏省で會つたとき同省の當局とそのことに就て話合つたことがあつたが、恐らくこれ等がむし返され、結局州內流通も餘儀なからうといつたやうな程度ではないかと想像される、この問題は一切が長官の權限に屬することで、關東廳としては何等の方策も決定して居ない

州內流通決定は當然

田中理財司長談

當部には別に公電が入つて居ないが、問題は昨年來の懸案であり、特務部その他と連繫して運動を續けて來たのだから新聞電報の如く決定するのは當然だと思ふ、若しさように決定されたとすれば吾々は甚だ欣喜に堪へない次第である

貴族院視察團けふ旅順訪問

裏松子爵外六名及び小林貴族院書記官、外一名の貴族院議員滿鮮視察團一行は九日午前九時三十分旅順着先づ白玉山に參拜、關東廳を訪問、日下、中村兩局長、安永、御厨、小宮、本田各課長と挨拶の上、戰蹟を廻り正午長官々邸における午餐會に臨み、終りて兩局長その他各課長等から關東廳政務狀況の說明を聽取し、更に對滿行政機構、對滿政策等に關し熱心なる質問意見の交換を行ひ午後三時歸途についたが、途中清水土木課長の案內で龍王塘貯水地を視察した

藏本南京副領事突如行方不明

【東京九日發國通】南京總領事館副領事藏本英明氏は昨夜十一時自宅と總領事館との間において行方不明となり搜査中であるが支那側に拉致されたのではないかと事態重大視されてゐる

滿鐵重役會議

滿鐵重役會議は九日午前十時から八田副總裁、山西、山崎兩理事、

人事

▲猪子一到氏（滿鐵輸送課長）九日午前七時四十分着列車で
▲大村芳衛氏（足柄機關長機佐）九日午前九時發はとにて京へ
▲杉野健次氏（同砲術長海軍少佐）同上
▲清水庸三郎氏（關東廳劍道教）同上奉天へ
▲岡田正美氏（同）同上
▲足柄乘組員三百六十一名午前九時二十五分發列車に順見學に
▲栗原鑑司氏（中央試驗所長）日出帆のはんこん丸にて內
▲天滿善次郎氏（滿洲金融組事）同上
▲土方寧氏（貴族院議員）同
▲門田新松氏（衆議院議員）
▲深澤豐太郎氏（同上）同上
▲土倉宗明氏（同上）同上

蛇舌

◇中間內閣を左右する中間……中ブラリンさは。
◇晝間の百鬼橫行は聖代の命事、誅奸の閣出でよ。
◇過去の人間錫山が本當に過人にならうさして居る。
◇抗日亡國、親日興國、さう……て來たのも時勢の力。
◇塚本耳鼻博士にかゝつては……石のネルソン提督も耳が痛い
◇大連醫院で見舞客を見たら……んな怪盜と思へ。
◇掠ふ手な目高は巧く逃れけ

御名代宮奉迎午餐會

八日駐滿大使官邸における菱刈大使主催の御名代宮殿下奉迎午餐會向つて右二人目より沈宮內府大臣、桑島亞細亞局長、菱刈大使（一人おいて）植田陸軍中將、張海鵬上將、宇佐美顧問、林權助男、鄭國務總理、谷大使館參事官（宮內府御貸下）

球棍にかけた此一戰 戰雲遼東の野に滿つ

熱狂のファン早くも殺到し けふ實滿野球第一戰

傳統と慣習とにおいて全日本ファンの視聽を集注し全大連を揺り動かす實滿戰――本社主催大連實業團對滿洲倶樂部の野球戰は九日午後第一回戰の幕を切つた

此の日 朝來風やゝ強きも砂塵を立つるに至らず、水無月の陽光爽かに輝つて此の一大決戰を迎ふるには絶好の日和である、翠色いや濃き綠山麓の實業球場は夙に一切の準備成つて、待望のファンは早くも正午頃より續々詰めかけ午後二時には内外のスタンドは殆ど埋め盡さるゝ盛況を呈した晴れの爭覇に出場する

二巨剛 ……一は野武士的戰法を以て傳統を誇る大連實業團、他は科學的戰陣に堂々の正攻法を以て鳴る滿洲倶樂部、此の孰れが果して先づ第一戰を制するかスタンドの人々はダイヤモンドの白線を睨みながら或は實業の再勝、滿倶の必勝を論ずるものあり、先づ戰機來はスタンドよりの感がある、午後二時、ホームグラウンドを擁した前年度覇者實業軍は、今日の第一戰をものにして戰ひを有利に展開せんと張り切れんばかりの鬪志で入場フリーバッチングを始め、實業一流の快打を放てば三壘側を占める實業ファンの拍手聲援風の如く

又敵陣深く乘り込んだ滿倶軍もこれに應へて長棍猛打、一壘側の滿倶黨また超熱狂、戰機愈々熟し觀衆益々加はり、球場の四圍は立錐の餘地もなく、球熱高潮して喊聲大鐵傘を搖がす、時に午後三時

觀衆早くも殺到……入口にて

初夏の薫風讃へ あす行樂の日曜

お天氣は少々悲觀的

ヂリ〳〵と暑い日が二三日續いたと思ふと氣の早い世間はもうすつかり夏の趣向をこらして了ふ、輕さうな女性の服裝も夏らしくふくよかに鋪道を彩るし、埃を撒いて歩く樣な撒水車の横暴もさけ難く炎天の賜物だ、汗と埃にうだつちまふ人々の不平をもよそに實滿戰

第一回戰は九日土曜の人氣を一人で背負つて午後四時から實業球場で開始された、凉を追ふ人達の群もさりながら皮肉にも出る催し物はすべてお天氣を求めて居る

▽…明日の日曜日をかざる種々な催し物の鬪志横溢する實滿戰、或は蹴球戰、星ケ浦よきパパとなりママとなるほゝえましい潮干狩、釣魚競技會、大連劇場の敬老會、醫大の音樂會などく初夏の日曜に相應はしい賑やかな一日であらしめたい、しかし觀測所では

▽…今日あたりが好天氣の絶頂でせう、雨にはなりますまいが、まアいへば惡くなる一方ですと極めて悲觀的な豫報だつた

日滿兩國の體協 握手出來るか

日本體協副島伯が近く渡滿し 東洋體協に參加勸誘

【東京特電九日發】副島道正伯は令息同伴來る十五日東京發、郷里佐賀に立寄り約一月半の豫定で滿洲視察に赴くが、伯は今回國際オリンピック委員に推薦され大日本バスケットボール協會長(體協顧問)であるから、この機會に滿洲體協幹部と會見し東洋體協に參加を勸誘し日滿體協間にわだかまる惡感情を一掃し將來のスポーツ親善を圖る筈

右は日本體協が比島と共に極東體協を脱退し東洋體協を結成したに對し滿洲體協が今なほ欣然參加を示さないが、參加を躊躇してゐる事情は東洋體協が日比兩國の極東體協脱退により結成されたといふ日本代表部の見解に對し、極東體協解消が合法的手段を執らなかつたことを知つたために、極東體協は支那、蘭印、佛印三メンバーシップにより依然存在してゐることが判明し、各兩立することは將來の發展を阻害するものとし日比兩國の努力によりこの點を明確に斷定し東洋體協の確立をみるまで暫く成行をみる態度であるから日本體協としてはこの際成るべく速かに東洋體協設立の合法性を內外に聲明する必要があり、

副島伯今回の渡滿に當り、東洋體協結成の內容を說き融和を圖るもので過般來の絶縁關係解決に一縷の光明を認めてゐるが、問題の重點は東洋體協の設立の合法性に對する見解であらうと

電話詐欺未遂

球場監視人が

原籍佐賀縣、大連實業球場監視人岡崎富一(四二)は遊興費に窮して電話詐欺を企み、電話帳によつて調べた市內彌生町四二機械器具商岡崎繁太郎氏が同姓であるのを利用して八日午後市內西通電話賣買業正直洋行に赴き岡崎繁太郎氏の名を詐稱して同氏の所有電話八三四〇番を二百五十圓にて賣りたしと申込んだが、正直洋行では岡崎富一が持參した印鑑に不審を抱き印鑑證明を要求した處、明日持參すると立ち去つたので、念のため八三四〇番を呼び出して右の旨を述べると繁太郎氏はもとより知る由もなく、大いに驚いてこの由を大連署に屆け出でたので

九日朝より司法係河野刑事が正直洋行に張り込んでゐる處へ、大膽にも電話加入名義變更請求書を始め改印屆を行つた印鑑證明書等一切の書類を揃へてのこ〳〵と岡崎がやつて來たので有無を云はさず逮捕、本署に連行した

中等校體育大會

けふ旅順運動場にて

關東廳體育研究所及關東州學校體育聯盟主催の滿洲國帝政祝賀關東州內男子中等學校體育大會は初夏の風も爽かな九日午前十時から旅順運動場において旅順中學校、大連一、二中、大連中學、大連商業、高等公學校、大連實業の生徒四千五百名參加し開催されたが、定刻參加全員は場內中央に整列、日滿兩國旗掲揚式に次いで日下大會々長の開會の挨拶、體育歌の合唱などの開會式を終り全員の合同體操により大會は開始された、經過左の如し

△百米 少年組A組 一等佐々木(一中)十二秒二、二等高間(二中)、三等山田(商)、同B組一等島田(一中)十二秒四、二等高橋(商)、三等金(公)

△百米豫選 A組一等內田(一中)十一秒四、二等近田(一中)、三等莚子(商)、同B組一等永野(一中)十一秒七、二等池田(一中)、三等文(公)

△八百米決勝 一等蘇(公)二分十三秒八、二等和田(一中)、三等業(公)

△三段跳 一等奥山(商)十二米七三、二等中村(一中)、三等最上(旅)

△二千米 一年生一等旅順高公四分二十九秒九、二等大連一中、三等大中

△砲丸投 少年組一等綱(二中)十二米二九、二等大本(商)、三等田中(二中)、同青年組一等柳(旅)十二米七三、二等岩橋(商)、三等原田

△四百米豫選 A組一等林(二中)五十五秒、二等井田、三等春秋、同B組一等池田(一中)五十四秒九、二等孔(公)、三等吉野(二中)

△籠球 旅順高(公)三六―二四大一中

△排球 二中 67―60 商業

△籠球 旅中 58―51 一中

△蹴球 旅中 42―34 商業

高公 3―0 旅中

△庭球 旅中 四―一 商業

二中 四―一 高公

旅中 四―一 一中

△二千米競走(二年生)一着大連二中四分三〇秒三、二着大連商業、三着旅順高公

△走巾跳(少年組)一等田中(大連二中)五米三〇、二等高石(大連二中)五米一九、三等山口(大連一中)五米〇五

△走巾跳(青年組)一等大平(大連一中)六米五〇、二等莚子(商業)六米一九、三等古田島(商業)六米一六

△百米決勝 一着田野(大連二中)一一秒一(大會對記錄)、二着內田(大連一中)、三着文(高公)

超特急の運轉に 急行料金改正

最短區間制限を短縮

滿鐵々道部ではいよ〳〵來る十月一日から超特急列車の運轉を開始し、その他の全旅客列車についてもスピードアップを行ふことゝなつたが、これに伴ひ現在兎角評判の惡い急行料金の根本的改正を行ふべく目下旅客係で鋭意研究に努めてゐる、即ち超特急列車は設備その他あらゆる點で現在の「はと」とは比較にならぬ優秀なもので、これの利用者は相當に多いことが豫想され、しかも牽引車輛の少いこの列車にバス乘客の乘車を阻止するうへからも相當額の急行料增額が要求されて居り、その代り超特急の座席には豫約申込制度として混雜を緩和する方針で

その他の急行列車については現在の十三、十四列車の如き準急行を廢止して全部を現在の「はと」級にまでスピード・アップする關係上、こゝにも急行料改正の必要が生じたのであるが、鐵道部ではそれを機會に現在滿鐵急行料決定の區間粁が最短限粁五百粁といふ短區間旅客には極めて不利な條件となつてゐるため、これの最短限區間を短縮し全般的に旅客の便宜を考慮して改正することになつてゐる

中等劍道豫選に 育成校を排斥

某校劍道教師の運動奏功し 參加は僅かに二校

滿洲劍友會主催の全日本中等學校劍道大會滿洲豫選會は愈々明十日奉天滿鐵道場において開催する筈になつて居たが、同大會三年連續優勝の滿鐵育成學校排斥に端を發し遂に州內全中學校は結束して同大會出場を忌避し、更に州內側は州外中等學校に手を伸ばして育成排斥運動を行つた結果、參加申込終了せる州外中等學校一部學校も開催期日迫れる九日參加申込を突如取消すもの續出し、出場校は滿鐵育成、[illegible]商業の二校となり主催者側を狼狽せしめてゐる

卽ち育成排斥運動は昨夏本社が逸早く報道せる如く、工大主催の武道大會にその端を發し、その急先鋒とも目すべき大連〇中劍道部教師は州內各中等學校劍道教師を勸誘し、育成は中等學校に非ずとの理由の下に當時黃金時代を作る育成を排斥したのであるが、全滿豫選會を開催するに當りその主催たる滿洲劍友會ではこの排斥運動を未然に防がんため、その主管者たる日本學生劍道聯盟に育成參加の適否をただしたるところ、主務官廳の認可ある中等學校として當然育成は參加資格ありとの回答を得たので、直ちに各學校に向つて勸誘狀を發したのである、然るにこれを快しとせざる前記〇中教師は再び州內各校と協議の結果、同大會不出場を決議し更に州外にもこの排斥の手をのばしたので

その行爲たるや甚だ遺憾なもので滿洲中等學校運動界の前途に一大暗影を投ずるものとして各方面より非難の聲が多い

育成先輩語る

州內外不參加問題につき育成學校一先輩は語る

この問題は昨年もあつたのだ、そして自分達としては毎年かうした問題を繰返されるのは堪らないから根本的に解決して欲しいことを劍友會に申出で、劍友會から日本學生聯盟に育成の參加資格について問合せたところ育成は立派な主務廳から認可を受けた學校であり參加資格は充分にあるとの返事があつたのでこれは既にその時に解決をしてゐる、しかるに今年になつてこれを繰返すのは可笑しな話で、殊に昨年優勝した選手を拔いて參加してくれなんて話もあつたが、これは劍道の精神を無視したことで、これでは育成が強いからいけないといふ理由になるではないか、兎に角育成は劍道專門の學校ではなく、これが強すぎるといふのは結局練習の精神が違ふことを示すもので吾々の名譽であり斷然出場することに決めたのだ

護送された駒田 滿鐵籠拔には無關係

但し詐取一千數百圓

大膽不敵な滿鐵籠拔け犯人逮捕に躍起となつてゐる大連署司法係では旣報の如く原籍大阪市濵速區河原町、當時市內乃木町一二前科四犯駒田兼輔(三七)なる被疑者の一人として鋭意その足どりを追ひ奥地に逃亡中と判明したので、直に各地に手配の結果五日夜山海關領事館警察の手に逮捕されたとの入電に接したので六日大連署司法係眞光、遠藤兩氏を現地に派遣、九日午前八時駒田は兩氏に護送されて着連、直に司法係の手で嚴重なる取調べが行はれたが

駒田は本年五月初旬より最近までに西通蓄音器商一木洋行より蓄音器四臺、伊勢町大島屋より蓄音器三臺、鈴木洋行より蓄音器二臺、濵速町天賞堂よりプラチナ時計一個、金時計二個、春日町ホシヤ洋服店より洋服二着を籠拔け方法で詐取、又伏見臺某氏宅より衣類價格約百五十圓を窃取被害金額總計約一千數百圓に上つてゐる旨を自白したが滿鐵を舞臺とした森洋行の籠拔けは全然關係なしと云つてなり大連署としても見込み通り犯人は他にあることが確實となつたので、更に司法係員を督勵第二段の活躍に入ることゝなつた

護送されてきた駒田 大連署にて

全滿に手配 必死の搜査へ

滿鐵籠拔け犯人逮捕に關して第二段の活躍に入ることになつた大連署司法係では、現在までの搜査の結果、犯人は旣に大連を脱出し、奉天或は新京に潜伏してゐるものと思惟されるので、沿線各地警察署に對し當地における搜査の結果得られた犯人搜査手がゝりを急送して全滿に亘つて嚴重な捕物陣をしくことになつた

"探偵小說家"が 大膽な犯行

名探偵、留置場で涙雨

秋田縣生れ當時市內常陸町四三下宿屋勢州館下宿人杉濃末松(一九)は本年四月實姉に伴はれて渡滿、姉に別れて奉天、大連、旅順を轉々としてゐたが衣食住に窮して市內吉野町名古屋館で宿料踏み倒したのを手始めに旅大の旅館を荒し廻り又常習的に自轉車の乘り逃げ等を續けて金を手に入れると終日旅館に立て籠つて天晴れ小說家氣取りで探偵小說創作のまれ事などなし七日大連署河野刑事に逮捕された時も探偵小說「スピード青春時代」等といふのを書いてゐたが物語りは美貌の令孃をめぐつて少年探偵杉春雄が活躍するもので末松自身もこの杉少年探偵にすつかり惚れ込み旅館荒しの目的で旅館、下宿等に投宿する際には常に杉春雄と僞名し小說に現はれる少年探偵とは正反對に少年怪賊ぶりを發揮してゐたもので時にはあつかましくも大連署保安係に泣きついて同署備人室に一泊したり又或る時は小崗子西崗街派出所の某巡査を泣き落して就職依賴をする等大人も及ばぬ大膽な犯行をつゞけてゐたものである

大連署刑事部屋に連行された時には流石探偵小說かぶれの少年怪賊もしほれ切つてポロ〳〵涙を流してゐた

複試合も惜敗

デ盃庭球戰二日目

【イーストボーン八日發國通】デ盃歐洲ゾーン第二ラウンド日濠戰第二日ダブルス試合は八日午後イーストボーンのデボンシアコートにおいて擧行濠洲チームクロフォード、キストの組合せに對し日本チーム山岸、西村兩選手で對抗したが第一セット山岸のサービスで開始西村の調子出ず山岸一人奮鬪はおくつたが濠洲側の備へ堅く一ゲームを終へたのみで終り第二セット濠洲の見事なボーレーで奮戰も及ばず敗る第三セットに入りシーソーゲームを繰返し日本好調となり四對四の後二ゲームをものにしてこのセットを得る第四セット日本サーブをキイプして四對二となつたが濠洲側ネバつて四對三となしその後も互に接戰を續けたが七對七の時西村のサービス冴えず押され氣味となり奮戰も空しく遂に敗れ前日のシングルと通算して日本は第三ラウンドに進む資格を失つたスコア―左の如し

山岸 西村	一六	一六	クロフォード キスト(濠)
	〇四	六	
	六	九	
	七		

水上防護演習

けふ一時から

大連市防護團水上分團では九日午後一時より大連港東防波堤外において海上防火及び防毒演習を行ふ、これには參加船舶二十隻に及び水上署の〃つばめ〃も出動して煙幕をしき假想敵を設けて壯烈なる演習を行ふが

防火演習は防毒演習に引續き北防波堤東端外において煙筒を合圖に行はれ、大連丸が一般見學人を載せて埠頭二十一區より午後零時半出發した

防空懇談會

大連市各市商會役員並に滿洲國人有力者においては滿洲國民政部總務司文書科長曲秉善氏及び滿洲防空協會本部王德澤氏來連を機會に十日午後二時よりヤマトホテルにて防空に關する懇談會を開催すると

電々會社運動會 滿洲電信電話會社では六月十日午前八時半より大連運動場に於て運動會を開催する

天気予報

十日 南東の風曇

滿潮(午前九時〇〇分 午後九時十分)

干潮(午前二時五分 午後三時一五分)

各地溫度(九日午前十一時)

大連	一九	奉天	二八
旅順	二〇	新京	二七
營口	二六	新義州	二三

今日の小洋相場(十一時半)

金百圓につき百二十五圓二十五錢

朝刊十二頁共 夕刊
定價 一ヶ月 金一圓五十錢
發行所 大連市 株式會社 滿洲日報社

次期政局の擔當には强力擧國內閣が必要

清浦宇垣兩氏意見一致

【東京特電九日發】次期政權の歸趨依然混沌たるものある折柄、後繼組閣者として有力視される清浦伯、宇垣朝鮮總督の會見は本日午前十一時より清浦伯の大森の私邸において時餘に亘り行はれ、現下の時局について重要懇談をとげた、宇垣總督は時局問題を中心に目睫の間に迫つた危機打開の方策に關し、重臣の意見を叩いたもので、まづ總督は過般來の閣僚歷訪によつて得たる現內閣の國策、之に對する批判等を基礎に自己の抱懷する危局打開策を縷述し、清浦伯としてもその持論とする强力擧國一致內閣を更めて强調し、大藏省事件のために政局が今日の如く動搖し、而も政府が靜觀をいつまでも持續するか、全く未知數のまゝで放置することは益々民心を不安に陷いれ、國家のため誠に遺憾である、自分など高齡その任ではないこと勿論であるが、次期政局擔當者は强力な擧國一致內閣を組織し得る人物が何より必要で、これによつて我國の議會政治を健全に擁護發達せしめればならぬと思ふとの所信を披瀝し、宇垣總督もこの意見に同感の意を表し會見を了つた、兩巨頭の間に右の如く意見一致するに至つたことは今後の政局推移上頗る重視される【寫眞は清浦伯(上)と宇垣總督】

清浦、平沼兩派の暗躍

現內閣の居据運動に對抗

【東京特電九日發】大藏省疑獄が未だに小山法相より具體的報告無く犯罪の見透しつかざる情況に對し、黑田次官以下無罪說さへ傳はり、堀切書記官長、藤沼警視總監等は改造による現內閣居据りに奔走してゐるが問題を此處迄持つて來た以上反動的には小山法相の責任を免れぬので何れにしても政局はこの儘經過することは出來ぬ、一方檢察當局の見込では事件は逆行することなく依然發展性を有することを語り何處までも檢擧の手を緩めぬ決心だから政變必至と見て居り本月一杯には一切片づくと稱してゐる、斯くして次期政權をねらふ運動は宇垣總督の歸任が確實となり、殘る清浦伯、平沼男に集中され、現內閣の居据りと三派鼎立の有樣であるが清浦派は政友會の反鈴木派の擁立運動があり、また官僚の一部も合流し最後の場合伯が餘儀なく立つことになるといつて居る、之に對し平沼派は政權の素通りを許さぬと軍部支援を楯とし專ら元老重臣方面へ手を廻して居る

政局問題に觸れず

清浦伯語る

【東京九日發國通】清浦伯は本日宇垣總督と會見後左の如く語る
宇垣君とは親友の間柄で出て來れば何時も訪れられるので今度も自發的に來られたに過ぎない、宇垣君からは朝鮮の產業、鮮人の滿洲移民狀況等のお話があつたが、政局問題についてはお互に一切觸れなかつた、あの人について世間で野心滿々のやうに傳へられてゐるが氣の毒だ、總督は朝鮮統治に非常に興味を持たれてゐるので政界への野心は絕對にないやうだ、齋藤內閣の前途とか後繼內閣問題とかについては自分の地位として言はれたものでない、當分東京にゐるから政界人と會ふ事もあらうが政治問題なんかは爲すやうな事はない、牧野內府に會ふ事もあるが今更この老人が政治にでしやばる必要はない

只今の處態度を決し得ない

齋藤首相の時局談

【東京九日發國通】齋藤首相は九日午後二時過久し振に靜養の爲葉山別莊に赴いたが「今日は久し振……

……いのだから政府としても態度を決する譯にはゆかないので困つてゐる、出來るだけ早く判る樣にと屢々小山法相にも催促して……

華府條約廢棄

通告する必要無し

わが外務當局の意嚮

【東京九日發國通】華府海軍條約存廢に對する日本の態度は頗る注目され英米方面では日本の華府條約廢棄提唱を豫期して早急に豫備會商召集となつたものである等と傳へられてゐるが、右問題につき外務省首腦部の意見は大體において日本から廢棄を通告する必要なしといふに傾いてゐるものゝ如くである、卽ち次期海軍會議においてロンドン條約、華府條約に代る滿足すべき協定が締結されゝば華府條約は自然に消滅する、尤も會議が決裂する場合も考へ得るが、其際は改めて廢棄を通告すればよしといふのである、尙華府條約存廢は佛國でも大に問題となりつゝあり、佛國が如何なる態度を執るかは注目される、因に華府條約には同條約を廢棄する場合はその有效期間たる一九三六年十二月三十一日の二年前、卽ち本年末迄に廢棄通告をなす規定となつてゐる

獨伊の共同戰線

ヴェニス會談の目的

【東京特電九日發】某所……

佛外相 英の招請を快諾

決議案に獨逸の復歸要望を明示

バルツー佛外相讓步

【ジュネーヴ八日發國通】安全保障第一か、軍備縮小が先決か、國際聯盟の軍縮事業は開始以來の暗礁に乗上げ全く停頓狀態に陷つた一般國際軍縮會議の局面を打開するため英國代表イーデン氏、フラ……

明年豫算に計上する國防整備計畫の內容

今月中に成案の見込み

【東京特電九日發】林陸相就任以來の懸案たる國防國策の確立に就いて陸相は關係機關を通じて研究立案せしめ今月中には大體の成案を得る見込みがついたので七月上旬閣議又は關係閣僚會議に提案して實行可能なるものより直に着手するとゝもに豫算を伴ふものに就いては明年度豫算案に計上することゝなつたが、その內……

……會思想對策等總て國防第一方針より總動員的に統制することは近代國防の原則上當然の施設であるから政府は之れを實施すること

以上の國策は我國內外の現狀より見て一九三五、六年の危機を突破し國家永遠の繁榮を期する上に於いて當然の措置であるから區々たる批評を排して之を實現しなければならぬといふは我軍部の態度は……

日本品排斥 實行疑問

英領西印度の

實滿野球第二回戰

けふ午後二時半・滿俱球場

廣島文理大と文部省對立

後任學長詮衡を繞り

武部廣大學長 辭表提出

……中の人物であつた普通學務局長武部欽一氏は昨日の閣議で廣島文理科大學長に任命されたが、同大學では教授學生が一團となつて武部……

近衛公歡迎 午餐會

米大統領招待

支那兩代表 近く歸國決定

サ滿國交成立 祝賀招待宴

最少の犧牲にて權益保存に努力

黃氏の日支交涉方針

秩父御名代宮殿下

今明兩日中の御豫定

六月十日

六月十一日

諸事情を御聽取

關東軍の幕僚より

奉迎運動會の豫行演習

御名代宮殿下國都建設局に御成

防水堤防をめぐつて 四千部落民の大爭鬪
警察隊出動漸く取鎭めたが 鞍山西に不穩の氣漲る

【鞍山】防水堤防を挾んで四千人の部落民決死の大爭議――鞍山西方約十里の唐馬寨西方なる遼陽、遼中、海城三縣の縣境は恰も太子河と渾河との河水合流點のすぐ北部に位する凹地域にて例年雨期にはこの地方一帶代家房大騎駝背頭道龍灣施家莊大馬包七道灣小馬泡外二十數ケ村の部落右兩大河の氾濫に惱まさるゝため該地域南部の部落ではこの水災を免るべく北部防水堤を築造するに至りこれが爲めその中央渾河太子河の間は防水堤の後は北部々落は雨期河水氾濫に際して浸入水の流出方法なく農作物は素より部落民の生命にも關する非常なる被害を受くること、なり爾來南北兩部落民は右防水堤防を挾んで睨み合ひを續け一昨昭和七年の雨期に際し北方部落民は本堤防の中央約五十間を破壞氾濫水を下流なる南方部落に流出して凱歌を奏したのであつたが、南方部落では昨今の雨期に當り再び破壞場所を改修して防水堤防を完全にすべしとし遼陽縣公署を經て奉天省公署の許可を得るに至つたので去る本月三日實地測量を終り四日より直に工事に着手せんとしたるところ豫て左樣なことをされては我々が困るとて改修反對を唱へゐたる北部々落民二千餘名は同朝大擧決死の覺悟で現場に殺到して改修工事を妨害すれば他方南部々落民約二千名もこれに應じて現場に押寄せここに双方約四千名の部落民が堤防を挾んで對陣し負傷者數名を出して一大椿事を勃發せんとした

この事あるを豫想してゐた省公署では遼陽縣農會副會長並に第八區唐馬寨警察署長、海城縣第七區兩警察署長に監視を命じ警察隊の急行により南方部民を慰撫後方に退却せしめたる爲めさしも殺氣に充ちてゐた對陣も大事に至らず一先づ引き分れたが北方部落民はなほ現場に氣勢を擧げて堅守し居る狀態であり、今後更に何時大事を惹起するや計り難き次第であるので縣當局では直に右問題を省公署に急報し極力善後措置に腐心してゐる

元來兩部落間に防水堤防を置くことは南方部落はこれによりて水難を免るゝとは云へこれがため北方部民を徒らに窮地に陷いるゝこととなるので萬全公平の策としては南北兩部落間渾河及太子河の堤防を完備すべきであるとされ本施設なき以上は向後も毎年同樣の爭議を見ることは既に過去二十數年間抗爭絶えなかつた事實によるも明かであるので滿洲國治水事業の先決問題の一として識者間に要望されてゐる

撫順製油の完成後 更に新工場增設
第二期增產計畫樹立

【撫順】さきに滿鐵重役會議を通過した撫順製油工場の倍大計畫はその後着々進行し、愈々八月一杯をもつて第一乾餾工場が出來上がり、本年中には全工場の完成を見るはこびとなつたが、その順調なる計畫の進行に伴ひ最近さらにこの倍大生產工場の完成後新に年產十五萬噸の製油工場を別個に設立する計畫が進められてゐる

即ち第一期計畫にあつては從來の年產九萬トンの原油が約十六萬トンに增產されるものであるが、非常時局に於ける燃料國策樹立の上からわが○○部に於ては最近この撫順製油工場に注目しその重要性を認めるに至つたので近來しきりと○○關係より撫順製油工場の視察が頻繁となつてゐたが、從來の生產經過に徵し、またその原料たるオイルセールの豐富なる點よりして今回の第一期增產計畫だけではいまなほ不充分なるを認めこゝにさらに第二期の大增產計畫を計るに至つたものであるが、○○當局ではこの實現に積極的援助を與へる意向であると右につき久保礦長は語る

三十萬噸生產の計畫は進められてゐるが、これが實現すると日本の全需要量の一割をこの撫順で生產するわけで貧弱な石油資源しか持たない日本では、相當重要性を持つものだが、たゞ問題となるのはこの撫順の製油事業を發展させる上にはどうしても滿洲國當局の援助を待たなければならない、聞くところによると滿洲國では國內の○○に對し○○○を布くとのことであるが、若しこれが撫順の○○にも適用されることになると撫順の○○事業に相當困難をもたらしはしまいかと思ふ

宮殿下奉迎準備 奉天總領事館壁のお化粧

滿洲の植物病理 研究に着手
逸見博士來滿視察

【奉天】滿洲國農事改善上注目すべき種々植物病菌の化學的掃滅をはからんとする時京都帝國大學教授逸見武雄博士は植物病理研究のため來滿、一週間餘に亘り北滿その他を視察このほど來奉したが左の如く語つた

滿洲は日本と全く事情が異るので研究材料が山積して居る狀態だ、最も興味あるのは酷寒滿洲の冬を病原菌がどうして越年するかといふことで、之れには內地と相當異つたものが發見されるのではないかと思ふ、地中結氷せる中では到底生きては居ないと思ふが地表はバサバサして居ると聞くからそこでは相當冷えても生き殘つて居ると考へられる、今丁度棉の新芽が二、三寸出て居るが、それ等が多く根本を虫にやられて倒れかゝつて居る、之は多分前年の棉作に於て棉幹についた虫が地上に生殘り今年再び育つて幼芽を倒すに至つたものと考へられるが之が事實とすれば棉作は同じ地では續けて植ゑることが出來ないといふことになるのではないか、現に角滿洲植物病理は未研究で熊岳城で唯獨り研究され黑穗の驅除をして居られる樣だがまだ〳〵研究時代でわれ〳〵はこちらから資料を持ち歸つて研究したいのだが稅關の植物檢査が嚴重なのと手數が繁雜なので研究のためにはどうしてもこちらへ來なければならない、又病菌驅除にしても、內地の樣に小規模のものでは到底目的を達することが出來ないだらう、甜菜の枯葉もかうした廣い所で一々液を撒布して居たのでは追付かないだらう、從つて其處では何等か新しい方法が見出されねばならない、尤も米國等では森林の病菌を斃すために飛行機で藥品を撒布しては居るが、もつといゝ方法を考へねばなるまいわれ〳〵の方からも研究員を今後多數送つて研究に從事せしめたいと思つて居る

チチハル神社 近く地鎭祭

【チチハル】チチハル在留四千の邦人が渴仰しつゝある我等の鎭守チチハル神社は市民の淨財により天長の佳節を卜して起工の豫定であつたが、敷地問題について滿洲國側との折衝が豫想外に遲延し一時停頓狀態に陷り當事者を焦慮させてゐた處、此の程黑龍江省公署との諒解が成り、豫定地たる大嫩江河畔、農林試驗場北方の高地に建立に確定、近く吉日を卜して地鎭祭を擧行することゝなつた、右工事が順調に進捗すれば遲くとも九月中には竣成すべく、天高肥馬の初秋の候第一回の大祭が擧行されるであらう

州外健康兒選出
全校兒童中から六名

【瓦房店】全日本健康優良兒審査について昨年瓦房店小學校では泉昭雄、伊藤節子さんの二名、中西滿鐵審査會長から表彰されたが又今年も州外全校兒童の內から男子三名、女子三名、計六名即ち奉天千代田小學校の木原貞良、安東大和小學校の渡邊龍一、公主嶺池田弘子、新京室町小學校稻木恒子、ハルビン小學校高倉百合子さんと瓦房店小學校からの劍道教師高橋八郎氏の長男尋常五年生高橋伯夫君が選ばれた、右優良兒は各小學校長より推薦して更に滿鐵學務當局が嚴選したものを中央審査會で審査したもので二ケ年續けて選ばれたことは瓦房店小學校の全滿に誇りとするところである（寫眞は優良兒高橋伯夫君）

本年こそは 惡疫の徹底豫防
奉天の具體的對策

【奉天】本年も愈々恐ろしい惡疫の流行季に入つたので奉天署衞生係では滿鐵衞生隊と協力して之が防疫の徹底を期してゐるが殊に奉天に於いては毎年六月上旬より流行し九月下旬に下火となる赤痢が一年を通じて續發してゐる有樣なので今年は極力衞生に注意し個人公衆のため左記事項を記載したビラを各位に配布し大いに注意を喚起せしめることゝなつた

▲赤痢豫防法
一、赤痢豫防錠（衞生隊で無料配給）を服用する事
二、蠅を驅除し屋內に入れぬこと
三、胃腸を丈夫にする事
五、手指を洗滌する事

▲屋內外の清潔保持に努める事
（本月八日より十二日迄全市の清潔デーとなし是非實行する事）
一、屋內の掃除を施行する事
二、家屋の周圍及地先の掃除は一日一回以上必ずなす事
三、掃除したる塵芥は必ず外部に散らぬ樣にして塵芥箱に入れる事
四、塵芥箱のない家庭はこの際急に備へつける事
五、家屋の修理改築其の他の爲道路を使用し後始末もせず煉瓦土砂を放置する事又は路面路側に色々な見苦しき物品を置く事は交通妨害のみならず市街美の見地から香しくないので直ちに取除ける事

滿人側各團體と 獨立委員會組織
東邊道鐵道期成運動

【安東】東邊道縱貫鐵道期成委員會は日本側の商工會議所、地方委員、區長等を基幹として組織されたもので滿人側は請願運動の便宜上これに合流してゐたに過ぎないが今回滿人側でも總商會、農會等の各法定團體を中心として獨立して安東縣東邊道縱貫鐵道期成委員會を組織し名譽會長に孫縣長、白警察廳長を推し委員長には總商會長孫榮明氏が就任した、同會は日本側期成委員會と合作することゝもに各縣との商取引關係を利して關係各縣との聯絡に當る筈である、なほ既報の如く寬甸縣においてもすでに期成委員會が成立したが近く桓仁通化兩縣にも同樣の委員會の組織を見る筈である

家族も財產もない 何の組織も有たぬ
鄧鐵梅との一問一答

【安東】事變後三角地帶の匪賊の最大勢力であつた鄧鐵梅は本紙既報の如く本月二日鳳城縣小張家堡子の情婦を慕つて單身忍び込んだところをかれて追跡中の安奉地區警備軍第三營の按察隊七名のために逮捕され奉天省警備軍司令部に護送されたが奉天に護送前安奉地區警備軍において取調べた際次の如く述べてたり匪賊軍の興味ある內幕を知るを得るものがある

問 年齡と原籍は？
答 四十三歲、本溪縣の生れで前に鳳城縣公安局長でありました
問 お前の家族は？
答 現在皆四散して行方も分りません
問 親戚はあるか
答 ありますが皆遠い親戚です
問 財產を持つてゐるか
答 土地も資產も持つてゐません
問 お前は反滿行動についてどう考へるか
答 私は決して反滿ではありません、たゞ國家の大事には匹夫も責があるといふだけのことです
問 お前は北平の何人と聯絡があるか
答 ありません
問 聯絡がない筈はない
答 救國會とは書信を往復してゐました
問 最初お前の肩書は
答 自衞軍と稱し私が總司令に擧げられました
問 司令部はどんな組織だつたか
答 組織といふほどのものはなく這入つて來た者に欲しい職名を與へてゐたに過ぎません
問 お前の司令部は何處にあるか
答 一定の場所はありません、行つたさきが司令部です
問 お前の部下にはどんな者があるか
答 汪小東、龐景太、雲司令、李海山、任福祥等です
問 彈藥は何處から供給されたか
答 供給を受けません
問 お前達の小銃彈藥は何處から持つて來たか
答 みな彼等が自身攜帶して來たものです
問 昨年李春潤が持つて來た武器の供給を受けたか
答 受けません、私と彼とは反對でしたので彈藥を與れる譯がありません
問 金は何處から貰つてゐたか
答 金は要りません、土地々々で食つてゐましたから、五萬元餘りの紙幣を發行して糧食代としました
問 地方から稅を取つたか
答 部下が取りましたが私の手には入らず皆部下の衣食に使はれました
問 軍隊と戰つたことがあるか
答 逃げられない時に戰つただけです
問 北平救國會に人を派遣したことがあるか
答 一人あります
問 何といふ者で何處のものか
答 王少伯です住所は知りません
問 彼が歸つてどんなことを言つてゐたか
答 北平には救國會があつて我々に必要な金を供給するといふことでした
問 お前が自衞軍を作つた所は何處か
答 岫巖縣內です
問 お前は劉景文と聯絡があつたか
答 ありません
問 去年友田參事官を殺害したのはどういふつもりだつたか
答 苗克秀が殺したので私はあとで聞いたやうな譯です
問 それを聞いた時どう思つたか
答 私は友田參事官がやつて來たのは好い意味だつたと考へ決して殺すべきではなかつたと思ひました、しかし苗克秀も部下を持つて居たので私はどうとも出來ませんでした
問 現在お前の信賴する者があるか
答 私は昨年三月から部隊から離れて自由に行動してゐました
問 お前の武器は今何處に置いてゐるか
答 武器は持つてゐません
問 お前は司令であるのに武器を持たずにどうして自分を護るか
答 私自身は武器を持ちません、すべて部下が使つてゐました
問 お前は今度何處から來て何處で捕まつたか
答 岫巖縣の紅旗營子から鳳城縣顚道子溝子の小張家堡子に來たところを捕まりました
問 捕られる時何か持つてゐたか
答 何もありません
問 お前の總司令部の印などは何處に置いてあるか
答 皆溫富林が持つてゐましたが彼はもう死んでゐるので何處にあるか知りません
問 現在お前の命令を聽くものがあるか
答 三角地帶は皆指揮出來ます

（寫眞は鄧鐵梅）

錦州の軍旗祭

【錦州】錦州秋山部隊では六日午前十時半から營庭において第三十四回軍旗祭を執行した、折柄の雨を衝いて將卒一同整列の上軍旗に對し最敬禮をなし終つて講堂で盛大な祝賀宴を開いたが伊田○團長、桑原部隊長、春見守備隊長、毛利衞戍病院長、後藤副領事、岸井署長、馮縣長、上杉參事官、平田辦事處長始め多數の來賓あり花餅美形その他兵隊さんの餘興もあつて頗る賑やかだつた

撫順神社 遷座祭執行

【撫順】撫順神社では夏季大祭に先つて本年は御遷座祭を執行することになり、目下祭典準備を急いでゐる、撫順神社の本殿は客秋工費八千圓をもつて改築されたが現在までこの遷座祭を延期してゐたもので十五日午前八時より御遷座祭を執行し、十六日午前十一時より奉祝祭を擧行し正午より奉祝宴を催すと、なほ夏季大祭の十七日には餘興舞臺を設け各方面から繰り出される手踊りや有志の演藝等の催しのほか午後一時より奉納角力が行はれる

營口水產市場

【營口】日滿合辦營口水產市場會社創立に就ては或る事情の爲め屢々延期されたが目下漁撈期であるので今より會社設立しては漁期を逸し開始早々會社の損失を敢てするの必要もなしとし五月二十五日午後四時より新市街彌生街松下衛次郎氏宅に發起人會を開き康德二年三月解氷と同時に業務開始に至る樣一ケ年延期請願する事に滿場一致決定して散會した

通遼城內に浸水し 水深廿餘尺に及ぶ
洮兒河氾濫のその後

【四平街】洮兒河氾濫に依る通遼錢家店水害其後の模樣に就き七日當地に達した確報に依ると六日午前五時頃通遼城壁に滔々として押寄せた濁水は東南北三方の城壁を押流し海嘯の如く城內に浸入、水深約二十三尺に及び附近部落民との連絡は全く杜絕した

尙錢家店地方は五日夜より水深四尺に達し浸水家屋約五十戶、倒壞家屋約二十戶に及び損害多大の模樣である

殉職稅關員の 稅關葬を執行

【圖們】去る四月十六日夜圖們江岸において監視中○○暴力團の襲擊に遇ひ防衞に力めたが及ばず頭部其の他に打撲傷を受け爾來市內共立病院に入院加療中のところ去月三十一日午後より病狀惡化し本月三日午前五時十五分遂に死去殉職した圖們稅關監視科勤務宮本諒一氏（二七）の稅關葬は五日午後二時より熙治財政部大臣代理、源田稅務司長、會田龍井稅關長、在圖們各機關代表者、新聞記者等參列、遺族席には嚴父並に親族稅關側祭主三城總務科長以下全職員出席の下に稅關本館前庭に設けられた祭場に於て各方面から贈られた花環に飾られて嚴肅に營まれた

王家の藥王廟祭 近年まれな人出
驛も沿道も大變な騷ぎ

【瓦房店】王家源泉寺の藥王廟祭は大石橋の娘々廟と共に今や二大廟として全滿に知られ、祭典期間中は參詣人一日十萬を下らず大賑ひである

藥王廟の傳說によると明の時代崇禎の年間に一農夫があらゆる草の根木の皮を採取してこれを藥に調劑、病人に服藥せしめ諸病を癒治した神農が御祭りしてあるので、今此の廟に參拜すれば罪惡は免れ一ケ年中健康で幸福が與へられるといふので年々信仰者が多くなつた、民國五年に王家の豪農于憲周氏が巨費を投じて關帝殿、娘々殿、龍王殿の三殿を建設したのである、同所は斷崖絕壁雲に聳え險岩の間に老松枝を交へ展眺自在、宛然一幅の繪卷の如き勝景である、六月七日から十一日まで期間中臨時列車十四回運轉汽車賃は往復十錢の特定賃出るはく〳〵往きも復りも運び切れぬ、王家驛より北方二粁の場所に簡易乘降場を設け五ケ所に天幕を張つて休憩所を設け瓦房店から八個の水桶で飲料水を運んで湯沸所を設備し川名、川口の兩驛長外十數名の驛員が汗ダクとなつてサービスに努めてゐる

瓦房店驛は一列縱隊に列んで先きから〳〵順序に切符を買つてゐるが七日の賣上諸團體をこめて七千五百餘人の多數に上り近年稀に見る人出である

熱河の慘敗で逮捕令を喰ひ莫大な黃白運動でやうやく北平軍事分會の顧問に收まり得た湯玉麟氏はその豪傑ぶり依然昔と變らず、今度また七千金で美妾を置き、また數日前の如き或る軍長と大賭けの麻雀を鬪はし、一宵十一萬元を取られたといふこんな男を滿洲國に置かなくつてよかつた。

◇

奉天省內各縣稅務局及農務局發行流通券八百萬元は最近完全に回收を終つたの、奉天省の幣制はこれで先づ〳〵統一。

◇

瀋陽警察廳では、突發事故に備へる爲め、毎日午後六時より十時までの間、所管各警察署に待機班を設けることにした。

◇

奉天が普通市となり、市制決定後、現在の商埠局は當然撤廢される筈。

◇

南京國民政府行政院々長汪精衞氏夫人は、貧民の憐れなる生活に同情し、貧民住宅の建設を志して率先自ら一萬元を義捐し、建設基金の募集に着手した。

◇

妻の李淑雲さんから誣告及離婚を以て訴へられ、一時社會の耳目を聳動させた前江蘇省民政廳々長辜仁發氏、つくづくと浮世の無情を感じ、先月ひそかに杭州の古刹靈隱寺で出家した。

◇

支那安徽省務源縣龍尾山の硯石は古來文人墨客の推賞やまざるものであるが、その硯石礦は遠く北宋の昔より荒れはてたまゝであるので、省の主席陳調元將軍はこれを惜み、いろ〳〵古老につき百方探索に努めた結果、漸くその舊坑が發見されたので、近く採掘を開始すべく準備中の由、愛硯家にとつてはさても嬉しい消息。

天龍捕はる
伊通縣を荒した賊 公主嶺警察の手柄

【公主嶺】鬼畜の如き匪賊の頭目天龍事原籍吉林省伊通縣馬家棚子の馬良（二七）は部下數十名を率ゐ伊通縣下を橫行慘虐の限りをつくし各部落の住民に蛇蝎視され、到る處慘劇を演じつゝ本年三月十八日同縣黃嶺子の街道に於て公主嶺より伊通縣城通ひの乘合自動車を襲擊し山田芳吉の脚部に盲貫銃創を負はせ、運轉手裵山軍春及乘客七名を人質として拉致、同縣營城子の南方二邦里の碾嶺子に於て慘殺した

此の情報に接した公主嶺警察署は嚴探續行中のところ最近郭家店附屬地外北山に伊通縣より移住せしめた妻の居宅に天龍が世間の目を晦まし潛伏しゐることを探知した古田、鈴木の兩刑事は王巡捕と同地に急行、一日午後五時半天龍の潛伏しゐるを確かめ屋內に突入し御用の叱聲に威嚇された天龍は惡鬼の本性を現はし拳銃を亂射極力抵抗逃走せんとした問髮を入れず拳銃の猛射を冒し前後より組付き勇敢なる大格鬪の結果辛うじて逮捕本署に引揚げ目下全犯行の取調中である（寫眞は天龍）

撫順野球團
陣容を整備

【撫順】來る十六日より奉天に擧行される州外野球大會に必勝を期し撫順倶樂部チームでは目下猛烈な練習を續けてゐるが、本年度は大連商業出身の堀部捕手加へ左の如く陣容を整備した

投手（俣野、成松、工藤、大石、秋田）捕手（堀部、井下）內野 出原、梶原、白川、梅本、杉谷 外野（小島、西山、小寺）監督（坂口、竹中）

僞名して詐取

【四平街】七日午前十一時頃司法刑事は擧動不審の一邦人を本署に連行取調べの結果客月中旬市內森岡洋服店の看板材料費十五圓を詐取せる曲者なること判明、餘罪ある見込みで嚴重取調べたる處遂に包み切れず次の如き泥を吐いた

彼は本籍鳥取縣西伯郡渡村字森岡の產木下慶悅（三〇）と呼ぶ者で吉田茂と僞名し洮南に居住中同樣手段で合計十七件金額五百圓の前借詐欺を働いたことを自白せるより身柄は本日一件書類と共に洮南警察署へ護送した

安義對抗陸上 競技復活

【安東】安東、新義州兩國境都市の對抗陸上競技は實力の不均衡に原因して面白からぬ感情問題を起し昭和元年を最後として今日まで中絕してゐたが最近兩市のスポーツ關係者にこれを復活する議が起り折衝を重ねてゐたがこのほど兩市の意見一致し八月中には九年振りに安義對抗陸上競技を開催することになつた、この對抗競技には學生の出場を認めず純然たる市民競技として行はれたものであるから復活後もこの主義を採る方針である

州內北部野球

【金州】恒例の我社後援州內北部野球大會は本年の開催地は當金州にて參加チームは金州、普蘭店、貔子窩の三部來る六月二十四日午前十時より內外綿グラウンドにおいて行ふことになつた、當金州の選手は左の通りで必勝を期して猛練習を續けてゐる

主將內外綿竹武選手、金福葛西、滿鐵平田、野島、內外綿高見、大島、滿田、藤原、民政署楠美、眞田、居田、苗圃、阿部、地方杉森、稅關島田、中原

關西相撲一行

【チチハル】關西相撲協會一行は國防第一線に駐屯する皇軍慰問のため北滿巡業の途來る十日チチハルに乘込み十、十一兩日に亘つて華々しく興行することに決定したが一行は天龍、錦洋等總勢八十名で市中の前人氣が沸騰しつゝある

營口稅關休廳

【營口】營口稅關にては來る六月十六日（端午節）は休廳す、但し小包郵便物及航空機に依り輸出する物品並に旅客攜帶品の檢査徵稅は平常通り施行すと營口稅關長名で告示した

大安處女航海

【安東】大安汽船株式會社の優秀船大安丸はいよ〳〵十日午前七時安東出帆大孤山まで處女航海し英商怡隆洋行に對抗して鴨綠江岸の航運を開始することゝなつた

會と催し

◇大連醫院金州分院長須野憲二氏學位論文通過自祝宴 十一日午後六時より南金書院講堂で、右論文は「肝臟の重金屬排出作用に及ぼす脾臟の態度に就ての實驗的研究」
◇金州青年團早起會 十日の時の記念日より三日間午前五時より南山上詞前にて
◇四平街地委區長例會 九日午後一時より地方事務所會議室で、（議題）新居住者の戶數割查定、實業補習校授業料改正、十年度豫算編成
◇營口郵便局活動寫眞會 十日午後七時半から營口座で
◇鐵嶺地方委員會 九日午後三時から地方事務所で（議題）實業補習校規則改正、五條通道路整備
◇鐵嶺大典慶祝日滿學生聯合運動會 延期中のところ九日朝八時から滿鐵運動場で
◇鐵嶺鮮人基督教會主催婦人ブランコ競技大會 十六日午前十時から敷島町幼稚園で

沿線往來

▲秋篠憲兵少佐（海拉爾憲兵分隊長）錦州衞戍病院に入院加療中のところ大阪憲兵隊附となり七日午前十一時十五分發赴任
▲榊巴奉天省實業廳總務科長 眼疾のため靜養中
▲千原同上總務科員 一週間の豫定で安奉沿線視察
▲宮部光利氏（營口海邊警察隊長）各分隊檢閱のため十一日發十日間の豫定で奉山沿線より瓦房店安東方面へ
▲貴族院議員視察團西鄉從德侯一行 七日午後九時四十五分營口着、清林館に一泊八日朝發遼河を渡り河北驛より錦州方面へ
▲荒井滿鐵地方部施設主任外二名 現地查定のため八日大石橋へ
▲嚴佐臣氏（鐵嶺商務會々長）副會長魏東閣氏とゝもに八日各方面歷訪新任挨拶
▲營口徵兵適齡者五十二名 七日午後一時二十分發列車で檢查地奉天へ

家庭

文明人と"時"

日本一の時報設備

けふは時の記念日である。毎年きまつて行事的の運動があるのに今年に限つて滿洲にさうした系統的な運動が起りさうにないのはどうしたことか。

從來から滿洲は勿論日本内地のかうした催しごとは其場限りのお祭氣分で終るか、一部の關係者だけが興味を持つ位のものではあつたが、それにしても全國的の時の記念日を僅かに時計商だけの廣告の機會位で終らせるのは折角の運動が徹底しないで如何にも惜い。苟くも文明人は時の觀念を明瞭に認識して有效にそれを利用しなければならぬ、時を離れて生活はあり得ない、さういふ意味で私はこの時の記念日のやうな機會にもつと徹底したその場限りでない運動を起してもいゝと思ふのである

……◇……

先づ第一に正確な時計の要求となるが、これが却々むづかしい、電氣會社の廣告のやうに電氣時計さへあればいゝといふことも實際は怪しい。

……◇……

私は四月下旬東京中央放送局でお馴染の時報設備を見學した。一機械であつて、時間が來るとカチカチ秒を刻んでピアノで時間が自働的に發せられる極めて精巧なものであるがそれでも一日に十六分一秒位の差が生じて困るといふ、殊にまたカーンといふピアノの音を私達の耳に受ける迄の音波の速度が實際の時間にどうしても差が出來るのださうである。

……◇……

これは單なる一例をひいた次第であるが、私達は特定の技術家や學者を除きそれまで神經を苛立たせないでもいゝが出來るだけ時を有效に使用することは文化を誇る先進國民の責務であることを痛感する者である。

結論「お互に時間を守りませう」（大連市役所中溝新一氏）

けふは 時の記念日

お互に時間を守りませう 古い『漏刻』の起源

けふは時の記念日です。

◇時を計る時計の起源をたづねてみますと「日本紀」に十年（天智天皇の御治世）夏四月丁卯朔辛卯、漏刻を新臺に置かる、此の漏刻は、天皇、皇太子たりし時、始めて親しく製造し給ふ所也云々 とあります、この漏刻といふのが只今の時計の役目をしたものである器に砂か水をいれて、その減り方で時を測つたものなのです、砂時計といふのが、これです。他に日時計といふのがありますが、これは太陽の光線を利用して時を測定したものださうです、この日時計の發明されたのは西暦紀元前七百年代だといはれてゐます。

◇かうして隨分古い時代から時計といふものが出來てゐるにも拘らず一體に日本人は時の觀念が歐米人に比較して稀薄であります、そこで「時の記念日」といふものが設けられ、時の觀念を徹底的に普及させやうといふことになつたのです、またけふを其の記念日としたのは「日本紀」の四月丁卯朔辛卯を太陽暦に換算したものです。

◇ところで我國の標準時とはいかなるものかといふと福知山町と明石町を貫く子午線の眞上に太陽が來た時を中央標準時としてゐます、然し滿洲、琉球、臺灣などでは之れが當はまりません、約一時間の差があります、そこで西部標準時といふのを更に一つ設けました、これは琉球の先を通る子午線の眞上に太陽が來た時をその標準時としてゐるのです。

暑さに向ふこの頃 巧まざる清楚

お孃さま方に贈るおぐし

淺く前を七三に分けトップも何も使はずカッチリとオールバック風に無造作に後へ撫でつけ後頭部め邊に唯一本のさゝやかなウエーヴを見せた切り……「無技巧の技巧」ともいひたいこの洋髪の魅力と若々しさを、制服を脱いで間のないお孃樣方に贈りませう。髷は根を少し高目に結び、豐な毛先をキリキリと二つ三つれぢつて、その儘ごく自然に圓く形をつくつて上の方へとめただけですが、巧まない清楚な美とスッキリしたえりあしとは暑さに向ふこの頃何よりうれしいものです。僅かに耳の後の後れ毛の二筋三筋をカールして前へ持つて來た技巧は、ちよつと理智的に過ぎやうとするこのおぐしに一抹の華やかさと愛くるしさを添へて非常に效果的です。（内田秀子氏）

奧さまの手帳

なすのまるごと煮

なすのヘタはとらず、醤油五、酒四、砂糖一の割でダシを作り沸騰させてなすは丸ごと煮る、丁度箸か楊子が突き通るころさつと上

つき、中身は眞白で、通人たるもの是非試みるべき料理です。

防空家庭教科書 第九課

歐洲大戰に於ける 空襲の思ひ出

陸軍少將 長谷部照俉氏談

空襲に關する專門的の事項に就ては既に多くの人々が本欄に於て詳しく述べられた、重ねて原則的のことを述べることは屋上屋を重ねるものでせう、そこで私は私が嘗て歐洲大戰間露國軍從軍の三年間に經驗をした空襲に對する思出を申上げる事に致します、以下大戰當初より空襲に對する軍部市民等の態度施設に關する變遷の一、二を御紹介することに致しませう。【寫眞は長谷部少將】

初めて空襲を受けたリガ市

一九一四年夏、歐洲大戰の勃發と同時に各交戰國々民は當時の飛行機の進歩の情態では空襲などはまああるまい位に考へて、左程注意も拂つてをらなかつた、然るに獨逸軍は開戰當初から、敵國都市の空襲に關して大に研究の歩を進めてをつた、一九一四年の冬である、或る晩、私は軍司令部の職員と會食を催しておお互に手柄話に氣焔を揚げてをる最中にリガ市の第一線師團から「敵の飛行機五六がリガ市方向に飛行中である」との報告が到着した、軍司令部に於ては時々空襲などゝ云ふ話は出ても、まさかそんなことはあるまい位にたかをくゝつて太平樂を極め込んで居る所に突如として空襲の報告である、參謀連の狼狽振りは笑止と云ふよりも氣の毒で見てをれぬ、そんなことを云ふ私とても生れて初めての空襲にぶつかつたのである、確に胸の轟きを感じ乍らじつとこらへて參謀連の爲す處を見て居つた

全部消燈皆んな適當の處へ避難しろ

これが命令とも注意ともつかぬ形式で司令部内に告達せられた。

燈火管制の禍

電燈は大元でスウイッチをひねつたからすぐに消えてしまつたが各員は避難所をさがすのに眞黑で椅子にぶつかるやら躓れるものやら、其の狼狽振りを近頃流行のトーキーにでも撮つておいて、今度の防空演習宣傳に映寫したら特に名譽を重んずる同胞諸君はあんなへまはやるもんかと、防空宣傳などご待つまでもなく各位が悉く自發的に防空に心掛けられるであらうと思ふほどの狼狽振りであつた。私はじつとこらへて窓際から眞暗な天空を眺めてをつた、一、二時が瞬にぶきみの内に過ぎ去つた、然しツエッペリンは遂に軍司令部所在地までは來襲せなかつた【寫眞はツエッペリン號】

家庭顧問

顔が荒れる

【問】二、三年來顔の皮膚がひどく荒れて石鹸を使つたり髭を剃つたりすると顔一面に皮膚が逆立つた樣になります、色々藥を塗つて見ましたが一向效果がなく困つてをります。半年ほど前からヨーヂ水を毎日三、四回塗つてゐますが何か他によい藥でもないでせうか（二十四歳の滿鐵社員）

ヨーヂ水にまけたもの

【答】ヨーヂ水にまけた皮膚炎です。ヨーヂ水は強い藥ですから使ふならば二日に一回か三日に一回位におとゞめなさい。當分はそれよりも亞鉛華オレーフ油のやうなやはらかい藥を使つた方が早く荒れがなほりませう、なほ石鹸を使用するのはよろしくありません（尾形一郎）

肥滿して困る

【問】わたしは非常に脂肪分が多く肥滿して困るのですが、どんな食物を頂いたら脂肪が少くなるでせうか、また體内の脂肪を取り去るのによい藥はないでせうか（旅順一女）

痩せる法は害あり

【答】脂肪分が多いとの事ですが所謂痩せる方法として色々の事が雜誌などに報道される樣ですが何れも一害をも免れる事は出來ません、むしろ食物として脂肪分の少ない食物即ち野菜類が良いでせう、又食事の量を減じて飲食を避ければなりません。他に過度の睡眠をせぬ樣注意する事も必要です、病的に卵巣機能障害等にて無闇に肥る人もありますが若しそんなものに屬するものであればオバホルモンなどを用ふれば效果があります、要するに適宜の運動と食餌の攝生が必要です（土井三郎）

學藝

科學の未來【下】

理學博士 竹内時男

ヴイタミンDは食品に廣く分布せず、又量も多くない、植物性油は之を含まない、然し斯かる食品も紫外線に照らすと、ヴイタミンDを生ずるのである。

紫外線や又ヴイタミンD食品は胃の酸性を増す能を持つ、胃は普通或る量の鹽酸を持つ、これはバクテリアを殺す爲めに、又カルシウム、燐、鐵を吸收する爲めにも必要である、カルシウムや燐が不足すると小兒佝僂病を起す、鐵が不足しても病氣を起すがこれは夏よりも冬に多いのは當然である、赤血球を増すものは、主として太陽の菫外線である。冬は日光の菫外線量は夏の五%以下に減ずるのである。

窓硝子も衣服もこの目的に對して改良されればならぬ、既にドイツでウヴイオール硝子、イギリスから内が見えず、内から外が見える、菫外線透過硝子も發明されてゐる。

柔軟なる硝子質の衣服も將來發明されるであらう、硝子綿に似た天然の纖維と寸毫も異らないものが欲しいのである。

住に於ては、空氣調節に關する常套方法の外に、イオン量即ち電離度に注意が拂はれるであらう、正イオンが多いと血壓が昇り、呼吸が激しくなり耳鳴りを起すが、負イオンはこの反對作用を持つ、血壓は下り、屢々病氣を永久に治すのである。

◇

人間をイヂオットマン（人間白痴）と呼んだ人がある、知識を持ち乍ら、之を應用しない者の事である、知識を活用せよ。

汐干狩の獲物（三）

S M 生

貝の類にはあさり、はまぐり、いしほふき、おきしじみ、まて、おほまて、あげまきなどが普通に見られるのです。あさりやしじみは、それこそ木片の先きでほつても取れますが、まてなどになると、まて刺しといつて特別の道具がありますのです。夫を用ひないと幾ら掘つても却々取れません。又同じ道具を用ひるにしても穴を見付けたら素早やく刺し込まないと、ずんずん深く入つて了ひますから、その呼吸を十分呑みこんでかゝらなければなりません。洲の上を歩くうちには、大小さまざまの穴がそここゝにあいてゐるのが目に留まりませう。貝類はいふまでもなく、かにや、しやこの類、その他いそめ、ごかいなど、いろいろ大きさ恰好との違つた特種の穴をそれぞれに持つてをります。その穴は好く知つてゐる人に教へて貰へば直に分るやうになりますからそこを狙つて見當をつけ、掘るなり刺すなりすることです。左もなくて盲滅法に掘つたり刺したりしても丸切取れないにも限りませんが、それはまぐれ當りといふもので、無駄骨を折るだけ詰りません。穴の下にはそれにそぐつた獲物が潜んでゐるに極つたものですから、それと見當を付けた以上、根好く掘下げ又は素早く道具を刺し込むことが肝腎です。見當が違つて失敗しても懲りずまに繰返してゐるうちには、たうとうしまひに獲物の多少から居所の深い淺いまでがすつかり呑みこめて、くろうと同樣澤山取れるやうになります。穴が見付かつたら、鹽を一と握り用意してその穴に入れてやるとまてなどは勢ひよく飛び出すことがありますしじみ、あさり、はまぐり、その他の貝類などもまでみたいに飛び出さぬまでも、ずつと表面へ上つて參りますから、強ひて道具を用ひなくとも難なく取れようといふものです。

◇はぜにもいろいろの種類がありますが、まはぜの多いところにははぜくちは棲まず、はぜくちの多いところにはまはぜは棲まぬといはれてをります。黄海から渤海の方面にかけてはどうも、まはぜよりかはぜくちが多いやうに思はれます。支那人が彈塗魚といふのはこの種類で、ピチピチ跳ね揚げるところから俗に魚扁に發の字を二つ並べて書いて「ボウボウユイ」と呼んでをります、その子が退潮に取殘された窪溜りの小石の下などにかくれてゐることがありますこの類の小魚は水底の砂地を這ふやうにして、物音を聞くとチョロチョロと素早く石の間などに逃げこみます。その動作はなかなか敏捷で、容易に摑まれません。それを追つ驅け廻すだけでも、子供衆に取つてどんなに愉快で、而も身體の藥になるか知れますまい。

いそづたひを汐入川へ折れてジャブジャブやつてゆくと、また別な種類の小魚にぶつかります。皆さんはアノ頬べたのいやに膨らんだ色の眞つ黒い二、三寸ばかりのごいことといふ奴を御存知でせうか、ごいことといつて御存知なければごりといつたら、うんあれかと思ひ當られるでせう。雨上りのあと、濁りに濁つた川縁りにはとりわけ多い、指ほどしかない奴です。アレは支那人が俗に雷魚と呼ぶものでやつぱりはぜの親類筋に當つてをりますが、見掛によらず煮付にしても、汁の身にしても相當に食べられます。同じ雷魚と書いても、臺灣あたりではライヒイと發音して、魚黒といふ別な種類の魚を指すのですから、それとごつちやにしてはいけません。

テレヴイジョン

福田、藤井兩畫伯展 福田義之助、藤井外喜雄兩畫伯洋畫展は六月十一、十二兩日大連滿鐵社員クラブ、十三、十四兩日商工會議所に於て開催、兩氏共帝展常連にて例年異彩ある滯佛風景を以てデビウしてゐる

滿日俳壇課題

◇「麥の秋」「桐の花」「毛虫」
◇締切 六月十五日
◇宛名 東京市牛込區若松町八二 島田青峰

新刊紹介

聯合情報（臨時特輯號）操觚界のために盡力してゐる聯合情報社は日刊情報機關としてまた言論機關としてなすところ多きものがあるがこれは創立三週年を迎へた記念として臨時特輯號である。收めるところ現今日本の知名の士が各自その持論を披瀝し讀者に非常時日本の現代を切實に再認識させてくれてゐる。また隨筆として種々なる方面の顔ぶれを集めて初夏好適の涼味を滿喫させることに努めてゐるがこの種の日刊情報機關の仕事として甚だ面白いものと思ふ（發行所東京麹町聯合情報社、價六十錢）

名畫物語【17】

精神的豐さ

光琳の紅白梅屏風

◇光琳の畫には非常な豐さがある、私は光琳の私生活に付いて別に研究した事はないが、恐らく其の生活も趣味的に定めし豐であつたらうと思はれる。

◇裝飾畫家光琳の名は餘りに有名であり今更申上げる事もないが、光琳の畫を見ると私はいつも畫家は貧乏であつてはいけないと思ふ、少なく共精神的にでも豐でありたいと希ふ、これは極めてデリケートの問題であり、他日何等かの機會に書いて見たく思ふが、凡そ藝術家が一面社會人から見て特殊の待遇を受け得るのは、物質文明の現代に生き猶且精神的に豐な作品を製作するが爲であり、一面社會人より見、二重の負擔と戰ふところに尊さがあると思ふ。

◇しかも光琳在世の時代は自由も言論も思想もすべてに嚴冬時代であつた封建政治の下、徳川中期の將軍によつて加へられたこの重壓と戰つて、當時の畫家は僅かばかりの自由の天地、それは只一枚の紙の上に求めるより仕方がなかつた、そしてこの許された範圍の自由の獲得に光琳は思ふ存分の腕を揮つた光琳の偉大さ、尊さを私はそこに見出して涙ぐましくなる（圖は紅白梅屏風の右半双武田一郎）

スポーツ

球界爭覇の「光輝ある歷史」(二)

大正十、十一年の春秋戰績

本社主催 實滿野球戰の回顧

大正十年

◇春季戰(六月五日實業球場、六月十二日滿倶球場で開催)大件、寺島兩氏審判、田中民政署長の始球式で先づ開始、當時ずでに審判に對する文句が可成りあつたと見え、大件、寺島兩氏が互審で即ち回毎に交互審判をやつたことは先づ珍妙である、第一回戰滿倶不振で早くも一回裏四點を獲得せられ遂に期待に反し六A對三で敗れた

滿倶	
田	9
見田	5
本	8
田干	7
村	1
沼	4
人	2
増山岸森網田沖	3 6

實業	
藤田	6
仁島	4
本山	3
島上	8
淺	5
安	9
内石中坂福小川湯	2 1 7

越えて六月十二日雪辱に燃える滿倶軍必勝を期して對戰せしも後半實業の健棒振ひ八A對二で快勝、復活第一年度の春季覇權を掌握した

實業	
藤田島本島本山淺上	6 4 8 8 3 2 5 7 9 1
安内中石小坂福湯川	

滿倶	
田田本見千水田(門)	79 8 37 13 4 2 9 1 6 6 4
沼増山岸人網清(眞)沖(大森)	

◇秋季戰(九月十一日實業球場、九月二十三日滿倶球場、十月二日實業球場で開催)

第一回戰實業團は新進湯淺(前明大投手)をプレートに送つた、湯淺衆望を荷なつて起ち彼の速球よく滿倶の健棒を封じノーヒット、ノーラン、三振十を舉げ四A對零で先勝した

實業	
島田本藤山本島淺上	8 4 3 6 7 5 1 1 9
中内石安福坂小湯川	

滿倶	
田田野千本水村見	4 8 9 2 7 1 3 6 5
沼増大網山清田沖人	

續いて二十三日實業團球場に於いて對戰六回滿倶沼田三匍失増田死球大野安打と滿壘となり山本絶好の二塁打に二點を先取爾後實業攻め立てるも拔く能はず、遂に2―0で滿倶の雪辱なる

更に十月二日實業球場に於いて相見え接戰の末滿倶の野手失に實業貴重なる一點を舉げ二A對一で實業覇權獲得

實業	
島本田藤本山島上淺	8 5 4 6 3 7 2 9 1
中坂内安石福小川湯	

滿倶	
田田野千本見村田	4 8 9 2 7 5 3 6 1 1
沼増大網山人田沖眞(清水)	

大正十一年

この年より春秋二季擧行の協定なり、先づ春季戰は六月四日滿倶球場に於いて對戰

◇春季戰　復活第一年に敗れた滿倶はやり切れさうな元氣で對戰し七回表2―1でリードしたが九回裏中島單打に出て二死後安藤四球坂本三遊間單打に中島還り續いて清田の中越三壘打に兩者還り4A―2で實業辛勝

實業	
島山本藤本田井岡居	8 9 3 6 5 4 2 1 7
中福石安坂清酒富今	

滿倶	
田田野田村岡藤	4 8 5 9 3 2 7 6 1
沼増大岩田片伊沖岸	

◇秋季戰　晩秋十月一日滿倶球場に於て對戰す、二回表早くも實業安藤の單打に先取の一點を獲て、之に對する滿倶も五回裏沼田の四球を捕失で一點を返し同點となつたが八回表、實業の猛打揃つて一擧決勝の三點を獲得し結局4―2で再度實業覇權を獲得した

(滿倶)	
藤田田岸田岡野田	7 8 9 3 4 2 5 1 6
伊増岩沼片大眞沖	

(實業)	
島田本兒本山部永田	8 4 1 6 5 7 3 9 2
中清石安坂福長宮平藤曾我	

日本棋院 春季大手合戰譜

互先 先番 初段 松林茂比古
初段 鈴木憲章

(第六局) 制限時間各六時間(但し一分以内は切捨)

●四一れノ十　○四二れノ十一(7分)
●四五そノ十四　○四六にノ十八(6分)
●四九そノ十六　○五〇そノ十三
●五三かノ七　○五四よノ七
●五七よノ八(4分)　○五八たノ七
●四三れノ十五(22分)　○四四れノ九(14分)
●四七わノ七(6分)　○四八そノ十五(2分)
●五一つノ十五　○五二かノ八
●五五よノ六(1分)　○五六たノ六
●五九かノ九　○六〇よノ十一(1分)

所要時間累計 (白 一時四十六分 黒 一時三十七分)

—【4】—

對局者の言葉

(白)四十四は考へすぎて妙に錯覺にとらはれてしまひました、勿論四十八にオサへなければなりません、あまりにも分り切つた事です—黒四十五とハネられて隅をそつくり居られてしまつたのは何にしても問題になりません

(白)四十六は主として黒(は十七)のウチコミに備へたのですが次には(へ十八)とツケる筋をも含みました、四十六では然し上邊を(た五)とカケるなども好點でした—その方がよかつたかも知れません

(白)四十八のキリも餘計の事だつたのです、單に五十にオサへても黒は四十八とツグ位のものでせう、ツガずに黒(れ十三)とキルのは白四十八黒(タ十四)白(つ十四)の味があります、その(た十四)に黒がトル手で(つ十四)にサガれば白五十から(つ十七)とトンで隅は復活する—四十八にて五十をオサへ黒四十八とツグものならば他日、白(か十八)が利くやうな具合を生じ下邊の打方に相當差を見たでせう

(白)五十二以下、他に適切な手段も考へられませんでしたが、こんな取り方では既に面白くないのです

(白)六十もはぶけません、二十八以下の連絡ですから—

戰の跡

◇白四十四は實際ひどすぎたやうである、對局者の言ふ如く何かの錯覺だつたらうとしか思はれない◇白四十八についての對局者のことばの中、白(か十八)が利く、といふ點を補つておかう—それは白(た十九)黒(よ十九)白(そ十九)とカケツイでこれが利けば、隅は次に白(つ十八)と所謂二ノ一の筋に打つて活きてしまふ、その狙ひを意味してゐるのである

本社特選 新棋戰【其八】

香角交 角落番
七段 齋藤銀次郎
四段 梶一郎

【圖は二二玉迄の局面】

△齋藤氏持駒 金銀桂歩四ッ

△五八歩　▲八四馬
△六一飛成　▲七九龍
△三九金打　▲三二銀
△九二龍　▲五七歩
△同歩　▲六八龍
△四八銀　▲五六歩
△六九歩　▲同龍
△八三と　▲六六馬
△五六歩　▲五七歩
△五九金　累計百二十五手

土居八段講評

齋藤君は四三銀と打ち込んでも自玉に危險があるために攻めた繼續する事が出來ないので、譜の如く一旦五八歩打と凌いだのは至當、梶君は七九飛成以下敵に手駒を全部打たせたのは安全な指し方である、齋藤君の八三とは効果がなかつた、直に五六歩と指す處。

萩原七段解說

齋藤氏の五八歩は、四八金と打つては攻め駒が不足で決戰にならないので、五八歩と防いだのである、梶氏の八四馬は敵飛に當て、次に七九龍の先手を狙ふ意味である、齋藤氏の三九金は四八金と打つと、五六桂と打たれて惡い、梶氏の三二銀は、五一歩と受ける順もあるが、後に五七歩と打つて手順に七八龍の先手を作る意味で、三二銀と打つたのである、齋藤氏の九一龍は四八銀と打つと丈夫になるが、これではさうてい勝味がない、で、次に四三香を含みに九一龍と指したわけだ、梶氏の五七歩は、次に七八龍と引いて敵に手駒を費やさして徐々に攻める含みである、次の五六歩は同歩なら五七銀と打つ意味であり、齋藤氏の六九歩は敵龍の利きを消す意味だ。

ラヂオ 十日

大連(JQAK)(六五〇KC)

午前の部

八・三〇(東京より)(子供の時間)獨唱と齊唱、青い鳥童謠音樂學園兒童、伴奏コスモス管絃樂團、作曲、指揮佐々木すぐる一、齊唱(イ)日の丸萬歳(ロ)桃太郎などり二、獨唱(イ)仲よしユキちやん(ロ)やつぱり子だよ、塚田愛子三、獨唱(イ)京人形(ロ)角兵衛獅子(ハ)ニャン〳〵踊り、大川澄子四、獨唱(イ)茨の實、ロ)へ〳〵のもへじ、福田信子五、獨唱と齊唱(イ)行列そろへて(ロ)踊る黑ん坊、獨唱大川澄子

一一・〇〇(新京より全日滿)講演「秩父宮殿下をお迎へ申上げて」總領事吉澤清次郎

午後の部

◆世話狂言の午後◆

〇・二〇(大阪より)一、近頃河原の達引(場景)四條河原の場(配役)井筒屋傳兵衛(中村扇雀)横淵官左衛門(市川玉太郎)口入屋勘藏(坂東壽之助)丹波屋八右衛門(中村鴈之助)番頭萬六(實川美鴈)丹波屋お俊(中村成太郎)同お梅(實川鴈三郎)おはやし二葉會社中

〇・五〇(東京より)二、婦於由曙仇討—三世瀬川如皐作—(場景)一、曲尺數馬殺の場二、豐倉屋部屋の場三、同廊下の場四、同內證の場(配役)豐屋千太(澤村訥川)豐屋長次實は飯塚數馬(澤村千鳥)通人金玉軒(市川莚五郎)太鼓持三八(澤村小主水)藝妓おきみ(澤村十次郎)若衆由兵衛(澤村清四郎)同喜助(澤村田三郎)道具屋太助(澤村紀久松)千葉家浪人文吾(澤村淀五郎)醫者天庵(澤村宗六)道具屋利八(澤村百々左衛門)駕かき三太(澤村源六)同久次(澤村瀧次)磯川軍十郎(助高屋高助)豐倉屋次郎吉(澤村田之助)同女房おたき(市川松莚)うわばみお由(澤村源之助)長唄囃子連中杵屋社中

一・五〇(東京より)三、梅雨小袖昔八丈—河竹默阿彌作—(場景)一、深川閻魔堂橋の場二、同佐賀町居酒屋の場三、同佐賀町河岸の場四、町奉行の場(配役)彌太五郎源七(尾上伊三郎)白子屋手代忠七(坂東竹三郎)居酒屋三右衛門(尾上鯉十郎)三右衛門女房おさが(坂東竹之助)壽麥屋仁八(尾上多賀藏)按摩こぶ市(尾上橘助)駕屋牛平(尾上甲太郎)同三太(坂東重藏)家主惣兵衛(市川瀧三郎)足輕專平(尾上橘五郎)足輕典藏(坂東薪五郎)石垣伴作(尾上新七)大岡越前守(市川紅若)長唄はやし連中

二・三〇 野球試合實況=中央公園滿倶球場より中繼=實業對滿倶定期爭覇戰、第二回戰(アナウンサー尾崎)

◆各局連絡奉迎の夕◆

六・三〇(大連より全滿)筑前琵琶「眞澄鏡」秩父固太郎作歌、橫手旭耀作曲(法鵬山橫手旭耀)長唄「秩父の長者」杵屋佐吉作曲、紫竹會社中(唄)杵屋六紫八千代子(三味線)小文、すみ三(小鼓)三千代、久丸(大鼓)富彌

七・〇〇(奉天より全滿)洋樂(一部)アコーディオン獨奏一、行進曲アイーダ二、セレナーデ三、幸福四、序曲ストラデラ、熊田爲之(二部)タンゴオーケストラ一、トモエオブリコ二、ジプシーの唄三、バンド・ネオン・フラパレロ四、アイデワ五、エル・アコモド(オリエントダンスホール)コンダクター熊田爲之、ピアノ新目賓重、ヴァイオリン中川五郎、アコーディオン熊田爲之、ギター小池道夫

七・三〇(新京より全滿)滿洲音樂

八・〇〇(哈爾濱より全滿)ヴァイオリン獨奏一、ヴァイオリンコンセルト二、ミヌエット、モラフスキー(十四歲)ピアノ伴奏ラヂユコバ夫人

八・三〇 防空講演「關東州防空演習に就て」旅順要塞參謀陸軍步兵中佐堤不夾貴

新京(MTCY)(五八〇KC)

午後の部

五・〇〇 子供の時間(滿語)新京公學堂生徒

五・三〇 伽倻琴併唱(鮮語)(一)楚漢歌(二)八青春(三)青香歌(四)白鷗打鈴(五)アリラン(伽倻琴)金竹葉(長鼓)金瑗舜

七・三〇 滿洲音樂「珠簾寨」月紅、譚金聲

八・四五 講演「秩父宮殿下を迎へ奉りて」(鮮語)全滿鮮人居留民聯合會理事金東晩

九・〇〇 演藝(滿語)

京城(JODK)(九〇〇KC)

午後の部

〇・五〇 水上競技實況—京城運動場プールより中繼—

一・〇〇 野球試合實況(京城實業野球聯盟リーグ戰)京電對府廳、鐵道對殖銀—京城グラウンドより中繼—

六・〇〇 劇(大連と同じ)JOAK唱歌隊

七・三〇 ピアノトリオ「ピアノ三重奏曲」作品第二ヘート・ヴェン作曲、第一樂章アダヂオアレグロヴイヴアチエ、第二樂章ラルコ・コン・エスプレシヨオネ、第三樂章スケルツオ・アレグロ、第四樂章終曲・プレスト(ピアノ)レオ・シロタ(ヴアイオリン)ロベルト・ポラック(チエロ)ハインリツヒ・ウエルクマイステル

八・〇五 新內

八・三〇 東西寄席めぐり(其二)—大阪南地法善寺境內「花月」より中繼—一、落語お文さん桂三木助 二、二人漫談早慶戰橫山エンタツ、花菱アチヤコ三、落語三十石笑福亭枝鶴、外はやし鳴物連中

ラヂオ相談

內地が聽取できぬ

【問】私は昨年來迄大連市中の電車通り近くに居住しておりまして現今大連運動場近くに住んでおりますが大連市中に住んで居る頃は內地はよく聽取出來ましたが現住所へ來てからは內地はほとんど聽取出來ませんが如何したものでしやうか、ラヂオはナショナル五球です(市內K生)

【答】夏期は感度が弱い 場所に依つて多少の感度の差はありますが、それよりもアンテナ又はアースが不完全なため受信出來ないのでせう、なほ夏期は感度が非常に弱いものです(電々會社係)

大連局は發振電力を增加するか

【問】一、UX一九九眞空管は礦石受信器增幅用として適當ですか、もし不適當なれば何と云ふ球がよいでせうか

二、大連放送局は今後發振電力增加の計畫がありますか(星ケ浦一アマチユア)

【答】まだ確定はせぬ 一、UX一九九でも良いですが近頃UX一〇九と云ふ鑛濱眞空管が賣出されて居ますからその方經濟で良いと思ひます

二、計畫はありますが未だ確定してはゐません(電々會社係)

スポーツ用語辭典

タイムス・アット・バット(野球)

打者として打擊に出た度數を言ふ、但し記錄上では其走者が四球又は死球の場合或は犧牲球を打つた場合、捕手の妨害行爲で一壘へ進んだ場合等は打擊數の中に入れない

タイムリー(野球)

ちやうど適當の場合をいふ得點に關係のある場合のことでタイムリー・ヒットといへば得點を必要とする時に打つた安全球で、タイムリー・エラーとはそのエラーによつて相手に得點せしめた時を言ふ

あら！困るわね俊坊は！

「あなた最近ほんとに素的
とても艶々美白なお顔
「フフ昨日も會社でみんな
僕の顔見て賞めたもの
君から教はり毎朝きつと
髯剃り後に湯上りに
とてもさらつと爽やかな
あのマスター・**バニシング**
つけ始めてからこんなに美白
「あら！困るはね俊坊は
カチッと寫眞機にこのポーズ
撮つてどうでしよ笑つてる

サラつと爽か！

マスタークリーム

バニシング

色と香りの代表品！

マスター 千番 粉白粉

色味三種

新肌色 オレンジのツユの様に新鮮な 化粧なれぬ方、色黒く赤味勝の方

濃肌色 櫻草の花ビラの様に可憐な 肌黒く日ヤケした方 ソバカス、シミなどある方

自然色 ゼリーの光の様な薄桃色に輝く 色黒く青味勝の方、鼠色になりやすき方

▲千番 金三十八錢
▲バニシング 大 金五十三錢 中 金三十三錢

實滿定期野球戰

第一回目

波瀾重疊の亂戰後 滿倶まづ一勝す

固唾のむ滿場の觀衆

全滿待望の本社主催大連實業團對滿洲倶樂部定期野球戰は夕刊既報の如く天氣晴朗の九日實業球場において開催、時の移るにつれ觀衆陸續として來場し午後三時にはその數約一萬餘、内外野スタンドを埋め盡す、定刻、光輝ある優勝盃保持の松木主將を先頭とする前年度優勝チーム大連實業團及び雪辱を期する滿洲倶樂部の兩チームは萬雷の拍手に送られて内野を一周、本壘前に整列し、滿鐵鐵道工場バンド君ケ代吹奏全員脱帽合唱裡に松木實業、濱崎滿倶兩主將の手で中堅後方大ポールに日章旗を揭揚す莊嚴の氣場内外を壓し大日章旗は濃緑のアカシヤ樹間に飜飜としてひるがへる、續いて松木主將岩瀬、吉田、中川三選手より本社盃、大藏盃、大朝、大毎兩優勝旗を村田本社社長に返還し、本社社長の開會の辭後、前滿洲倶樂部捕手片岡秀雄氏の表彰式を行ひ、直に實業團よりシートノックを開始觀衆は益々増加し遂には外野柵外アカシヤに鈴生りの盛況、而して觀衆熱狂の度は愈々高く、急霰の拍手怒濤の聲援、場内外騷然、正午後四時尾崎(球審)成松、田村、小島(壘審)四氏所定の位置につき小川大連市長の投ずる白球鮮かに、ここに昭和九年度の爭覇戰の幕は切つて落された、戰ひの興趣は一回裏實業先取の得點でおもむろに沸く、兩軍秘術を盡して戰ひ鐵棍の響きに應じて白球は碧空に飛び數萬の觀衆は空を仰いで颯々と飛ぶ白球を追ふ何たる歡喜と感激との大渦巻であらう、而して六回表山下の本壘打に形勢逆轉するや兩軍應援團席より流れ出る應援の叫びは熱度を加へて觀衆の興味は最高潮に達す更に七回滿倶一擧五點を增し斷然優勢となり同裏實業追擊の四點を加へて風雲急を告げしも遂に拔く能はず十對七で滿倶先づ一勝す閉戰七時十二分

				計
滿	000	103	501	10
實	200	000	401	7

▼實業吉田二側後松木遊擊左に直球單打し鈴木四球を選んで松木二進したが渡邊初球を二壘に直球を呈して松木と併殺

◇一回 滿倶汐崎四球小池一側に犠牲バントして汐崎を送り汐崎は一擧三壘を望んで成功、滿倶早くも好機を迎へたが杉谷初球を捕邪飛し山下は待つて2―3後のストレートを左飛▼實業野原2―3後の四球に出で中川の一側バントに二進吉田1―1後のストレートを中堅前に直球單打して野原を迎へ中堅手の本壘惡投に吉田二進、投手暴投に吉田三進松木の一壘前緩ゴロを山下捕つたが歸壘遲れて内野單打となり吉田も還り、實業早くも二點を得て幸先を祝ふ、鈴木空振の三振の時松木二盗したが渡邊三振

◇二回 滿倶高須右飛濱崎初球を輕く二越單打したが本田の二側に封殺され本田は二盗に死ぬ▼實業松尾二壘右に直球單打五味川二度バントを失した後に三振井上の三側に松尾二進野原打者の時投手二壘走者を牽制したが二壘手失して松尾三進野原2―1―3後の四球に出て一波瀾を思はせたが、中川の三側を野手が後に逸したのを杉谷素早く拾ひ二壘に野原を封殺して危機を脱す

◇三回 滿倶宇佐美二側柴原の右中間の快打を中堅五味川快走好捕汐崎四球に出たが二盗成らず

濱崎二壘に憤死(二回表)

◇四回 滿倶小池1―3後の四球杉谷輕く三遊間を拔いて小池二進滿倶遂に機を迎ふ、山下第一球を見逃し第二球低目の直球を遊飛し一死となつたが高須

2―0後に遂に四球を選んで滿壘(この時岩瀬投手となり吉田中堅に退いて五味川と代る)濱崎の右中間フライを右翼手捕つたがこの時小池還り、杉谷高須三二進本田2―3後に投手フライ、差一點▼實業松尾遊側岩瀬四球井上二側して岩瀬を封殺井上二盗の時二壘手送球を落してセーフとしたが野原スローボールを一側

◇五回 滿倶宇佐美初球を遊擊右に直球單打し柴原空振の三振汐崎三側捕邪飛に死ぬ時捕手の氣附かないに乘じて宇佐美二盗したが小池スローボールを左飛▼實業中川遊側失に出たが二盗に死に吉田遊側松木右脚に死球を受けて出で鈴木初球を左翼に大きくフライしたが左翼手高須快走良くバックして塀際で好捕

◇六回 滿倶杉谷2―2後のストレートを右翼線上に落ちる絶好の二壘打し**山下期待に背かず初球高目のストレートを右翼塀越の大本壘打して杉谷と共に還り形勢逆轉** 高須中堅右に單打濱崎四球で高須二進本田投前にバントしたが投手三壘に好投して高須を刺し漸く一死濱崎投手の機をうかゞつて三壘にデレーデ・スチールを試みて成功し本田も二盗、宇佐美の1―2後の**スクイズバントは成功して濱崎を還し**自らは一壘に死に、本田この間三進宇佐美二側▼實業渡邊投側松尾四球を利して二盗、岩瀬三振で二死の時松尾三盗したが井上二側

◇七回 滿倶汐崎2―3後投手足下を拔く單打に出で小池は緩い球を左中間に二壘打して汐崎三進、滿倶の攻擊いよいよ急である、杉谷ストレートの四球で**無死滿壘次打者山下を迎へて實業悲壯な危機となる** 山下2―3後のカーヴはボールとなつて汐崎を押出し高須投側して小池を本壘に封殺したがなほ一死滿壘、濱崎1―2後見事に遊擊前にスクイズバントして杉谷を迎へ、而もこれは内野單打となつて自らは一壘に生き山下高須三二進本田捕前ゴロして山下本壘に封殺二死となつたが**宇佐美1―0後のストレートを左中間に二壘打して走者を一掃し更に三點を加へて滿倶この回既に五點を入れ勝敗漸く決したかの感を抱かしめ**柴原投側に終る▼實業、野原遊側中川死球吉田も四球に出て中川二進、松木も1―3後の四球で一死滿壘となり實業遂に好機を迎へ俄然色めく鈴木打者で1―0後の投球に**中川ホームスチールを試み捕手又落球して成功す**、この間吉田松木三―二進鈴木四球でなほ滿壘、濱崎の制球意の如くならず渡邊も2―3後の四球で吉田押し出されて還る(濱崎遂に退き荒木投手となる)松尾1―3後の四球で松木も還り鈴木渡邊三―二進、岩瀬も四球で鈴木還り一二進井上打者で0―2の時荒木中堅に退いて汐崎投手となる、井上2―3後の一打は遊側となつて岩瀬と共に二―一壘に併殺され**實業の四球連發に戰ひは全く混戰狀態となり**滿倶の危機漸く去る、併し實業四點を入れてその差は三點

滿倶最初の一點 四回表、小池の生還

◇八回 滿倶汐崎二側一壘手の落球に生きたが小池二側して汐崎と併殺杉谷三振▼實業(滿倶荒木退き梅本左翼、高須中堅となる)野原右飛、中川中飛、吉田の中堅直球性フライを野手一度手にしたが落し吉田一擧二進、松木の遊擊後方テキサスフライは杉谷の好捕に止む

◇九回 滿倶山下スローボールのカーヴを空振して三振、高須三側梅本投側失に生き本田一壘左を直球で拔く二壘打して梅本三進、更に**中繼の二壘手本壘に高投した爲梅本を還し**本田三進、宇佐美二飛▼實業鈴木三壘強側後渡邊右前單打、松尾左翼右を拔く二壘打して渡邊を還し實業最後の追擊に急を見せたが岩瀬捕邪飛井上一側で空し

(滿倶)

		打數	得點	安打	犠打	盗壘	三振	四死	剌殺	補殺	過失
8.1	汐崎	3	1	1	0	1	0	2	0	0	1
5	小池	3	1	1	1	0	0	1	0	3	0
6	杉谷	4	2	2	0	0	1	1	2	5	1
3	山下	4	1	1	0	0	1	1	13	0	0
7.8	高須	4	1	1	0	0	0	1	2	0	1
1	濱崎	3	2	2	0	1	0	1	0	2	0
1.8	(荒木)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7	(梅本)	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0
4	本田	5	1	1	0	1	0	0	5	4	2
2	宇佐美	4	0	2	1	1	0	0	4	2	0
9	柴原	4	0	0	0	0	1	0	1	0	0
	計	35	10	11	2	4	3	7	27	16	5

(實業)

		打數	得點	安打	犠打	盗壘	三振	四死	剌殺	補殺	過失
6	野原	3	1	0	0	0	0	2	5	1	0
7	中川	3	1	0	1	1	0	1	2	0	0
1.8	吉田	4	2	1	0	0	0	1	0	0	0
3	松木	3	1	2	0	1	0	2	7	0	1
5	鈴木	3	1	0	0	0	1	2	1	1	0
2	渡邊	4	1	1	0	0	1	1	7	2	0
9	松尾	3	0	2	0	1	0	2	2	0	0
8	五味川	1	0	0	0	0	1	0	1	0	0
1	(岩瀬)	2	0	0	0	0	1	2	1	4	1
4	井上	5	0	0	0	0	0	0	1	4	1
	計	31	7	6	1	3	4	13	27	12	3

▲本壘打―山下▲二壘打―杉谷、小池、宇佐美、本田、松尾▲與へし死球―濱崎2(松木、中川)▲暴投―濱崎1▲逸球―宇佐美1▲併殺―滿倶2(本田、杉谷―本田―山下)實業1(井上―野原―松木)▲試合時間―三時間十二分

入場式(上)小川市長始球式(中左)片岡元選手表彰式(中右)スタンドを埋める觀衆(下)

戰塵餘滴

殺人打者山下 滿倶一壘手、六回表右翼塀越本壘打を飛ばす、この瞬間、右翼柵外のアカシヤが猛烈に左右動……と言つても風のためにはあらず、鈴成りの人々が球をよけたため、これを見たメーン・スタンドのファン曰く「落つこつて死にでもしたら山下君、名實ともに殺人打者」

鳩から豆鐵砲 試球式の際鳩を放つためにメーンスタンド上に祝籠を造る、愈々小川市長の始球で係員ウントばかりに綱をひいて籠を開けたが、大觀衆に恐れた鳩遂に出でず、これには係員も豆鐵砲を喰つた鳩のやうに目をぱちくり

晩飯の問題 夫婦者の好球家……夫は滿倶贔負細君は實業黨、俄然實業のリードに細君兩肩を張り足をふんばつていさも鼻か。六七兩回實業不振で滿倶大量得點、これで夫婦間の形勢も逆轉し御亭主は細君の膝を押へて力み返る、細君「わたしつまらないわ、かへりませうよ」御亭主なかなかたゝず、これでは晩飯が案ぜられる

内地、外地融和の 對抗武道大會

今秋拓務省の肝煎で

【東京特電九日發】拓務省では先般來堤政務次官等の肝煎りで内地外地の對抗武道大會を企圖しこれが具體化を急いで居たが今回拓務省に武道奬勵會なるものを設け同會主催にて内地、外地報國柔道試合を左の如く擧行することに決定これにより益々内地外地の融和共通を計る計畫である

一、主催 拓務省武道奬勵會
一、後援 拓務省、朝鮮總督府、臺灣總督府、關東廳、樺太廳、滿鐵、大日本武德會講道館
一、期日 九月
一、場所 兩國國技館か靖國神社境内相撲場、又は神宮外苑相撲場
一、選士 各二十名乃至三十名とし、外地は各地より選拔された聯合軍とし内地は各府縣に於いて豫選を行ひ、選士を決定する

なほ詳細については講道館武德會其他において近々協議を開き決定を見る筈

鞍山の費消事件

大信洋行出張所長の

【鞍山特電九日發】鞍山署では新興鞍山の發展を目ざして大連、奉天各地知名商店、會社の支店出張所が一時に增加したるにつき豫てその營業狀態内容、その代表者及び店員の行動に注意の目を光らせて居たが、市内大和町に昨年末より開設された大連大信洋行出張所に不正事件あるを探知した司法係では九日朝に至り俄然活動を開始し店員佐々義雄及び出張所長菊池六郎氏等を本署に召喚、帳簿其他につき嚴重取調をなすと共に大連本店に照會を發したが、店員拔ひ會計簿と出張所長より本店に報告せる數字に多額の開きあり、其間における數千圓の不足を菊池が横領費消したるものと睨まれて居る

石田支配人談 市内監部通四九の大信洋行本店に鞍山出張所主任横領事件の報をもたらすと支配人石田卯吉郎氏は驚いて語る

まだ何等の御手配にもあづかつてゐないので今お話を伺ふのが初めてです、當會社としては相當重大な使命を帶びさせてあつたのですが、困つたことをしてくれました、菊池君は會社にも永く勤めて居り、最近まで大連本社にゐたのですが、これまで何等失敗もなかつたので全然信用し切つて出張所事務をまかせてゐたので、社金の横領をしたとは全く意外です、佐々はあちらで雇つたので本社ではどんな人間か知りません

銀翼輝かして 若富士號着奉

【奉天特電九日發】山梨縣甲府靑年團倶樂部の在滿軍隊慰問の若富士號は九日午後零時半奉天南方に銀翼を現し無事西飛行場に到着した、飛行場には山梨縣人會大森氏堀内少將、石原數島小學校長その他多數縣人會の出迎へあり大森文江、石原貞子の兩孃は井上操縦士他搭乘者に花環を贈り一同祝盃を擧げた、操縦士井上善一君は語る

一日午後二時甲府を出發し二日名古屋、三日廣島、四日太刀洗、五日蔚山、六日七日京城、八日九日新義州に泊り本日奉天に飛んで來ました、一番困つたのは太刀洗に向ひ折柄の降雨を衝いて飛翔したことです、今回のコースで最難關とされてゐた玄海灘を一氣に飛ぶ積りでありましたが、惡い雲に遮ぎられて大村の海軍飛行場に不時着し天候の定まるのを待つて蔚山に向つたのですが、京城、新義州で遲れたのは許可がなかつたためです内地は殆んど雨ですが滿洲に來て暑いのには驚きました、關屋知事から滿洲國政府、關東軍司令官へのメッセーヂ、新海甲府市長より奉天市長へのメッセーヂ、山梨縣小學兒童の圖畫、綴方等を持つて參りました、これから新京、ハルビン、大石橋、大連等の皇軍の慰問飛行を續ける積りです

何若富士號は奉天に一泊する豫定である

夜間飛行

防護團照空隊の

九日夜八時より九時の間に來るべき防空演習に備へて大連防護團照空隊では日本航空會社と共同、遞信局加藤航空官以下の役員搭乘の上大連上空を二回にわたり夜間飛行を行つたが、非常な好成績を納めたと

水上防護演習 近日中に再演

大連防護團埠頭分團水上班では九日午後一時より滿鐵小蒸汽靑島(統監部)鐵島、鳳島、營城を動員して東防波堤外並びに北防波堤内にて海上防火演習並びに海上消毒演習を行つたが結果不成績に終つた爲め近日中に再演習を行ふことになり午後二時半終了した

空氣を燃料の 發動機發明

【東京九日發國通】無限無料の空氣を燃料とする發動機を今回日暮里の瀧川吉之介氏なる無名の發明家が各方面の後援で遂に完成の第一段に到達、正に斯界の一大革命を齎した、これは液體空氣の氣化壓力を利用する調定溫度動力發生の發明で七日工業界權威者の前で見事に世界最初の實驗に大成功を遂げた

中等體育大會

午後の成績

滿洲國帝政祝賀關東州中等學校體育大會は九日午後引續き潑剌たる靑年の意氣を見せて各種の競技を進め午後四時十分全參加校生徒は再び場内に整列、國旗降下式を行ひ、田邊學務課長は閉會の辭を述べ意義深きこの大會を終了したが午後の主なる成績左の通りである

▲四千米繼走(三年生)1大連一中九分十八秒一、2大連商業、3大連二中
▲四百米決勝 1池田(一)五四秒三、2林(二)3片田(商)
▲千五百米決勝 1蘇(公)四分二秒三、2裴(公)3横佩(旅)
▲圓盤投 1蔡(公)三二米五七、2柳(旅)二九、一八、3今井(二)二五米四六
▲八百米リレー 1高公(高、文孔、劉)一分三七秒七、2大連一中、3大連二中
▲走高跳 1奥山(商)一米七〇A 2宮谷(一中)一米六〇、3芳野(一中)
▲籠球 高公 41(19―15、22―4)19 二中
○決勝戰 高公 21(13 14―11 3)14 旅中
▲排球 高公 56 [illegible] 42 二中
○決勝戰 高公 43(21―14、22―20)34 旅中
▲蹴球、準決勝 大連一中 3(2―0、1―0)0 大連二中
高公 4(1―0、3―0)0 大連商業
○決勝(引分)高公 2(1―1、1―1)2 大連一中
▲ラグビー戰 ○一回戰 大連商業(不戰勝)
大連一中 6(3―0、3―5)5 旅中
○決勝 大連商業 14(13―0、1―0)0 [illegible]
▲角力 大連商業 6―3 大連實業
▲庭球 高公 12(4―1、4―2、4―2)5 一中
旅中 10(2―4、4―0、4―1)5 二中
商業 9(1―4、4―3、4―1)8 高公
二中 12(4―1、4―3、4―2)6 一中
旅中 9(4―1、1―4、4―1)6 高公
【順位】1旅中一〇點、2二中八點、3高公六點、4大連商業六點、5一中〇點

東部も罷業

埠頭人夫同情

【ニューヨーク七日發國通】米國太平洋岸の埠頭人夫罷業はその後益々重大化し西海岸諸港の海運業を全く休止狀態に陷れてゐるが更に罷業は東海岸にも飛火しニューヨークを始め東部海岸諸港一千名の埠頭人夫は七日俄然太平洋埠頭人夫に對し同情罷業を決行するに至つた

ハイラルに 畸形兒

【ハイラル九日發國通】當地大鋸通某露人方に昨日頭二つ、耳三つ目四つ、鼻二つ、口二つ、といふ畸形兒が生れたが迷信深い市民に聞え、地震の前兆と騷がれたので、これを撲殺したが早速アルコール漬になし標本として寄贈することになつた

獨佛庭球一勝一敗

【パリ八日發國通】デ杯歐洲ゾーン第二回戰ドイツ對フランスの試合は八日より當地に於いて開催されたが初日のシングルは一勝一敗となつた、スコア左の通り

フォンクラム(獨) 九―七、六―二、七―五 メルラン(佛)
ブウスウ(佛) 六―二、六―一、六―二 ヌルネー(獨)

傷病兵凱旋

北滿に於ける掃匪治安工作に從事し不幸沿線各衞戍病院に療養中の傷病兵四十七名は十二日午前六時二十分着列車にて、同旅順衞戍病院の二十四名は十時五十五分着列車で何れも來連十四日午前十時出帆のあるぜんちな丸にて内地に凱旋する

南沙河口幼稚園 十周年の祝賀式

南沙河口幼稚園では十日午後一時から同園において新築落成祝を兼ね十周年の祝賀會を開き餘興として幼稚園生徒の唱歌遊戲及銀鈴少女會の童謠舞踊、長唄舞踊を上演すると

玉井選手離連

大連實業團選手として昨年實滿戰及び東都における都市對抗戰に華々しい活躍をなした玉井良一氏はこの程勤務先の純昌洋行を退くと共に實業團を勇退したが九日出帆の香港丸にて離連歸京した、埠頭には實滿選手等多數見送つた

三田稻門に勝つ

【東京九日發國通】六大學倶樂部野球三田稻門戰は九日午後三時三十分神宮球場で三田先攻で開始八對六で三田勝つ

けふのメモ

▲防護團中央分團交通整理班演習 午後四時半より大連警察署振武館にて
▲防空映畫 午前十時、常盤座において
▲大連敬老會 第十八回高齢者慰安大會を午前八時三十分より大連劇場に於て開催
▲臺山屯神農園見學 大連園藝會主催午前八時半大正廣場集合
▲中溝氏歡迎朝餐會 午前七時二十分ヤマトホテル大食堂に於て
▲小平島釣競技會 午前八時より食料時報社主催の下に開催
▲醫大音樂部演奏會 午後七時三十分より協和會館に於いて開催
▲小銃射擊會 午前八時三十分より大連市民射擊會主催の下に春日池畔射擊場にて開催
▲電信電話會社運動會 午前八時半より大連運動場に於て

大分縣人歡迎會

大分縣人會では十一日午後六時から市内山縣通り大連亭支店において目下來連中の教育視察團の歡迎會を開くが會員出席希望者は縣人會事務所(電二一二一八番)に申込まれたしと、會費二圓

星ケ浦潮干狩

靑葉若葉の今日此頃は水の戀しい頃となつたが時期に相應しい滿電主催の星ケ浦名物潮干狩が明十日(日曜)に擧行さるゝ事となつた、當日は金州から多數蛤を移殖してサービスする他ポリドール・レコードの放送に一般の興を添へ森永製菓も十錢のキヤラメル・サック(五錢の分は二個)引換に空袋無しの景品一萬本を應援して坊ちやん孃ちやんを喜ばせる由、因にレコードのサービス及福引は早朝より、潮干狩は午前十一時から、電車は星ケ浦中門下車

大連園藝會 神農園見學

大連園藝會では滿洲野生の藥草研究を兼ね之等の觀賞利用法を研究のため十日臺山屯神農園を見學する事となつたので參加者は十日午前八時半までに辨當、水筒、植物採集用具、藥草用法筆記用具を携帶の上大正廣場に集合されたしと

俳句講演會

來る十一日午後四時十分より電信電話會社四階會議室において現代俳壇の巨匠松根東洋城氏の「俳諧の醍醐味」(續)と題する講演あり同社外一般の來聽をも歡迎する由

五十崎正大市會議員は年少にして支那に渡り山西省の保定軍官學校に教鞭をとつたこともあり、爾來大陸を離れないだけに支那語に堪能でこんな話がある。

……◇……

曾て〃沒法子〃の邦譯募集に〃都合により〃と應募して一等に當選したが、五十崎氏の講釋によれば、沒法子といふ言葉の眞意は日本人の所謂「仕方がない」といふ女々しい諦めでもなければ、一部の支那通が云ふやうに過去を清算してそこから雄々しき第一歩を踏出す諦觀でもない大陸風のヌーボーにして功利的な〃都合により〃といふ氣持が原語の含蓄を一番表現してゐるさうだ。

……◇……

なほ先日も衆議院議員歡迎會の席上、濱田隊長が「滿洲において日系官吏が事毎に内地延長主義を採るのは困つたものだ」と難じたのを聞いて「それを法匪といひ至言です」と共鳴して所謂法匪談を闘はしてゐた。

實滿戰豫想投票紙
何回戰でどちらが勝つか
住所
氏名

實滿戰豫想投票紙
リーディングヒッターは誰
住所
氏名

父奧田新三郎儀永々病氣の處療養相叶不申昨日午後十二時十五分於大連醫院死去仕候間此段御通知申上候
追而葬儀は來る六月十二日途中行列を廢し午後四時常安寺に於て執行可仕候
六月十日
大連市柳町八七
男 哲夫
妻 綾子
親戚友人一同

南蠻彩船　(154)

鈴木氏亨作
布施長春畫

親子の誓ひ（五）

「どうして、貴方様は、この御仁御承知でございますか？」

世音太郎は、彌陀王に反問した

「娘の楓が、以前奈良でいろく世話になり申した、南蠻堂坤齋殿で御座る」

「左様でございますか、坤齋殿とは如何なる人物で？」

「この仁ならば、如何な秘密を耳に入れても、洩らす憂ひは御座いませぬ」

「さは、またどうして？」

「御不審とあらば、わしからお話し申さう。實は先刻、二人の會話をこの部屋の一隅にて殘らず聞き申した。ハヽア、こりやわれ等と志を同うする御方ぢやさ、心中秘そかに會心の笑を洩らして居りました。申すまでもなく、われ等は呂宋助左衛門を狙つて居ります者、獵面冠者などは、われ等から見れば、たわいもない道化者に過ぎませぬ。御貴殿達が、さほどまで憎んで居られるとあらば、彼奴の寢首を掻き切る位、朝飯前と云ひたいが、宵の間の仕事でございますわしが身の上を咎めだてなさるより、お互に素性を明しあつた身分この上は共々心を合はし、一緒に仕事をしようでは御座らぬか？」

坤齋は懇々と談じ出した。

「それで不審が晴れました。わたくしの身の上、わたくしの名は御承知と思ひますから、今更改めて申し上げませぬ。萬事今後共よしなにお願ひ申します」

世音太郎は慇懃な態度で申し述べた。

「反つて拙者こそ痛み入る。今後共々力を合せて、お互の目的を貫徹するために進むといたさう」

坤齋も同じやうな態度で挨拶した。

「ついては、先刻ほど、改めて所望せられた品、それはなんで御座いますか？」

世音太郎は、改めて坤齋を見直した。

「そのこと〳〵。……實は貴殿方の話中ふと不審に思ひましたことがあつたので、立入つて所望したわけでござつた」

「されば、その品は？」

「青目の壺、赤目の壺！」

「えッ、青目の壺、赤目の壺！これがどうして、貴方様に必要で御座いますか」

「もとその壺は、助左衛門の手にありしもの、それを奪つたのが我等の一味、多分それは長いこと、奈良地獄谷の洞窟の中に隱匿してあつた筈、それが何うして貴殿の手に入り申したか？先づそれから伺ひたい位でござる」

「左様で御座いましたか。實は少しも知らずに居りました。わたしはある川徒から少しばかりの金で買ひとりましたもの、これを金に換へて、妹ともく、ある遠隔の地へ、旅立たうと思つてゐたので御座います。ところが、いろいろと探索すると、どうやらこの壺には、それ〳〵の理由があるらしく、それからは何人の手にも渡すまいと、堅く決心をしたわけで御座います」

「そのことも殘らず聞き申した。もともと拙者等が助左衛門を困らすためにやつたこと。彼等の手に渡られば、何人の手にあつても、別に構ひはございませぬ、出來るなら、拙者の手許に置きたい。それが爲めにお願ひ申した譯でござる」

「この壺二つ位、わたしにはさして必要もないことゆゑ、お渡し申しても差支は御座いません。さやうならば、この壺進ぜるといたしませう？」

「さうあつさり出られると、拙者も困る。相手方の手に渡られば、強ひて自分の許に隱しておかねばならぬといふわけでは御座らぬ。幸ひこの彌陀王殿の住居は、壺を置くに誂へ向きだ。當分この家へ預かつて、隱匿つて置くとしようでは御座らぬか」

「ではさういふことにいたしませう」

コト〳〵〳〵……。

風か！狐狸の仕事か、突然、戸を叩く音がする。

三人の眼は光つた。

マンニチ　ニチエウ　フロク

童話　難破船

政本いさむ
武田一路繪

ある海邊の出來事です。そのあたりの沖合はいつも波が高いので時々難破船があります。村の人は時化の晩になると、屹度、「今晩も難破船がありはせぬか」と、顔を見合すのでした。或嵐の夜のことです。何か異樣な警笛の音が、恐ろしい海鳴りの響の中から、微に聞えて來ました。村の一人がこれを聞きつけて早速村中に報らせました。若い男が、それは荒波の間を何度も何度もきり拔けたことのある海については相當に自信のある若い男が七八人で、この墨を流したやうな眞暗い夜を、この村を一とのみにでもしさうな勢ひで荒れ狂つてゐる大波の中へ、微な光を、（それは沖の方に當つて、屹度難破船のあかりでせう。）目當に漕ぎ出したのでありました。

村の人は心配しました。どうか無事で救つて來てくれればいゝがと、祈つてゐたのであります。それから一時間、二時間、三時間、荒波の中へ漕出した、たくましい男達は、歸つて來なかつたのでした。只沖の方に微な光が見えかくれしてゐるばかりです。「波にのまれたのぢやないかしら。」

村人の心は同じやうな不安に襲はれてゐました。若い男の親達は、狂つたやうに海岸を驅け廻つて、大聲で息子達の名前を呼び合ふのでしたが、答へるものは只恐ろしい波の響きばかりでありました。

◇

こんなことがあつて丁度一ケ年の月日が流れて、再び男達の船出した晩がやつて來ました。その晩は本當に珍しい程波の靜かな夜でありました。と、不思議なことに沖合の方に當つて夥しい提灯を懸けた美しい船が一隻見えました。生温かい南の風が囁るやうにうすら〳〵と吹いてゐる海面をだん〳〵と海岸近くへ寄つて來ました。若い男や女の歡聲が、面白さうなさゞめきが、三弦や鐘や太鼓に交つてはつきり聞えました。「おや〳〵。」

と思つてゐるとふつと歡聲がやんで、同時に今まで見えてゐた船も提灯のあかりも一時に消えてしまつて、たゞあとには鈍い潮鳴りが、うすら白い海の方から重たく聞えて來るばかりでありました。

すると、或海邊の家の庭にひよつくり奇怪な大勢の船の客の話聲が聞えて、それが又大うかれにうかれながら酒宴が始まつてゐるやうです。家の人は何事かと、そつと覗いて見ましたが、それは只聲ばかりで、ちつとも姿が見えないのです。不思議なこともあるものだと、何だか妙な不安にかられながら、じつと聞いてゐると、暫くして又ごや〳〵と船に乘移つたやうな氣配がして、やがて賑やかな提灯のあかりがぱつとついたと思ふと櫓聲も勇ましく、沖へ〳〵と漕出しました。

こんなことが幾晩も〳〵繰返されました。村の人は去年漕出したきり歸つて來なくなつた若い男達のことを考へました。（旅順の傳說から）

1 マリチヤン ハヤイネ / アラ ポンチヤン オハヨウ
2 ハヤク ガツカウヘ イキマセウ / ツバメハ ハヤイナア
3 イイ ハナダナア / ミチクサ シテハ イケマセン
4 ワツ ビツクリ スルヨ / ミチクサ シテハイケマセン
5 ガツカウノ カネガ ナリマスヨ / メガマハルヨ
6 ボクガワルカツタ ハヤク ガツカウヘ イキマセウ

こどもの考へ物　第二百回

やあ！なんだらう　これは困った

一寸智慧を貸して

皆さん、こゝに出してある寫眞をごらんなさい。これは新聞社の寫眞をうつす人がとつて來たものですが、なにがなんだか、さつぱりわかりません。みなさんは、考へ方が大へん上手ですから一つ教へてください。それで皆さんのお答へを、寫眞屋さんに見てもらつて當つてゐたら、いつものやうに二十名に限りご褒美をさしあげます。宛名は大連市東公園町滿洲日報社內「滿日日曜附錄係」用紙は官製ハガキのこと、締切は六月十七日です。

第百回の答　象の鼻の上

第百回の考へもの……松の大木に腰をかけて、バンザイをしてゐるやうに見せたのは、實は象さんの鼻のうへに腰かけてゐるのでした

何を出しても皆さんはよく當てますね。今度も殆ど正解だつたので籤をひいて次の方々にご褒美をあげることにしました。大連市內の方には新聞社から當籤通知のハガキを出しますから、それと引きかへになるべく早く本社でご褒美をお受けとり下さい。沿線の方には直接郵便でお送りいたします。

當籤者

▲大連森田稔▲同松井ツタ子▲同近藤吉雄▲同副島高次▲同大藤悟郎▲同北川文子▲同山田博章▲同波多江利行▲同松尾久子▲同上島壽榮子▲普蘭店佐藤義一▲海城根田米夫▲遼陽池田小澄▲奉天小林治雄▲公主嶺遠藤善治▲本溪湖八木敬▲奉天北之園功▲鞍山下山君子▲新京瀨戸口日出夫▲旅順永尾愛子

過ぎた日は歸らず

中等學校入學志願者のための

力だめし室

今年六年になつた皆さんは、來年三月には中等學校の入學試驗をうけなければなりません。といへば「ナーニまだ十ケ月もあるから大丈夫だ」なんていふ人があるでせう。しかし決してそんなに安心してはなりません。遊んで暮せば、いつの間にか日がたつものです。けれど過ぎた日は再びとりかへせません。どうか來年試驗をうけようと思つてゐる人は、今からしつかり勉强して下さい。今週から日曜附錄に皆さんの力試し室をつくります。ドシ〳〵試驗をうける氣持ちで力を試して下さい。（答は來週出します。）

算術

（1）次ノ比ヲ求メナサイ。
イ．16時：1日
ロ．0.8kg：320g

（2）次ノ比例式ヲトキナサイ。
イ．$7:9=1\frac{13}{15}:x$
ロ．$9:x=337.5m:300m$

（3）大工ガ8日働イテ18圓ノ賃錢ヲ得マシタ。此ノ割合デ33圓75錢ヲ得ルニハ幾日働カネバナラナイデセウカ。

（4）毎時4kmヅツ歩クト7時間ト30分カカルトコロガアリマス。ココヘ6時間デ行クノニハ毎時間イクラヅツ歩ケバヨイデセウ。

（5）職工9人ガ5日間働イテ賃錢72圓ヲトリマシタ。4日間デ96圓ノ賃錢ヲトルニハ職工ヲ何人ニシタラヨイデセウカ。

校長先生が海軍生活

非常時日本にあつて、まづ第一に知つておかねばならないのは、軍隊生活であるといふので、このまへ軍隊へ行つて兵營生活をして來た熊本縣の小學校の校長先生たちは、こんど陸軍ばかりでなく、海軍の方もといふことになり、三百五十二人が佐世保軍港におしかけました。そして軍艦敷島に乘組み、ほやほやの水兵さんになり、はだしてゴシゴシ甲板あらひをしたり、ハンモックつりに大まごつきなどしながらも、三日間みつちり海軍生活をして元氣に上陸しました。

1 ナンダイ キミノウケハ トテモ小サイウケダナ / オヤー ヘンナヤツガヰルゾ
2 キミハ オイシソウナニホヒガスルネ / アレ キミガワルイナー
3 マテマテ ワンワン / ニゲロ〳〵 ピヨピヨ
4 ピヨピヨ / オヤ ヰナクナツケヤツタゾ

5 オヤアンナコトイッテ ジマンシテルヨ オカシイナ ピヨピヨ / ボクガ ツヨイノデ コハガツテ ニゲテイツタヨ ドンナモンダイ エヘン

1 アリカ タベモノヲ ハコンデ キタゾ ウツヲ ツイテ モラツテヤラウ / ウントサ コラサ ヨイサ
2 ボクハ アワレナメクラデス タベモノヲ メグンデクダサイ / ソレハ カハイサウダネ
3 ドウモ アリガタウ ゴザイマス / サツソク アゲマセウ
4 アレツ ウツカリ メヲアケ チヤツタ / ナンダ ウソツキ タベモノナンカ ヤラナイヨ

貸間が空いても 聯か

コドモグラフ

八百萬ドルを燒く

大きな工場の機關室で、今一人のかまたきが何かしきりに投げ込んでゐます。これは石炭ではなくて、八百萬ドルといふお金です。……さいつたらみんなアッと目をまるくしてしまふでせうが、これはいらなくなつた手形です。アメリカのフイラデルフイヤの手形交換所で燒かれたものです。

これが繪です

たけり立つた馬の背に、いかにも愉快さうに乘つてゐるこの少女は、恐いと云ふことなんか少しも知らないやうですね……。だがこの寫眞は、ほんたうのものを寫したのではなく、フランク・ジヨンソンといふ有名な畫家が、エゼリンといふ馬上の美しい少女の姿をいつまでも殘すために苦心して描いた名畫です。こんな立派な繪を描いたジヨンソンさんは實は繪描きよりも本職は或る工場の組合長なんだから驚くではありませんか

ピアノのお稽古

ハリー・ウッドのジユアンリヨウナルドといふ有名なピアノの先生は、自分の彈いてゐるピアノの上に子供用の可愛い三臺のピアノをのせて、三人の子供達にピアノのおけいこをさせてゐます。アメリカの子供達はなんと愉快なお勉强の仕方をしてゐるではありませんか。でもお行儀の惡い子供はすぐ先生に見つかつてしまひますね

人間の心を、形に現はす

テッド・ウエダハスといふ人は、人間の心を色々な材料を使つて形にあらはして、ニューヨークで人々にみせました、この寫眞の向つて左にあるのは、有名な軍事通信家ギブソン氏の心です。右はイギリスのウエルス皇太子殿下のお心ださうです。この繪はほんたうは「構成派藝術」といふ名前で呼ばれてゐます。下の寫眞はそれを考へ出したテッド・ウエダハスさんです。

競爭飛行の腕試し

ことしの十月には、イギリスのロンドンからオーストラリア迄競爭飛行が行はれます。この飛行には全世界から四十二人の飛行家が集まることになつてゐます。そのうちの一人としてオーストラリアから出るデセベルスキー少佐は、こんど使ふ飛行機に乘つてアメリカのニユーヨークの空をとんでうでだめしをしました。（寫眞はその時、ほかの飛行機からとつたものです）

氷山のある海で　どうです、水泳とは……

この寫眞は氷山を見廻りする船の上からとつた寫眞です。大きな氷が海上をふわり／＼浮いてゐる、その陰で水泳をしてゐる二人のおぢさん、水が冷たくて體が凍つてしまひはしないかとみなさん心配になるでせう。しかしご安心下さい。海の水は冷たいどころか、こゝは溫い水が流れて來るところなので、普通の水より溫いくらゐださうです。

取らぬ狸の皮算用

ボーナスが近づきました

里歸りボーイの腕にも金時計

ボーナスの金だとわかる新紙幣

ボーナスへもう流行を妻見つけ

どうかと思ふネ

チビ「牛肉とは有難い、さては御主人たんまり出たナア」
ゴロ「アンナ能なしのチビでも主人とへ良ければボーナスにありつけるとは何うかと思ふネ」

ボーナスが出ると缺席急にふへ

滿洲國にもボーナスがしこたま出ました

ナスはナスだが……

父「今年のボーナスはどの位出るかな」
子「お父ちやん、ボーナス僕も食べるんだ」

レヂスターお孃さんが賞與を貰ひました

一年前の回顧

人形使節の大歡迎（六月十日）

小さな手を差しのべて滿洲國と日本とが、いつまでも仲よしになるやうと、はる〴〵東京から握手を求めに來た人形使節をお迎へする爲めに、大連の協和會館で眞ごころ籠めた歡迎會が午後七時から催されました。場内は小學校、女學校公學堂の生徒達や市民で埋められ使節松平朋子、川島悅子、坂本佐和子さんのお孃さん達は、ほんたうに嬉しさうに見えました。そして大連各小學校、公學堂等の代表者が歡迎の言葉を述べたり色々な餘興をやつたりしました。

帝國三大スローガン（同十一日）

世界經濟會議に日本からも代表を送つて帝國の立場を世界各國に徹底させることになつてゐましたがそのスローガンが決定されました第一に帝國政府は國際經濟軍縮の促進を計ること。第二は各國通貨の自由の可及的恢復、第三は各國人民の購買力增進と云ふ三つの方針ですが。列國の提案に對しては熱心に討究して我が國として支持し得られるものは提案國と協力してその實現に努力する事になりました。

馮玉祥の覇圖挫折（同十二日）

馮玉祥は西南政府と合流し反蔣運動資金として約百萬ドルを西南政府から受取り、更に二百萬ドルを受け取ることになつてゐましたが西南政府幹部の分裂のため二回目の二百萬ドルは遂に馮の許に送られないやうになりました。このため馮は軍資金に缺乏を來たし孤立の狀態に陷り甚だ苦境に立つに至りました。一方馮と事を舉げるため一萬有餘の兵を率ゐて張家口に向つた方振武軍は漸次兵力を增大し二萬餘の大兵となりましたが、約束の馮から軍資金の分配もなく滿洲國劉桂堂軍との決戰は避けられぬ狀態となりました。

焚書日本にも飛火（同十三日）

共產黨の名で左翼書籍刊行の元締格であつた藤岡淳吉氏は、突如として十五年のプロレタリヤ運動から遁れ右をして日本的社會主義を樹立し、國友社と云ふ團體を結成して更生することゝなりました。それで一萬餘の既刊書を日比谷公園廣場で焚書をなし度いと自ら警視廳と憲兵隊を訪ひ懇請しましたが許可されず、結局深川塵埃燒却場で燒くことにきまりました。

米國新艦建造計畫（同十四日）

アメリカの總額三十三億弗の國家產業復興法案は、十四日大統領の裁可を經て公布されましたが、その結果同法海軍建造條項に基いて新艦建造費二億三千萬弗の第一年度四千六百萬弗が今後三ケ月の内に海軍省に廻附されることになりました。

工場勞働法の制定（同十五日）

滿洲國民政部では全滿產業勃發に伴ひ油房釀造、製材、製鐵その他諸工業の勃興に鑑し、工場法、工場監督法、勞働法を制定して國內工場の統制監督を勵行し勞働問題について注意指導をなすことゝなり、關係諸法規の起草を急ぐこととなりました。

海軍第二補充計畫（同十六日）

我海軍では非常時國防の完璧を期するためには是非とも第二補充計畫に着手し遲くも十一年末迄に完成する必要があるとなして右の計畫に要する經費を九年度の豫算に計上することゝなりました、第二補充計畫案は軍令部で成案中だが航空母艦一隻、巡洋艦一隻、驅逐艦七隻、潜水艦六隻、敷設艦一隻掃海艇、水雷艇若干、航空隊五隊を增設する等がその骨子であることが發表されました。

今週のお献立

香川あい子

	朝	晝	晩
日	パン 紅茶 バナナ	五目ずし 白魚と三葉清汁	牛べんと芹の清汁 海老の鬼殼燒 さわら刺身、燒海苔
月	わらび味噌汁	水烏賊と蕗の煮附	さよりフライ 豆腐と靑海苔の清汁 筍の木の芽和へ
火	杓子菜味噌汁	鍋うどん	ビフテキ 燒パンスープ 野菜サラダ
水	若布味噌汁	鯖の鹽燒	かき玉子の清汁 海老と鯖の揚げずし 野菜物のおでん
木	大根味噌汁	里芋と蓮の煮付	トースト ライスカレー 福神漬
金	しじみ味噌汁	鮭の粕漬	靑豌豆御飯 かまぼこと三ツ葉清汁 わらびの三杯酢
土	馬鈴薯と人參と靑菜の三色味噌汁	オムレツ	蓮子鯛の鹽燒 豚だん子の清汁

胃腸・榮養

錠劑 わかもと

專賣特許

腸

機能衰弱に 榮養酵素療法

急性慢性胃腸加答兒

―胃部に自發痛又は壓痛あり、腹部にも疝痛、腹鳴あり、一日下痢、數回に及ぶ症狀―

急性胃腸加答兒は直接生命に及ぼす危險は尠いが、一時的の衰弱はかなり高度に達し、他に合併症―例へば結核疾患を有する如き場合は、その病勢を惡化せしむる影響が大であり、また慢性症に移導すると、治療に時日を要し、體力の衰弱容易に恢復しがたきに至るが故に、なるべく速かに適當の處置を講じなくてはならぬ。

腸疾患の治療には化學製劑の外に、生物製劑「錠劑わかもと」がある。これは乳酸菌の如く自己の保有す酸素によつて、腸內細菌の繁殖を防止し、整腸制腐の作用あるのみならず、更に生成する毒素の吸着排泄、消化吸收機能の促進等幾多の特長を有し、なほ腸の衰弱に對して甚だ必要なるヴイタミンB其他の榮養を併有するが故に、絕食、乃至制限食に際して、體力補給の効果をも期待し得られる。

なほ本劑はヘーフエ菌劑の特質として時日の經過と共に菌の生活力減退し、効力從つて、減殺されるといふのが如き缺點なきは使用者にとりては甚だ便宜とすべきである。

乳幼兒消化不良

―哺乳か又は食餌を欲せず、吐乳し、綠便粘便等一日數回あり、發育不良なる症狀―

初夏に入ると共に、乳幼兒の消化不良罹患率は急に增加を見るがこれは氣溫の上昇と共に消化管內の細菌繁殖が旺盛となり、幼弱な胃腸機能を障碍するのが最大原因である。

同じ消化器障碍でも、乳幼兒の消化不良は大人のそれに比して急性的經過を採り、症狀も重篤である。從つて處置も敏速にして、過りなきを要する。勿論速かに專門家の治療に委ぬべきであるが、家庭にてはそれに併用する療法としては、「錠劑わかもと」の投與が望ましい。醫藥と併用して何等害なきのみならず、消化機能の恢復、減退する體力の補給、整胃制腐等に醫藥を助けて効果を促進する作用が多い。

殊に醫治を要せぬ程度の輕症や豫防に用ひては甚だ便利で離乳期の食物變化に際する防護として推奬される。

消耗性衰弱症

―肺結核、肋膜炎、腹膜炎、等にて身體削瘦し、食慾不振、榮養低下、盜汗、不眠の症狀―

肺、肋膜、腹膜等の結核疾患ある病者は結核菌毒の侵蝕によりて胃腸機能もつとも障碍せられ、腦神經の障碍これに次ぐ。

微熱が徐々に高昇し、疲勞感增加する等、病勢の進行を暗示する患者にあつては、安靜を守ることが必要とされ、從つて胃腸の機能はこの理由からも鈍麻する傾向におかれる。されば こゝに胃腸を振興する藥劑の服用は極めて必要である。

「錠劑わかもと」は胃腸の衰弱を恢復するに有力な諸多の成分を含み、榮養素と酵素の種類は數十種に及ぶ。殊にボアスがヘーフエ中に發見して食慾素と名づけたホルモン性物質をも含み、食慾を增進する効果にすぐれ、且つ有機燐酸化合物の豐富なるによつて、神經の衰弱、盜汗不眠等をも輕快せしめる。

適應症

- **慢性衰弱症** 肺炎・肺結核・腸結核・肋膜炎カリエス・貧血・脚氣・神經衰弱
- **胃腸諸症** 胃腸加答兒・胃酸過多症・胃アトニー・胃擴張・胃潰瘍・食慾不振・便秘
- **虛弱乳幼兒** 消化不良・綠便・粘便・虛弱人工榮養兒
- **姙產婦衰弱** 惡阻・產前產後の衰弱・乳汁分泌不足

醫者に捧ぐる特說欄

本會のヘーフエ菌劑「わかもと」が一今日の如く醫療界に普及し、ひいて藥用酵母の日本藥局方に收載を見るに至りたるは、偏へに臨床醫家各位の理解ある御協力の賜物として感謝の至りに耐へず。こゝに感謝の微意の一端として、主要なる新聞廣告の紙面を割き、醫家に捧ぐる特別欄を設け、海外の貴重文獻を譯出紹介せんとす。日新の醫學は新知見、新業績相踵ぎ、絕えざる注意を拂ふ必要あるは言を俟たずと雖も、繁忙なる開業醫諸賢は一々蒐集繙讀の勞に耐へざるべく、仍而本會は多大の經費を投じて海外醫學刊行物を蒐集し、學術研究部において拔粹譯載し、諸賢の參考に供せんとす、我國醫學の進運に多少の寄與する所あらば光榮之に過ぎず。

胃疾患の新らしき診斷法 胃液の乾燥像

獨逸ライプチッヒ大學內科 ヘンニング及びノルポート

Zeitschr. f. Klin. Med., Ed., 126, S. 1133.

胃疾患の診斷は、胃液の分劃的採取、胃のレントゲン像、殊にその粘膜皺襞像、胃運動曲線、ガストロスコピー(胃鏡)、ガストロフオトグラヒー(胃內撮影)等、輓近幾多の精緻巧妙なる診斷、補助法の陸續創始せらるゝに及んで、一段の進境と確實性とを加ふるに至つたが、今尙胃炎の如き一見平俗なる胃疾患の診斷に際しても、信憑に値する確固たる臨床的根據を捕捉することは、しかく容易ではない。

最近獨逸ライプチッヒ大學內科モラウイツツ敎授門下のヘンニング及びノルポート兩氏は揭題「胃液の乾燥像」なるものを創案し、或種胃疾患の診斷に對して、之亦若干の脊料たり得る事を提唱した。

空腹時胃ゾンデを用ひて採取した人胃液を濾過し、その一滴を載物ガラス上に載せ、之を三十七度の孵卵器內で蒸發乾涸せしめた後黑色不透明なるガラス上に置いて之を肉眼的に觀るも、或は之を顯微鏡下に觀察するも、無常特異なる乾燥像を認め得ると云ふ。

今健康なる胃より採取した、純粹なる胃液の乾燥像を肉眼的に觀るに、乾燥殘渣の中心部は、飩き絹絲樣光澤を呈する、薄き灰白色乃至白色の、ホモゲーン(特質)の層をなし、之に境する、甚だ狹き周邊部は中心部と略々同質であるが、僅にその厚さ大である。健常純粹胃液のそれと著しく異る點あ之に反して、或種胃疾患々者の胃液乾燥像を觀るに、肉眼的に既に紋上のる事が發見出來る。卽ち最も顯著なる相違點は周緣部に於る特異なる輪狀帶の出現(之を「輪環現象」Rlng Pen0-meur と呼ぶ)である。之は滴下せる胃液の乾燥殘渣の外部を更に圍繞する幅廣き、ガラス樣光澤を呈する輪狀帶であつて、中心部に比して常に著しく高まつてゐる。

顯微鏡的檢査によるに、乾燥像の中心部は特異なる食鹽結晶の格子を形成し、最も屢々羊齒葉狀の直線的配列をなし、時として鉛子形排列を呈し、或は又迂曲せる星芒狀乃至乳嘴狀を示す。一般に健常胃液に於ては直線的排列を觀るを常とする。健常胃液乾燥像の周緣部は顯微鏡下に於ては、透明、無構造なる細條たるに反し、上述の輪狀帶は顯微鏡的には一層劃然たるものであつて、標本の周緣を幅廣く周繞し、障壁狀に高まり、ガラス樣透明なる層をなしてをる。完全にホモゲーンのこともあるが、時にそこに特異なる龜裂(直線放射狀、波狀或は弧狀)を觀る。

この輪狀帶の出現は一體何に由來するか。著者等は恐らく胃液中に含まるゝ蛋白量が之に關聯を持つであらうとの想定の下に、先づ輪環現象を示さない健常胃液に、少量の血清又は卵蛋白を添加したところが著明なる輪狀帶の出現を觀た。のみならずこれら添加蛋白量の增加と共に該輪狀帶の幅員も亦增大することを知り得た。蛋白に富む尿の乾燥像も亦全然類型的の輪環現狀を呈すると云ふ事實は、又若干之を裏書するに足る證左と看てよからう。尙に著者等は該周緣輪狀帶はクサントプロテイン反應及びミロン氏反應を呈する事を確め得た。最後に著者等の一人は胃液の總蛋白素量を測定することによつて、含有蛋白量多き胃液は輪環現象を呈するに反し、蛋白量少き胃液には殆ど輪狀帶を認め得ざることを立證した。此等の事實は胃液乾燥像に於ける輪環現象、卽ち輪狀帶の出現は、胃液中含有蛋白量の增加を示す確證であることを物語るに充分である。

然らば胃液中蛋白量の增加を觀る疾患は如何なるものであるか。著者等の經驗に依るに蛋白に富む胃液は主として胃粘膜實質の瀰漫性障害の場合に於て之を認め得ると云ふ。更に胃鏡檢査によつて確診し得た胃疾患者に就ての臨床的檢索並びに犬胃に於ける實驗的研究の結果、叙上の胃液乾燥像に於ける輪環現象は、惡性貧血患者の無酸症、重篤なる胃炎、殊に粘膜萎縮の場合に於て、無常缺くることなく之を觀察し得ることが明確となつた。因に該輪環現象は胃液酸度とは何等關係がない。

藥價低廉 三百錠入 一圓六十錢

發賣元 東京芝公園大門際 株式會社 榮養と育兒の會 電話芝代表(二七五番) 振替口座東京一七〇〇番

海外代理店 三井物產株式會社

醫學博士 小田美穗先生著

醫者の來るまで

無代添附

一家に一冊常備して御重寶な家庭醫學の栞

全國藥店にて「錠劑わかもと」大小に拘らず御買上の方に一冊宛進呈

梅雨期から夏にかけて、病魔の跳梁する時が近付きましたので、本會は特に斯界の權威醫學博士小田美穗先生にお願ひして家庭に於ける病氣の手當法を詳記した家庭醫學の栞「醫者の來るまで」を執筆して頂き「錠劑わかもと」御買求めの方々に無代で進呈することに致しました。早速最寄りの藥店にてお求め願上げます。

新發賣!

御便利な携帶用 新蒔繪容器入

六十錠・定價五十錢 黑・綠・京紫の三種

コンパクト型、松波模樣新蒔繪金屬容器、體裁がよくて携帶至便、昨年一定數を限り愛用者に進呈して多大の好評を戴きましたもの六十錠入定價金五十錢として全國藥店から一齊發賣いたしました。御家庭の御常用に、御外出に、御愛用を願上げます。

(明治四十年八月二十一日第三種郵便物認可)

滿洲日報

六月九日發行

發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 木村武盛
大連市東公園町卅一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

伸び行く國都の姿を 御興深げに御覽

御名代宮建設局に御成

【新京特電九日發】御滯京第四日目の九日、秩父宮殿下には滿洲國々都建設狀況御視察の爲、大同廣場國都建設局に成らせらる、午前十時御宿泊所を御出發の秩父御名代宮殿下には同五分鄭國務總理大臣、遠藤總務廳長、阮建設局長、結城總務處長及び近藤技術處長等の御出迎へを受けさせられ、同局玄關御車寄に御着

建設局

高等官、同待遇者及び文教部高等官、同待遇者正門兩側に整列奉迎申上げ、直に鄭國務總理大臣、遠藤總務廳長及び阮局長の御先導にて二階正廳に入らせられ、鄭總理及び阮局長より國都建設狀況を聞召され、續いて同局屋上に成らせられ親く伸び行く國都新京の建設狀況を御視察遊ばされた、屋上より一望すれば、新京全市は全く視野のうちにあり舊市街はもとより國都新京として四通八達の豫定のプランが着々として實現しつゝある狀況について阮局長は謹みて御說明申上げ、殿下には殊に

御興深

げに初夏の曠野に伸び行く國都を御覽遊ばされ、長くも南は南嶺から北は寛城子の事變當時の新戰場を遠く御俯瞰遊ばされ、當時を御偲びあらせられた上、約一時間に亘り新京の建設狀況をつぶさに御覽遊ばされ再び正廳に御成の上御少憩、同十一時三分鄭國務總理、遠藤總務廳長、阮建設局長、結城同總務處長及び近藤技術處長をはじめ同局高等官同待遇者及び文教部高等官、同待遇者等關係諸員奉送のうちに御宿泊所に御歸還あらせられた

專門的御下問に 恐懼說明申上ぐ

阮國都建設局長謹話

【新京特電九日發】國都建設局長阮振鐸氏は謹んで語る

殿下にはこの度御初めて拜謁の光榮に浴するのでありますが、實に御颯爽たる御態度御英姿を拜察し殊に畏き極みであつた、而も私は國都新京の伸び行く建設狀況をつぶさに御說明申上げた所、殿下には畏くも種々御下問あらせられ、殊に時々は專門的な御下問を遊ばされた、水道、道路、電信、電話、地質、斯ういつた個々のことについて親しく御下問あらせられたが、特に記憶に殘つてゐるのは、水の問題について頗る御懸念あらせられ、將來人口が五十萬以上になつた時にはどうするかといふ實に有難い御下問があつた、それから地質の問題について又道路の問題についてもそれぞれ專門的な御下問を拜承致しまして自分としては全く恐懼感激致しました、なほ殿下には御豫定より十二分も御超過あらせられても更に御疲勞の御模樣も拜せず全く感激致しました

國都建設寫眞 帖獻上

【新京特電九日發】國都建設局において秩父宮殿下を御見送り申上げた鄭總理、遠藤總務廳長、阮建設局長、西山文教部司長等は殿下奉送の後正廳控室において休憩したが、この間鄭老宰相を初め阮局長等は今更の如く殿下の御下情に御精通になり、而も國都建設について特に專門的な御下問さへあらせられた點について一しほ感激してゐるが、なほ國都建設局においては國都建設狀況に關する寫眞帖を鄭總理の手を經て殿下に獻上申上げた

滿人學生五千 奉迎

【奉天特電九日發】奉天全市をあげて秩父宮殿下をお迎へする準備を進めて居るが、奉天教育廳においては十三日殿下の御來奉に對し五千の學生が日滿兩國旗を手に馬路灣から大西關に堵列して奉迎申上げる事となつた

御名代宮奉迎午餐會

八日駐滿大使官邸における菱刈大使主催の御名代宮殿下奉迎午餐會 向つて右二人目より沈宮內府大臣、桑島亞細亞局長、菱刈大使(一人おいて)植田陸軍中將、張海鵬上將、宇佐美顧問、林權助男、鄭國務總理、谷大使館參事官(宮內府御貸下)

大藏事件未報告に 政局極度に昏迷

法相の態度批難さる

【東京特電九日發】高橋藏相は小山法相の報告を待ちその責任を明かにするとの意思を明瞭にして居り、政局の轉換は一に法相の報告如何にかかつて居る、然るに法相は未だ問題の實體について何等報告せず、政局は極度に

昏迷

人心益々不安に陷り各省の事務も澁滯するといふ由々しき狀勢を現出して居る、首相、藏相、內相等首腦部もかゝる狀勢を頗る重大視し法相の態度につき多大の關心を拂ひつゝある、卽ち既に二、三週間を經過するに、未だ黑田次官等が起訴收容されてより犯罪の輪廓內容等その實體が判然しないといふことは頗る不可解である、御裁可を仰ぎ卽日起訴收容されて居り當然確證あつてのことゝ見られるに拘らず、今日に至つても報告がないといふ事は頗る重大である、一日も速かに實體を明かにし政府の態度を明かにしなければならぬといふにあり、各閣僚も擧げてこの意見で特に林、大角兩軍部大臣は一層

强力

なる主張者で陸相は特に首相と會見しこの旨を强調し進言をなした程である、これに對し小山法相が如何なる態度をとるか、檢察當局の措置について漸く批難が捲き起されて居る事情に照らし法相としての職責上重大事として俄然注目されるに至つた

海軍首腦部 重要會議

【東京九日發國通】八日午後四時半より海相官邸に海軍側非公式軍事參議會を開き伏見軍令部總長宮殿下台臨、同八時御歸邸、それより更に各參議官帝國海軍最高首腦部は午後十時過迄重要會議をなした、會議內容は東鄉元帥なき後の部內統制、軍縮會議への根本方針、聯合艦隊の戰技戰略問題に關し種々意見交換輿論の統一と協力、政府の外交政策等を論議した模樣である

政情惡化に 强硬意思表示か

軍部兩大臣の態度

【東京特電九日發】軍部兩大臣は九年度に劣らざる重要性を持つ十年度軍事豫算編成を目前に控へ特に海軍としては三五年の軍縮會議の前提たる豫備交涉が近くロンドンに開かれんとする際、國內政情の不安定は最も排擊すべきものとし、殊に疑獄事件の取調べ未了を口實として日を曠しうし、この間一部閣僚が靜觀主義の陰に隱れて種々畫策し政情を極度に惡化せしむる事を遺憾とし、この上かゝる態度を持續する時は閣議に强硬なる意志表示をなす手筈を決めて

各鐵路局 段制設定

【奉天特電九日發】鐵路總局では各路線の連絡統制に對し五路局、辦事處を設置し、總局は單なるヘッドとしての機能を發揮する程度で各路局の內容充實に力を注ぎつゝある、殊に教育、衛生施設の完備に各路局企畫課をして總局と連絡の上これに當らしめてゐる、それと同時に段制の規定を制定して各路局の完備を期することとなつた

金圓資本株式會社の 滿洲國內設置を認む

內地資本進出障碍除去

【東京八日發國通】日滿經濟の連絡統制については滿洲建國以來兩國政府間に愼重研究が進められてゐるが、最近頓に旺盛となつた內地資本の對滿進出に對しては兩國商法の相違や滿洲國內における金圓資本會社設立不能等の障碍があつたが、今回愈々日滿經濟統制の障碍除去に關する協定が成立した卽ち渡日中の滿洲國實業部司長高橋康順、關東軍特務部囑託小池弘兩氏と大藏省の津島財務局長、湯本國庫課長との間に協議の結果

一、滿洲國の會社法に特別法規を設け滿洲國內において金圓資本の會社設立を認める事

一、滿洲國商法を改正して日本內地と略同樣のものとし兩國の株式會社經營を同一規格に置き滿洲における日本資本會社の株式設立を認める事

等の原則的協定を決定した果その結、從來內地資本によつて滿洲國內に一事業會社を起すために二個の會社を設立せざるを得ぬ不便が今後除去されるわけだ

關東州內に國幣流通

州內の金融機關に取扱許可 拓務、大藏の方針決定

【東京八日發國通】滿洲國幣制につき拓務、大藏兩當局は協議の結果、關東州における金融機關に對しても國幣の取扱ひを許可する方針に決定した、このため漸次關東州內にも國幣の一般流通が必然的に行はれる事になるが、當面の好影響としては從來大連稅關にて徵收される金票による關稅收入が國幣に代る譯で、その結果滿洲國の關稅收入を國幣に兩替する必要がなくなり、從來の爲替差損が皆無となると共に圓及び國幣爲替の動搖を抑へる效果が期待される

關東廳には 公電無し

中村財務局長談

右に關し關東廳中村財務局長は語る

左樣な情報はまだ關東廳へは何も入つて來ない、この前自分が上京の折滿洲國財政部の星野總務司長と大藏省で會つたとき同省の當局とそのことに就て話合つたことがあつたが、惧らくこれ等がむし返され、結局州內流通も餘儀なからうといつたやうな程度ではないかと想像される、この問題は一切が長官の權限に屬することで、關東廳としては何等の方策も決定して居ない

州內流通 決定は當然

田中理財司長談

當部には別に公電が入つて居ないが、問題は昨年來の懸案であり、特務部その他と連繫して運動を續けて來たのだから新聞電報の如く決定するのは當然だと思ふ、若しさように決定されたとすれば吾々は甚だ欣喜に堪へない次第である

貴族院視察團 けふ旅順訪問

裏松子爵外六名及び小林貴族院書記官、外務省一名の貴族院議員滿鮮視察團一行は九日午前九時三十分旅順着先づ白玉山に參拜、關東廳を訪問、日下、中村兩局長、安永、御廚、小宮、本田各課長と挨拶の上、戰蹟を廻り正午長官々邸における午餐會に臨み、終りて兩局長その他各課長等から關東廳政務狀況の說明を聽取し、更に對滿行政機構、對滿政策等に關し熱心なる質問意見の交換を行ひ午後三時歸途についたが、途中清水土木課長の案內で龍王塘貯水地を視察した

藏本南京副領事 突如行方不明

【東京九日發國通】南京總領事館副領事藏本英明氏は昨夜十一時自宅と總領事館との間において行方不明となり搜査中であるが支那側に拉致されたのではないかと[illegible]重大視されてゐる

滿鐵重役會議

滿鐵重役會議は九日午前十時から八田副總裁、山西、山崎兩理事、石本總務、羽田鐵道兩部長參集のうへ開かれ羽田部長から秩父宮殿下に扈從した結果について詳細報告、十一時三十分散會した

有吉公使九日 上海に歸る

【南京八日發國通】有吉公使は七日汪精衛氏に會見、帝國政府の意向を傳達し本日外交部の各國使臣招待宴に列席してこゝに入京の使命を終つたので九日南京發上海に歸還する

黃紹雄氏南下

【上海八日發國通】蔣介石氏の命を受け西南の情勢視察に赴く內政部々長黃紹雄氏は今朝五時イタリー汽船コンテロッソ號で南下した、黃氏は先づ香港にて胡漢民氏に會見、次いで廣東、廣西、雲南、貴州に赴くと

北支交代 部隊出發

【東京九日發國通】天津並に北平に北支警備と在留邦人保護に當る事になつた駐屯軍交代部隊として第一、第七兩師團將兵〇〇〇名は八日午後六時特別軍用列車で品川驛發、驛頭には閑院參謀總長宮殿下の御代理下山中佐、渡邊大將、內山大將、各團體等多數見送つた

篠山部隊出發

【神戶八日發國通】北支派遣交替兵篠山部隊〇〇〇名は八日午後一時出帆の三池山丸で出發した

ばいかる丸船客

【門司特電九日發】十一日大連入港豫定ばいかる丸の主なる船客諸氏

產業合理化聯盟常務三井熊太郎、滿洲國服部製作所重役宮柿健、滿洲國官吏岩崎久男、正金銀行員別所甫、同富田稔、船舶業田中末雄、會社員光岡侃、同新田信好、山內貫、三浦弘一、阿部成嘉、礦業森本源一郎、日本稅制視察團劉紹維外八名

人事

▲猪子一到氏(滿鐵輸送課長)九日午前七時四十分着列車で歸連
▲大村芳網氏(足柄機關長機關中佐)九日午前九時發はとにて新京へ
▲杉野鍵次氏(同砲術長海軍少佐)同上
▲清水庸三郎氏(關東廳劍道教士)同上奉天へ
▲岡田正美氏(同)同上
▲足柄乘組員三百六十一名 九日午前九時二十五分發列車にて旅順見學に
▲栗原鑑司氏(中央試驗所長)九日出帆のはんこん丸にて內地へ
▲天滿善次郎氏(滿洲金融組合理事)同上
▲土方寧氏(貴族院議員)同上
▲門田新松氏(衆議院議員)同上
▲深澤豐太郎氏(同上)同上
▲土倉宗明氏(同上)同上

◇中間內閣を左右する中間報告が中ブラリンとは。
◇晝間の百鬼横行は聖代の奇ッ怪事、誅奸內閣出でよ。
◇過去の人閻錫山が本當に過去の人にならうとして居る。
◇抗日亡國、親日興國、さう悟つて來たのも時勢の力。
◇塚本耳鼻博士にかゝつては、滿石のネルソン提督も耳が痛い。
◇大連醫院で見舞客を見たら、みんな怪盜と思へ。
◇狙ふ手を自然は巧く逃れけり。

矢田部公使歸任

【東京九日發國通】昨年八月歸朝以來日暹親善に各方面と折衝してゐた矢田部公使はラクサ新暹羅公使と打合せを遂げ九日東京發富士で西下、途中より小松町に下車、展墓の上十六日門司發榛名丸でペナン經由歸任する事に決定

鍋島滿鐵參事

仙石元滿鐵總裁の秘書役として任し秘書役退任後閑職にあつた滿鐵總務部附參事鍋島嘉門氏は今回待命となり七日附社報で發表になつた、なほ氏は十四日出帆の[illegible]丸で內地に歸る筈

七寶の柱 (22)

小島政二郎
岩田專太郎 畫

パパの目を忍んで (四)

「いつか一晩——いや、晩は都合が惡いでせうから、晝間でもいゝ、ゆつくり御飯でも食べながら、その後のことでも語り合ふ機會を作つてくれないかな。兎に角、僕は大いに懷しいよ」

「私もよ」

「今日は」

「今日だつて構はないけれど、一人連れがあつてよければ」

「旦那さま?」

「まさか」

「アミ?」

「あなたも、顏位は知つてゐる人」

「誰だらう?男?女?」

「×田の山崎よ」

「山崎君なら、僕は舊友だ。小學校も中學もずつと一緒だつた。しかし、その後ずつと逢はないから、向うぢや忘れてゐるかも知れないけれど」

「それなら、猶いゝ都合ぢやないの。三人で御飯を食べて、一晩踊りませうよ」

「見せ附けられるんぢやないかな」

「お望みなら——。ホホホ」

女一人に男二人——餘り感心しないシチユエーシヨン(場面)ではないと思へたけれど、

(まあ今夜は、捨て石のつもりで——)

「だけど、山崎君にいゝかしら。無暗で僕が二人の間に水をさすやうなことになつて」

「若旦那は相變らずね。四方八方に氣を使つて」

弱小扱ひされたやうな氣がして、三枝は嬉しく自尊心を傷つけられた。自尊心を傷つけられると、三枝のやうな種類の男は、始めてガムシヤラになれるのだつた。

(それにしても、僕が戀の手解きをしてやつた女が、これだからな)

自分の知らぬ間に、戀の背丈のスラ〳〵と伸びたらしい、かなるの妖しいまでに美しい横顏を、彼はしみ〴〵見守らずにはゐられなかつた。

(あれから今日まで、かなるはどんな過去を持つたのだらう?)

いゝかなるの姿にも、目顏にも、表情にも、さうした未知の魅力が美しい陰影を柔かく投げ掛けてゐた。

「ぢや、まだ大分時間があるんだな。どう?二階へ上つて、休んで行かない?」

晩餐は三枝の奢りで、帝國ホテルへ行つた。それから三人でフロリダへ行つて、夜の更けるまで愉快に踊つて、外へ出た。

「ぢや、左樣なら」

まだ別れともなささうな三枝を後に殘して、かなるは山崎と一緒に圓タクに乗つた。

「ああ」

山崎は大きな溜息を吐いたまゝ、いいか胸を落して、仰のくやうにうしろへ頭をぶつけた。

「どうしたの?」

「舊友のお取持ちに疲れちやつた。君は罪な人だよ」

山崎は目をつぶつたまま、煙草の煙と一緒に吐き出すやうに云つた。

「どうして?」

「愛犬曰くさ、奥さま、隨分お獨りの時間が永うございました、ワン。やつとヨシのお言葉の掛かりました時には、急いでケンネル(犬舍)へ歸らなければならない時でございました、ワン」

「旨い、旨い。もう一度啼いてごらん」

「何を」

山崎は鎌首を持ちやげながら、汗ばんだ手を伸ばしてかなるの耳を引ツ張りに來た。

球棍にかけた此一戰
戰雲遼東の野に滿つ
熱狂のファン早くも殺到し
けふ實滿野球第一戰

傳統と演慣とにおいて全日本ファンの視聽を集注し全大連を揺り動かす實滿戰――本社主催大連實業團對滿洲倶樂部の野球戰は九日午後第一回戰の幕を切つた

此の日 朝來風やゝ強きも砂塵を立つるに至らず、水無月の陽光爽かに輝つて此の一大決戰を迎ふるには絶好の日和である、翠色いや濃き緑山麓の實業球場は夙に一切の準備成つて、待望のファンは早くも正午頃より續々詰めかけ午後二時には内外のスタンドは殆ど埋め盡さるゝ盛況を呈した晴れの爭覇に出場する

一二巨剛 ……は野武士的戰法を以て傳統を誇る大連實業團、他は科學的戰陣に堂々の正攻法を以て鳴る滿洲倶樂部、此の孰れが果して先づ第一戰を制するかスタンドの人々はダイヤモンドの白線を睨みながら或は實業の再勝、滿倶の必勝を論ずるものあり、先づ戰機來はスタンドよりの感がある、午後二時、ホームグラウンドを擁した前年度覇者實業軍は、今日の第一戰をものにして戰ひを有利に展開せんと張り切れんばかりの闘志で入場フリーバッチングを始め、實業一流の快打を放てば三壘側を占める實業ファンの拍手擊援颪の如く

又颯陣深く乘り込んだ滿倶軍もこれに應へて長短猛打、一壘側の滿倶黨また超熱狂、戰機愈々熟し觀衆益々加はり、球場の四圍は立錐の餘地もなく、球熱高潮して喊聲大纛衆を搖がす、時に午後三時

觀衆早くも殺到……入口にて

初夏の薰風讃へ
あす行樂の日曜
お天氣は少々悲觀的

ぎりくと暑い日が二三日續いたと思ふと氣の早い世間はもうすつかり夏の趣向をこらして了ふ、輕さうな女性の服裝も夏らしくふくよかに鋪道を彩るし、埃を撒いて歩く樣な撒水車の橫暴もさけ難く炎天の賜物だ、汗と埃にうだつちまふ人々の不平をよそに實滿戰第一回戰は九日土曜の人氣を一人で背負つて午後四時から實業球場で開始された、歡を追ふ人達の讃もさりながら皮肉にも出る催し物はすべてお天氣を求めて居る

▽…明日の日曜日をかざる種々な催し物の闘志横溢する實滿戰、或は蹴球戰、星ケ浦よきパパさなりママさなるほゝえましい潮干狩、釣魚競技會、大連劇場の敬老會、醫大の音樂會などくく初夏の日曜に相應はしい賑やかな一日であらしめたい、觀測所ではしかし

▽…今日あたりが好天氣の絹頂でせう、雨にはなりますまいが、まアいへば悪くなる一方ですと極めて悲觀的な樣子だつた

日滿兩國の體協
握手出來るか
日本體協副島伯が近く渡滿し
東洋體協に參加勸誘

【東京特電九日發】副島道正伯は令息同伴來る十五日東京發、郷里佐賀に立寄り約一月半の豫定で滿洲視察に赴くが、伯は今回國際オリンピック委員に推薦され大日本バスケットボール協會長（體協顧問）であるから、この機會に滿洲體協幹部と會見し東洋體協に參加を勸誘し日滿體協間にわだかまる感情を一掃し將來のスポーツ親善を圖る筈

右は日本體協が比島と共に極東體協を脱退し東洋體協を結成したに對し滿洲體協が今なほ依然參加を示さないが、參加を躊躇してゐる事情は東洋體協が日比兩國の極東體協脱退により結成されたといふ日本代表部の見解に對し、極東體協解消が合法的手段を執らなかつたことを知つたためで、極東體協は支那、蘭印、佛印三メンバーシップにより依然存在してゐることが判明し、各兩立することは將來の發展を阻害するものとし日比兩國の努力によりこの點を明確に斷定し東洋體協の確立をみるまで暫く成行をみる態度であるから日本體協としてはこの際成るべく速かに東洋體協設立の合法性を内外に聲明する必要があり、

副島伯今回の渡滿に當り、東洋體協結成の内容を說き融和を圖るもので過般來の紛糾關係解決に一縷の光明を認めてゐるが、問題の重點は東洋體協の設立の合法性に對する見解であらうと

電話詐欺未遂
球場監視人が

原籍佐賀縣、大連實業球場監視人岡崎富一（⿰）は遊興費に窮して電話詐欺を企み、電話帳によつて調べた市内彌生町四二機械器具商岡崎繁太郎氏が同姓であるのを利用して八日午後市内西通電話賣買業正直洋行に赴き岡崎繁太郎氏の名を詐稱して同氏の所有電話八三四〇番を二百五十圓にて賣りたしと申込んだが、正直洋行では岡崎富一が持參した印鑑に不審を抱き印鑑證明を要求した處、明日持參すると立ち去つたので、念のため八三四〇番を呼び出して右の旨をただすと繁太郎氏はもとより知る由もなく、大いに驚いてこの由を大連署に届け出たので

中等校體育大會
けふ旅順運動場にて

關東廳體育研究所及關東州學校體育聯盟主催の滿洲國帝政祝賀關東州内男子中等學校體育大會は初夏の風も爽かな九日午前十時から旅順運動場において旅順中學校、大連一、二中、大連中學、大連商業、高等公學校、大連實業の生徒四千五百名參加し開催されたが、定刻參加全員は場内中央に整列、日滿兩國旗掲揚式に次いで日下大會々長の開會の挨拶、體育歌の合唱などの開會式を終り全員の合同體操により大會は開始された、經過左の如し

△百米　少年組A組　一等佐々木（二中）十二秒二、二等高間（二中）三等山田（商）、同B組一等島田（一中）十二秒四、二等高橋（商）、三等金（公）

△百米豫選　A組一等内田（一中）十一秒四、二等近田（二中）、三等碇子（商）、同B組一等永野（二中）十一秒七、二等池田（一中）三等文（公）

△八百米決勝　一等蘇（公）二分十三秒八、二等和田（一中）、三等粟（公）

△三段跳　一等奥山（商）十二米七三、二等中村（二中）、三等最上（旅）

△二千米　一年生一等旅順高公四分二十九秒九、二等大連一中、三等大中

△砲丸投　少年組一等網（一中）十二米二九、二等大本（商）三等田中（二中）、同青年組一等柳（旅）十二米七三、二等岩橋（商）、三等原田

△四百米豫選　A組一等林（二中）五十五秒、二等井田、三等春秋同B組一等池田（一中）五十四秒九、二等孔（公）、三等吉野（二中）

△籠球　旅順高公三六―二四大一中

△排球　二中 67 商業 60

旅中 58 一中 51

△籠球　旅中 42 商業 34

△蹴球　高公 3 旅中 0

△庭球　旅中 商業

二中 高公 旅中 一中

△二千米競走（二年生）一着大連二中四分三〇秒三、二着大連商業、三着旅順高公

△走巾跳（少年組）一等田中（大連二中）五米三〇、二等高石（大連二中）五米一九、三等山口（大連一中）五米〇五

△走巾跳（青年組）一等大平（大連一中）六米五〇、二等碇子（商業）六米一九、三等古田島（商業）六米一六

△百米決勝　一着田野（大連二中）一一秒一（大會新記錄）、二着内田（大連一中）、三着文（高公）

超特急の運轉に
急行料金改正
最短區間制限を短縮

滿鐵々道部ではいよく來る十月一日から超特急列車の運轉を開始し、その他の全旅客列車についてもスピードアップを行ふこととなつたが、これに伴ひ現在兎角評判の悪い急行料金の根本的改正を行ふべく目下旅客係で鋭意研究に努めてゐる、即ち超特急列車は設備その他あらゆる點で現在の「はと」とは比較にならぬ優秀なもので、これの利用者は相當に多いことが豫想され、しかも牽引車輛の少いこの列車にバス乘客の乘車を阻止するうへからも相當額の急行料増額が要求されて居り、その代り超特急の座席は豫約申込制度として混雜を緩和する方針で、その他の急行列車については現在の十三、十四列車の如き準急行を廢止して全部を現在の「はと」級にまでスピード・アップする關係上、こゝにも急行料改正の必要が生じたのであるが、鐵道部ではそれを機會に現在滿鐵急行料決定の區間料が最短限料五百料といふ短區間旅客には極めて不利な條件となつてゐるため、これの最短限區間を短縮し全般的に旅客の便宜を考慮して改正することになつてゐる

中等劍道豫選に
育成校を排斥
某校劍道教師の運動奏功し
參加は僅かに二校

滿洲劍友會主催の全日本中等學校劍道大會滿洲豫選會は愈々明十日奉天滿鐵道場において開催する筈になつて居たが、同大會三年連續優勝の滿鐵育成學校排斥に端を發し遂に州内全中學校は結束して同大會出場を忌避し、更に州内側は州外中等學校に手を伸ばして育成排斥運動を行つた結果、參加申込終了せる州外中等學校一部學校も開催期日迫れる九日參加申込を突如取消すもの續出し、出場校は滿鐵育成、新京商業の二校となり主催者側を狼狽せしめてゐる

即ち育成排斥運動は昨夏本社が逸早く報道せる如く、工大主催の武道大會にその端を發し、その急先鋒とも目すべき大連○中劍道部教師は州内各中等學校劍道教師を勸誘し、育成は中等學校に非ずとの理由の下に當時黄金時代を作る育成を排斥したのであるが、全滿豫選會を開催するに當りその主催たる滿洲劍友會ではこの排斥運動を未然に防がんため、その主管者たる日本學生劍道聯盟に育成參加の適否をただしたるところ、主務官廳の認可ある中等學校として當然育成は參加資格ありとの回答を得たので、直ちに各學校に向つて勸誘狀を發したのである、然るにこれを快しとせざる前記○中教師は再び州内各校と協議の結果、同大會不出場を決議し更に州外にもこの排斥の手をのばしたので

その行爲たるや甚だ遺憾なもので滿洲中等學校運動界の前途に一大暗影を投ずるものとして各方面より非難の聲が多い

育成先輩語る

州内外不參加問題につき育成學校一先輩は語る

この問題は昨年もあつたのだ、そして自分達としては毎年かうした問題を繰返されるのは堪らないから根本的に解決して欲しいことを劍友會に申出て、劍友會から日本學生聯盟に育成の參加資格について問合せたところ育成は立派な主務廳から認可を受けた學校であり參加資格は充分にあるとの返事があつたのでこれは既にその時に解決をしてゐる、しかるに今年になつてこれを蒸返すのは可笑しな話で、殊に昨年優勝した選手を拔いて參加してくれなんて話もあつたが、これは劍道の精神を無視したことで、これでは育成が強いからいけないといふ理由になるではないか、現に角育成は劍道專門の學校ではなく、これが強すぎるといふのは結局練習の精神が違ふことを示すもので吾々の名譽であり斷然出場することに決めたのだ

護送された駒田
滿鐵籠拔には無關係
但し詐取一千數百圓

大膽不敵な滿鐵籠拔け犯人逮捕に躍起となつてゐる大連署司法係では既報の如く原籍大阪市浪速區河原町、當時市内乃木町二一前科四犯駒田義輔（二七）なる被疑者の一人として鋭意その足どりを追ひ奥地に逃亡中と判明したので、直に各地に手配の結果五日夜山海關領事館警察の手に逮捕されたとの入電に接したので六日大連署司法係眞光、遠藤兩氏を現地に派遣、九日午前八時駒田は兩氏に護送されて着連、直に司法係の手で嚴重なる取調べが行はれたが

駒田は本年五月初旬より最近までに西通蓄音器商一木洋行より蓄音器四臺、伊勢町大島屋より蓄音器三臺、鈴木洋行より蓄音器二臺、浪速町天賞堂よりプラチナ時計一個、金時計二個、春日町ホシヤ洋服店より洋服二着を籠拔け方法で詐取、又伏見臺某氏宅より衣類價格約百五十圓を窃取被害金額總計約一千數百圓に上つてゐる旨を自白したが滿鐵を舞臺とした森洋行の籠拔けは全然關係なしと云つてをり大連署としても見込み違り犯人は他にあることが確實となつたので、更に司法係員を督勵第二段の活躍に入ることゝなつた

護送されてきた駒田　大連署にて

全滿に手配
必死の搜査へ

滿鐵籠拔け犯人逮捕に關して第二段の活躍に入ることになつた大連署司法係では、現在までの搜査の結果、犯人は既に大連を脱出し、

"探偵小說家"が
大膽な犯行
名探偵、留置場で涙雨

奉天或は新京に潜伏してゐるものと思惟されるので、沿線各地警察署に對し當地における搜査の結果得られた犯人搜査手がゝりを急送して全滿に亘つて嚴重な捕物陣をしくことになつた

秋田縣生れ當時市内常陸町四三下宿屋勢州館下宿人杉澗末松（二〇）は本年四月實姉に伴はれて渡滿、姉に別れて奉天、大連、旅順を轉々としてゐたが衣食住に窮して市内吉野町名古屋館で宿料踏み倒したのを手始めに旅大の旅館を荒し廻り又常習的に自轉車の乘り逃げ等を續けて金を手に入れると終日旅館に立て籠つて天晴れ小說家氣取りで探偵小說創作のまれ事などをし七日大連署河野刑事に逮捕された時も探偵小說「スピード青春時代」等といふのを書いてゐたが

物語りは美貌の令嬢をめぐつて少年探偵杉春雄が活躍するもので末松自身もこの杉少年探偵にすつかり惚れ込み旅館荒しの目的で旅館、下宿等に投宿する際には常に杉春雄と僞名し小說に現はれる少年探偵とは正反對に少年怪賊ぶりを發揮してゐたもので時にはあつかましくも大連署保安係に泣きついて同署傭人室に一泊したり又或る時は小崗子西崗街派出所の某巡査を泣き落して就職依賴をする等大人も及ばぬ大膽な犯行をつゞけてゐたものである

大連署刑事部屋に連行された時には流石探偵小說かぶれの少年怪賊もしほれ切つてポロく涙を流してゐた

複試合も惜敗
デ盃庭球戰二日目

【イーストボーン八日發國通】デ盃歐洲ゾーン第二ラウンド日濠戰第二日ダブルス試合は八日午後イーストボーンのデボンシアコートにおいて擧行濠洲チームクロフォード、キストの組合せに對し日本チーム山岸、西村兩選手で對抗したが第一セット山岸のサービスで開始西村の調子出ず山岸一人奮しはおくつたが濠洲側の備へ堅く一ゲームを終へたのみで終り第二セット濠洲の見事なボーレーで奮戰も及ばず敗る第三セットに入りシーソーゲームを繰返し日本好調となり四對四の後二ゲームをものにしてこのセットを得る第四セット日本サーブをキイプして四對二となつたが濠洲盛りかへして四對三となしその後も互に接戰を續けたが七對七の時西村のサービス冴えず押され氣味となり奮戰も空しく遂に敗れ前日のシングルと通算して日本は第三ラウンドに進む資格を失つたスコアー左の如し

クロフォード	六	六	四	九	山岸
キスト（濠）	一	〇	六	七	西村

水上防護演習
けふ一時から

大連市防護團水上分團では九日午後一時より大連港東防波堤外において海上防火及び防毒演習を行ふこれには參加船舶二十隻に及び水上署の"つばめ"も出動して煙幕をなし假想敵を設けて壯烈なる演習を行ふが防火演習は防毒演習に引續き北防波堤東端外において煙筒を合圖に行はれ、大連丸が一般見學人を載せて埠頭二十一區より午後零時半出發した

防空懇談會

大連市各市商會役員並に滿洲國人有力者においては滿洲國民政部總務司文書科長曲秉善氏及び滿洲防空協會本部王德津氏來連を機會に十日午後二時よりヤマトホテルにて防空に關する懇談會を開催することゝ

電々會社運動會 滿洲電信電話會社では六月十日午前八時半より大連運動場にて運動會を開催する

天氣予報　十日

南東の風曇

滿潮（午前九時〇〇分 午後九時十分）

干潮（午前二時五分 午後三時一五分）

各地溫度（九日午前十一時）

大連	一九	奉天	二八
旅順	二〇	新京	二七
營口	二六	新義州	二三

今日の小洋相場（十一時半）金百圓につき百二十五圓二十五錢

新講談

丹下左膳 (130)

林不忘作　小田富彌畫

鎧櫃（五）

「異議あるぞ！」——といふ妙に罩もつた聲が、しんとした空氣をふるはせて、はつきりと一同の耳に這入つたから、さア、野郎ども、ぎよつとした。

膝に置いた兩手で、そのまゝ袴をギユッと摑んで、思はず身を固くしました。

誰よりも驚いたのは、當の丹波とお蓮樣、鐵十郎の三人——その五十嵐鐵十郎の手にしてゐる口上書の紙が、恐怖にカサ／＼と鳴るのが、聞える。

ピンの落ちる音も、大きな波紋のやうに響くといふ靜寂の形容は、かういふ息づまる瞬間のことを言ふのでありませう。

唇を眞つ白にした鐵十郎、かすれた聲を上げて、もう一度、

「峰丹波先生が、當道場のあるじに直られることに就いて、無論、誰一人として異議を唱へる者はないであらうな？」

「いゝや！おれは不服だ！おれは不承だ！」

地の底？地獄の釜の下？——陰々たる聲が……。

さても疾かつた、その時の一同の動作は。

パッと弟子どもが片膝立てた刹那、中から開いたんです、鎧櫃の蓋が。

お蓮樣は、後ろざまに手を突いて、今にも失神せんばかり——萩野は、傍らの侍女の手をグッと握つて、張り裂けさうに眼を見張つてゐる。

「何者だッ！」

叫んだ丹波、突嗟に腰を浮かすと同時、引きつけた大刀の柄に大きな手を掛けながら、

「出口入口に締りをしろッ！」

門弟のはうへ向かつて遽しい大聲。この相手は何者にしろ、道場から一歩も出さずに、押つ取り圍んで斬り伏せてしまはうといふので。

「ワッハッハッハ、大分面白さうな芝居だつたが、イヤ、この狹い中に身を屈めてゐるのは、丹下左膳、近頃もつて窮屈至極でナ」

聲とゝもに其の鎧櫃の中から、スックと立ち上がつた白衣の異相を眼にしたときには、傲岸奸略、人を人とも思はない丹波も、ア、ア、アと言つたきり、咽喉が痙攣りました。

大髻の亂髪が、蒼白い額部に深い影を作り、ゲッソリ痩せた頰。オ、！その右の頰に、眉の半ばから口尻へかけて、毛虫の匍つてゐるやうな一線の疵跡……しかも、その右の眼は、まるで牡蠣の剝身のやうに白く潰れてゐるではないか！——久し振りに、丹下左膳。

道場一杯に、騷然とどよめき渡つたのは、ほんの一二秒。さながら何か大きな手で制したやうに、シンと靜まり返つたなかで、左膳、空つぽの右の袖をダラリと振つた。枯木に白い着物をかぶせたやうな身體が、ゆら／＼と搖らいだ。

笑つたのだ、聲なき笑ひを。

「出口入口の締りをしろ！今夜てエ今夜こそは、一人殘らず、不知火燃ゆる西の海へ……イヤ、十萬億土へ送り込んで呉れるからナ」

ケタ／＼と響くやうな、一種異樣な笑ひ聲を立てた左膳は、細い脛に女物の長襦袢を絡ませて、鎧櫃を跨いで出た。

「サ、サ、支度をしねえか、支度をヨ！こ、この濡燕はナ、手前達の生温けえ血に濡れてえといつて先刻から羽叩きをしてきかねえのだ。ソーラ！この羽ばたきの音が手前たちには聞えねえかッ！」

と左膳、左腰に差した大刀の鍔元を、一本しかない左手に握つて鯉口を落しざま、搖振つた。

カタ／＼カタと、鍔が鳴る。

一同は立ち竦んでゐます……坐つてゐるのは、丹波だけ。

先生、腰が抜けたんぢやアあるまいな。

えいぐわとえんげい ◉

映樂館の銀幕に 三大傑作を公開

愈々本日から『霧笛』を上映　本紙讀者は優待割引

最近松竹日活の堅陣に對抗してめきめきと地盤をかためた、豊富なるスター陣を誇る新興キネマの二大傑作、村田實監督、中野英治主演の文藝作品「霧笛」（原作大佛次郎）並びに阪東妻三郎主演の股旅物語「天狗の安」（原作子母澤寬）はいよ／＼九日より映樂館において本社後援の下に問題の大記錄映畫、時の人松岡洋右氏主演の「青年よ起て」と併映されることゝなつた「青年よ起て」は既報の如く一九三六年の危險線を前に澎湃として湧き起りつゝある愛國の大旋風に一層の拍車をかけるべく企てられた利益を度外視したJOの愛國映畫で、憂國の巨人松岡洋右氏の血をはくが如き熱情を全六卷のフイルムに收めたものである、また「霧笛」は村田實監督近來の傑作で明治初年の橫濱を背景とし日本人を劣等人種扱ひする外人と、これに反感を持つて飽くまで爭はんとするハマの與太者とを主人公とした物語りて、阪妻の「天狗の安」は子母澤寬得意の三尺物語りの映畫化、妻三郎獨得の物凄い殺陣が張られてゐる、この感激と興味に滿ち充ちた傑作番組が一般ファンより大好評を博すであらうことは豫想するに難くないが、入場料は一般階上九十錢、階下七十錢を、本紙刷込みの優待券を持參すれば階上七十錢、階下五十錢に割引することになつてゐる（寫眞は「青年よ起て」の松岡洋右氏）

九日より映樂館で

〃新興傑作映畫〃の讀者優待觀賞會

阪妻プロ特作「天狗の安」
JOトーキー「青年よ起て」
新興現代劇部特作「霧笛」

會費
一般　階上九十錢　階下七十錢
讀者　階上七十錢　階下五十錢

後援　滿洲日報社

新興映畫觀賞會
讀者優待割引券
階上七十錢、階下五十錢
後援　滿洲日報社

新興映畫觀賞會
讀者優待割引券
階上七十錢、階下五十錢
後援　滿洲日報社

醫大管絃樂團 演奏會

十日協和會館で

滿洲醫科大學管絃樂團では滿洲交響樂協會の贊助出演を得て十日午後七時より滿鐵社會係主催、滿鐵音樂會、社員俱樂部並びに本社の後援の下に協和會館に於て演奏會を催すが、一行四十七名の充實したメムバーで會費は一般一圓、學生三十錢である、尚ほ當夜の演奏曲目は左の如し

一、第五交響曲（ベートーベン）
二、シエヘラザーデ（リムスキーコルサコフ）
三、提琴協奏曲（メンデルスゾーン）
四、序曲「復活祭」（リムスキーコルサコフ）

財界一言

大連貿易公所
計畫の意義が不明

立ち消えさなつたかに見えた大連市産業課立案の大連貿易公所設立案は今尚ほ命脈を保ち、原案を訂正、新に暫定的實行案なる名稱を附して商議や輸入組合、滿鐵など各關係者の内意を徵しつゝあるやに傳へられる、案の内容は暫定的實行案と稱する如く、當初の遠大なものでなく「三百餘坪のアパート又貸し」といつた程度のもので今更なから關係者をして啞然たらしめてゐる。

◇

市理事者といふよりも、産業課が何故本問題をかくも執拗に固執しつゝあるか、記者は産業課のためこゝに眞相の公表は潔よしとしない、少くとも産業課當局者はより大きな見地より見直す必要はないだらうか、記者をして論ぜしむれば貿易公所の如き事業は市の如き自治體の爲すべき筋合のものではなく、斯やうなものよりは寧ろ中央卸賣市場その他改善擴充を要すべき諸般の産業施設に主力を注ぐべきであると思惟する、産業課の新設された趣旨もこゝにあるのではないか、貿易公所を設立せんが爲の産業課であるならば寧ろ冗費節約の見地から撤廢するに如くはない。

◇

而して輸入組合、滿鐵、商工會議所のこれに對する態度も依然として消極的と聞く、また各府縣駐在員の意向も亦「御趣旨御結構」と合槌を打つ程度以上に出てゐないとせば一體誰の爲の貿易公所であるか、大連商工業者の爲めならこれよりも尚ほ緊急を要する問題が山積して居る筈である、また貿易公所立案者にして日滿支貿易振興策につき、より深き研究と認識があつたならば「暫定的實行案」の如き迷案を提示しなかつたであらう「無きに優る」程度の施設を以てして日滿支貿易を云々するはいさゝか自己陶醉に墮してゐないか、更に今回の案が市理事者の意見に基いて研究されたものであるとすれば市理事者は潔くスタートから考へ直さなければならぬ。（松柏生）

日本向增、歐洲向減
大豆を除き各品增加
最近八ケ月間の特産輸出成績

昭和八年十月から九年五月に至る八ケ月間の大連輸出特産物累計をみるに、大豆は百三十三萬三千三百五十一瓲、豆粕は六十七萬三千六瓲、豆油は五萬四千六百六十五瓲、高粱は六萬三千八百二十三瓲で、これを前年度同期の輸出累計に比較すると大豆は七萬九千瓲の減少だが、豆粕八百二千七百三十九瓲增、豆油六千七百二十九瓲增、高粱は一萬六千九百三十六瓲增と一齊增加を示してゐる、更に各仕向地別に比較すれば左表の通りである（單位瓲）

	自八年十月至九年五月	前年度同期
▲大豆		
日本	[illegible]	[illegible]
歐洲	[illegible]	[illegible]
南洋	—	—
米國	—	—
支那	[illegible]	[illegible]
朝鮮	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]
▲豆粕		
日本	[illegible]	[illegible]
歐洲	[illegible]	[illegible]
米國	[illegible]	[illegible]
南洋	[illegible]	[illegible]
支那	[illegible]	[illegible]
朝鮮	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]
▲豆油		
日本	[illegible]	[illegible]
歐洲	[illegible]	[illegible]
米國	—	—
南洋	[illegible]	[illegible]
支那	[illegible]	[illegible]
朝鮮	—	—
合計	[illegible]	[illegible]
▲高粱		
日本	[illegible]	[illegible]
歐洲	—	—
米國	—	—
南洋	—	—
支那	[illegible]	[illegible]
朝鮮	[illegible]	[illegible]
合計	[illegible]	[illegible]

卽ち大豆は日本向では八萬一千瓲の增加を示したが、歐洲向においては十三萬三千瓲の減少を來してゐる、歐洲向輸出減は豐作の聲に刺戟された先安氣構へによる買控へや、相場の慘落による出廻不振等が原因であり、日本向增加は豆粕需要の旺盛のため内地油房において消費增加となつたもので次に豆粕は日本向にて十二萬七千瓲の激增を示したが、これは相場の低落によつて硫安を完全に壓倒し、内地側の需要を喚起したによる、然るに歐洲向に於てはドイツの飼料粕に對する高率關税に妨げられて四萬四千瓲の減を示した、豆油は歐洲向に於て一萬四千瓲の增加を示して居るが飼料粕に對する高率課税のためドイツ國内の豆油の騰貴を來したため、自然輸出增加となつたものである、高粱は日本向で一萬瓲の增加だが、混合飼料としての需要が旺盛となつた結果であらう、他の方面においてはさしたる變化なく支那向輸出が依然として振はぬのは前年通りである

舊紙幣囘收
豫定通り完了か
月初既に九割方回收

【新京特電九日發】滿洲中央銀行が滿洲建國と共に舊政權發行銀行より引繼いだ舊紙幣は約一億四千二百萬圓でこれを各省別にすれば

- 黑龍江省　一千六百萬圓
- 同哈大洋　二千八百萬圓
- 奉天省　七千萬圓
- 吉林省　二千八百萬圓
- 合計　一億四千二百萬圓

であつたが其後中央銀行では各地分支店を督勵舊紙幣の引換に努力した結果、五月末日迄に總額の九割一億二千八百萬圓の引換を完了し、六月四日現在の舊紙幣殘存額は僅かに一千四百萬圓を剩すのみとなつた、就て期限の六月末日迄には全額の引換を終る可き見込みで舊紙幣引換班十班（一班約十人）を組織し、北滿、吉林、奉天の地方各縣に派遣盛んに引換に努めてゐるから恐らく流通期限の六月末日迄には大部分の引換をなしうるものと觀られてゐる、因に六月四日現在の舊紙幣殘存額一千四百萬圓の各省別殘存額は左の如し

- 黑龍江省　百五十萬圓
- 同哈爾濱　五百萬圓
- 吉林省　二百五十萬圓
- 奉天省　五百萬圓
- 合計　一千四百萬圓

間島農民に
復興資金貸付

【龍井八日發國通】吉林省内の農民復興貸付中、間島地方の貸付豫定高は二十七萬五千圓であるが、これは主として天災、匪災等々に依つて窮乏せる農民に對しその復興資金として貸與する事となつてゐるので、利息は七厘三年間の年賦償還である、間島の農村は滿洲事變以來の匪災で甚だしく窮乏疲弊して居り、一時の糊口をしのぐため三割乃至五割の高利を借り、全く奴隷生活を脫し得ない狀態にあるのでこの復興資金は農村更生の一大福音として歡迎されてゐる

十月以降
操短率緩和

【大阪八日發國通】午後二時よりの紡績聯合委員會で十月一日以降の操短率を七月一日以降操短率より更に三分八厘を緩和する事に決した

滿洲大豆工業認可
七月工場竣工
製油工業に一新機軸
二瓩半抽出機十基据付

アルコール抽出法による滿鐵の新大豆工業は試驗工場として計畫され工事中のところ特産對策を急ぐ關係上獨立した企業として經營することに決定、拓務省に認可申請中のところ八日認可下り、九日滿鐵本社にその旨通知があつた、新會社は滿洲大豆工業株式會社と稱し資本金百五十萬圓（全額拂込）で滿鐵は半株を所有し、殘り半株は油房關係者に配分することになつてゐる、生産能力は年三萬瓲の原料大豆を處理してこの内から七四％の豆粕と一四％の豆油と〇、五乃至一％のレシチンなどり、副産物として砂糖、油滓を生産することになつてゐるが

一、抽出粕はソヤレックスと稱し窒素含有量は八％で普通豆房の豆粕より二％多く、飼料以外に食料品となし得るもので、菓子パン、味噌、醬油、糊等の原料になる

二、豆油は普通油房の豆油はさらに精製せねばならぬが本工場の製品は優良で直に食用に供し得る利點がある

三、レシチンは有機性燐で人造バター、菓子等の食料用をはじめ皮革石鹸等の工業用、藥劑、營養劑等の醫療用として最近用途頓に擴大してゐる

卽ち本工場は行詰つた滿洲油房に新生面を拓くものでこれが成功すれば本工場をさらに擴大するか、若しくはこの方法によつて油房を改造するかによつて更生を圖ることが出來るので本工業を冷眼視してゐた油房關係者も急に態度を一變して株の割當を希望し、現在においてはむしろ割當方法に窮するごとき盛況を示した、なほ本會社の工場は目下大連寺兒溝で建設中だが七月中には完成して製品を出す豫定で、同工場の敷地は三萬平方米、建坪三千八百米、原料調製工場、抽出工場および副産物工場を主なる工場とし、抽出工場には二瓩半の抽出機十基を備へて一日百瓲の原料大豆を處理することになつてゐる（寫眞はほゞ完成した滿洲大豆工業會社工場）

獨代表ハイエ氏
大手特産業招待
八日夜ヤマトホテルで

ドイツ通商代表ハイエ氏は八日夜ヤマトホテルに三井、三菱、日清等輸出商側の代表者を招き滿洲大豆今後の取引に關して會談するところがあつた、内容については嚴秘に附されてゐるが、要するに屢々傳へられたやうに、ドイツは輸入資金の缺乏に呻吟して居り從來の如く自由なる輸入を許容することも困難なる事情にあるので、輸入統制の已むを得ざる旨を述べ輸出商側に於てもこの點に留意し輸出統制の方法を執られざるべきやの希望を開陳したものと推せられて居る

留換算率は
値下げが當然
日蘇交涉と我方針

【東京九日發國通】ルーブル換算率交涉は近く日蘇兩政府間に行はれる事となつたが、帝國政府の根本方針は大體左の如くである

一、帝國政府は最後的決定にいたる迄商議を爲すことに反對しないが、蘇側の主張するやうに値上げ交涉なりとは諒解せず寧ろ引下げを以て至當とす

一、蘇側は日本の圓價の下落を云々するが、嚮の幣原トロヤノフスキー協定は金本位離脫後に締結されたものであり、今日と何等狀況の變化はないのである、圓價の下落についての議論は成立しない

一、若し問題ありとすればルーブルの價値である、ルーブル貨の現在の購買力は今日においては殆んど零に等しく、闇相場で取引される有樣で、モスクワその他では二錢乃至三、四錢といふ廉價を示してゐる

從つて帝國政府としては値上げの理由の發見に苦しむ次第で、今次の交涉を機會に國際爲替關係を充分考慮し、三十二錢五厘を値下げするのが至當と信ずる

會商代表部に
紡聯出張員囑託

【大阪八日發國通】日蘭印會商は八日より開會されたが、問題の重要性に鑑み日本代表部では其の陣容を整備し萬遺漏なきを期する爲め紡績聯合會バタビア出張所員紡績聯合會理事補坂靜太郎氏、東洋紡績取締役谷口豐三郎氏を代表部囑託とする事になつた

和蘭公使バ氏
重光次官訪問

【東京八日發國通】オランダ公使パブスト氏は午後三時四十分重光次官を訪問、八日より開催された日蘭印會商に關し種々意見を交換し圓滿解決を希望して辭去した

朝鮮向粟減少

【新京特電八日發】新京鐵道事務所管内における朝鮮向粟の輸出は最近一日平均三百噸内外に激減した、右は朝鮮米が割安のため農家が常食の粟を漸次米に代へつゝあることが主なる原因である

豆信株主總會
廿三日開催
二分增配一割に決定

大連取引所信託會社では來る二十三日午後三時から取引所樓上會議室に於て定時總會を開催、昭和九年上半期收支決算の承認を求め、取締役一名の選擧を行ふ筈である當期の業績は既報の如く、銀高關係及び出來高の增加のため手數料收入の增收を來し、且つ有價證券配當金等の增加のため著るしく好轉したので、株主配當は二分增配の一割に内定、目下關東廳に認可申請中である、なほ取締役一名の增員は内地に多數の株主を有す

五月中
撫順炭賣炭高

撫順炭の五月中賣炭成績は次表の如く五十七萬八千瓲で昨年同期より約四萬瓲の增加を示したが、增加の主なる原因は内地向および地賣の賣行が依然旺盛であつたゝめである

	九年度	八年度
社用	一五〇	二七
地賣	一二四	一〇七
鐵道	三三	三七
製鐵	三八	二三
朝鮮	二八	二二
日本	二一六	一七九
海外	二五	九七
船焚料	七四	七一
計	五七八	五四〇
雜炭	一五	一四
總計	五九三	五五四

德泰專務更任
濱野氏は調査役

株式會社德泰公司專務濱野榮一氏は野村合名會社の社員異動により本社調査役に就任、後任は名古屋支店長三浦弘一氏に決定同氏は十一日來連の豫定、尚ほ濱野氏は調査役として當分大連に駐在の筈

歐洲財界危機
爆發性を持つ獨の現狀

まだ表面的なことになつて來ないので、詳細な外電は來てゐないが、事態の惡化を示す斷片的な報道は段々數多くなつて來た、歐洲財界の危機は刻々に迫りつゝある見込みのないゼネバの軍縮會議に聲舌を弄したり、日本のコーヒー茶碗や、靴下の輸入が殖えると云つて、喧嘩腰になつたりしてゐる間に、歐洲自身の頭上に火の粉がふりかゝらうとしてゐるのを御存じないのか。

世界を大觀して、米國や英國の經濟は、兎に角よくなつて來て居る、何だかだと批評はあるが、思ふやうに良化せぬといふだけで、良くなつてゐるのは事實である、英國などは既に不況前の落付きを取戾してゐる、フランス、スヰツル、和蘭などの金ブロック國は決して良くはなつて居らぬが、昨年頃の危なかつた頃に比べれば、多少小康を得てゐる、今、問題の中心はドイツで、その現狀は導火線に火の點いた爆彈のやうなもの一度これが爆發すれば歐洲諸國はその飛沫で、一大混亂を呈しようし、英米にも相當の衝動を與へるだらうし、我國だとて影響なしには濟まぬ、然らば何故、ドイツがそんなに危險なのか？

◇　◇

ドイツは外債の利子が全然拂へなくなつて了つたのでなく、幣制が將に崩壞しようとしてゐるのだこれが非常に怖ろしいことで、下手をすると、大砲を打ち合ふ事件が起らぬとも限らぬ、元來、ドイツは大戰では世界を敵としたのだから、戰時中の外債は無かつた、戰後は講和條約で外債募集を禁ぜられ、政府の普通の外債は一錢もない、しかし、戰後の産業復興には、ドイツ民間へ巨額の外資が流入した、この貸付は英米その他の資本家が、儲けやうとの考へから行つた投資が多い、ドイツ政府はこの民間への外資流入を利用して賠償金も支拂つて來た、これらの民間外債の外に、政府の特殊外債として例のドウズ・ヤング公債がある、これは賠償金をまけて貰つて、公債の形式にしたもので、その利子と年賦額はフランスなどからいへば、ギリ〳〵最少限度の要求で、何うしてもドイツは拂はればならぬものである、若しこの最少限度の支拂を拒むやうなら、フランスは干戈に訴へるかも知れぬ

◇　◇

ところで今度の世界不況の、そも〳〵の始めは、ドイツが前記の民間外債の支拂が出來なくなり、延いて債權者たる英國銀行の基礎が危まれ、佛國の英國に於ける金塊取付けとなつて、遂に世界の大不祥事を招來したのである、それ以來、ドイツの民間外債支拂は困難を極めてゐる、しかし、ドウズ・ヤング公債の支拂だけは、今日まで兎に角履行して來た、それを今度と云ふ今度は、全く拂へなくなつて了つたのである、近年のドイツは輸入を極端に抑壓し、出來るだけ出超額を殖やしてそれで外債を支拂つて來た、このためには政府は極端な貿易管理をやり、最近は滿洲大豆の輸入を禁止し、滿洲にとつての大問題を起してゐるがこんな無茶をやつても、なほ且つ追ひ付かなくなり、今年に入つてからのドイツの貿易は入超に逆轉し、そこを無理して外債支拂を繼續せねばならぬから、結局金塊の喪失となり、五月末のドイツ金塊保存高は紙幣發行高に對し、僅かに三分七厘と云ふ、全く以てウソの樣な少額になり、對外支拂能力が全く無くなつたのである。

◇　◇

五月下旬から伯林で開かれてゐる對獨債權者會議では、この事情を認めて、全債務の六ケ月間モラトリウムを議し、英佛なども事實上これを承認してゐるが（會議はまだ繼續中）ドウズ・ヤング公債については、素よりモラトリウムを認めようとしない、しかしドイツはこの方も拂ふまいとしてゐるだから、この双方の態度が表面化すれば、重大な政治問題の捲き起されるのは、當然すぎる程當然である、今一つの問題はドイツの幣制─三分七厘ばかりの金準備で、よく爲替が下落せずに居ると思ふが、勿論これは政府の權力で非常な無理をやつて居るので、何か一寸衝動があれば忽ち崩れ落ちる危險があり、一度崩れたらバタ〳〵と行くであらう、何しろドイツのマルクは大暴落をやつた前科者で神妙な間はよいが、再びグレ出したら手がつけられまいと云ふ考へは、ドイツ國民も皆抱いてゐるのだ、そしてこの前科を再び犯したてどうなるか判つたものでない、果してヒットラー政權だつて、恐らくマルクの下落と共に地に落つるであらう、そこでヒットラーは、マルク擁護のため死物狂ひとなつて、ドウズ・ヤング公債支拂を拒んでフランスと正面衝突するか？それとも力つきてマルクが崩壞し、歐洲財界混亂の端緒を作るか？愚にもつかぬ聯盟の軍縮會議などより、この問題の方が世界にとつて遙かに重大である。（東京一記者）

地金慘落で
鮮銀買上多忙

【京城特電八日發】京城市中地金相場は遂に買値十一圓十錢迄慘落し朝鮮銀行の買上値十圓九十八錢六厘に接近した、これがため久しく休止狀態であつた朝鮮銀行は地金買上を再開したが前日來賣物激增のため多忙を極めてゐる

黄塵

◇…滿洲國との貿易交涉で渡滿して來てるハイエ君が八日三井、三菱、日清といつた一流筋の特産商を招待して意見の交換をやつたはなしは勿論秘密だが、どうせ何時までも禁輸の出來ぬ事情にあるドイツのことだ、何れは共存共榮式な妙案を捻り出すにあるらしい。

◇…申請中のアルコール抽出による大豆工業會社の設立も正式認可があつて、七月中には一切の設備完了の豫定だといふ、何にしてもわが製油界に一新生面を拓かうとするのだ、切に成功を祈る。

市況（九日）

特産

◇現物前場（銀建）

混保大豆（袋込）三六七〇　三六二〇

[illegible]

市場電報（九日）

神戸日米

棉花

銀塊及爲替

大豆低落
嫌氣投げに

今朝の定期は大豆は嫌氣投げて低落を辿り豆粕も相伴つて値を示し豆油も弱含、高粱は底の賣りに軟調を辿つた

◇定期前場（銀建）

限月	寄付	高値	安値	大引
▲大豆（低落）單位厘				
六月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高 九十一車				
▲豆粕（崩落）單位厘				
六月限	二六五	二六五	二六五	[illegible]
七月限	二六五	二六五	二六三	[illegible]
出來高	二萬枚			

限月	寄付	高値	安値	大引
▲豆油（弱含）單位錢				
六月限	九四〇	九四〇	九三〇	[illegible]
七月限	九三五	九三五	九三五	[illegible]
八月限	九四五	九四五	九四五	[illegible]
九月限	九四五	九四五	九四〇	[illegible]
出來高 一萬九千箱				
▲高粱（軟調）單位厘				
六月末	一七六〇	一七六〇	一七六〇	[illegible]
八月末	一八四〇	一八四〇	一八三〇	[illegible]
九月末	一八九〇	一八九〇	一八七〇	[illegible]
出來高 七十三車				
▲包米 出來不申				

豆

けさ大豆は嫌氣の投げ物ありて六錢乃至七錢方の低落を辿り豆粕も伴れて崩落を示した▲豆粕は輸出筋の現物買あつたが南支筋の賣物に軟調を呈し、昨夜ヤマトホテルでドイツ代表ハイエ氏と輸出商とが會見した模樣▲内容は嚴秘に附されてゐるがドイツは輸入爲替缺乏の結果、物々交換を行ひたき希望を有するとか▲他輪出商側としては面白からぬ内容であつたらしいのでこそ投物が出たんではないかといはれてゐる

銀

海外銀塊は倫敦先物十六分一高、紐育孟買同事、米英クロス四分三安▲上海市場も滙水標金共保合を入れ▲當市鈔票は二圓ドタ寄りに寄つたがアト呆りで結局閑散裡の保合であつた▲海外市況も變化なく材料薄の折柄當市は滿商側端午節決濟を控へて資金の動きなく從つて鈔票取引も尙更閑散に陷らしめてゐる▲當分小市往來の相場で動機待ちに保合ふ外あるまい

株

大阪前場は諸株共ボンヤリ新東、日産も寄小緩りながら引不引立を入れ▲地場株も殆んど動かず無味閑散の場面を呈した▲政局が相變らず混沌狀態にあるので株界も大氣迷ひを免れず賣買双方共見送り勝で商内は日々閑散に陷るばかりである▲こんな狀態が永引けば永引く程買方は不利に陷る譯けですぐ〳〵嫌氣を助長することにならう

大阪株式
東京株式
神戸期米
大阪期米
東京期米
大阪綿糸
大阪棉花
横濱生糸
印度麻袋

[illegible]

錢鈔

前場

株式

内地株閑散

綿糸ヂリ安
麻袋保合

●綿糸　米棉現物先物共五ポイント安、印棉弱保合、大阪三品は上げ疲れの氣味となり當限軟りなるも中先は一、二圓安と引緩み、當市は新規賣と手仕舞ひあり商内相當活況を呈した

●麻袋　産地鐵八分一安、青十六分五安、爲替同事を入れ當市は産地安と現物の賣行不振に人氣引立たず閑散裡に見送る

商品

◇爲替及受渡日歩

上海爲替情報

【上海九日發】朝の内弗の輸入少しありたるも銀行買氣薄後アメリカ大統領のストライキ協定乘出及び小麥は益々不作なるの入報あり爲人氣惡化し標金下押す爲替は薄商内ながら標金に伴れ强合みとなる

上海標金

寄値	一〇一六元一
高値	一〇一七元五
安値	一〇一二元六
止値	一〇一二元九

手形交換高（九日）

爲替相場

鮮銀

奥地相場

錢鈔

朝夕刊共十二頁
定價 一部賣 金五錢 一ヶ月 金一圓二十錢 郵稅 金十五錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢 特別一行 金一圓六十錢 場所指定 二割以上加算
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛
發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社滿洲日報社 振替口座大連六〇番

死床にある齋藤內閣
延命回生策を講じて成らず
結局瓦解の外なし

【東京特電八日發】高橋藏相の引責辭職は最早既定の問題と見られるに拘らず政府はなほ延命を思ひ切らず山本內相を中心に居直りを策してゐるが大命再降下至難と見て高橋藏相獨りを見殺しにし政府全體の責任を回避する方法を取り改造でやつて行く遺策中である、然しその政策の內面を見れば柴田善三郎氏、堀切書記官長等が入閣を欲し從つて大改造を考へて居り、それは出來るわけもないので結局高橋藏相辭職に次いで崩壞するだらう

清浦、宇垣兩巨頭會見
時局に關し意見交換

時の人

【東京九日發國通】政局危機に瀕してゐる折柄その動向を重視されてゐる宇垣朝鮮總督は九日午前十一時突如大森の私邸に同じく時の人清浦奎吾伯を訪問、上京に付ての挨拶を述べたのち、時局問題につき種々意見の交換を行ひ會談時餘にして辭去したが、宇垣總督は曾て清浦內閣當時の陸相であつた關係上、表面は本日の會見は久振りに上京したので儀禮的挨拶の交換程度であると稱してゐるが時節柄會見內容は頗る重視されてゐる

只今の處態度を決し得ない
齋藤首相の時局談

【東京九日發國通】齋藤首相は九日午後二時過久し振に靜養の爲葉山別莊に赴いたが「今日は久し振りで葉山へ行くが實に天氣が良く急に變る模樣も見えないではないか」と諧謔を交へながら時局問題につき朗らかに左の如く語つた

昨日小山法相と會見したが特別の話はなかつた、黑田前次官以下の取調べは順調に進んでゐるが、その內容は未だ私に知らす迄には至つてゐないとの事であつた、何時迄も政府が靜觀をつゞけてゐる爲に

政界不安 だとか財界不安だとか色々いふ人もあるが、未だ事柄の眞相が明瞭となつてゐないのだから政府としても態度を決する譯にはゆかないので困つてゐる、出來るだけ早く判る樣にと屢々小山法相にも催促してゐる譯である、この問題が起つてから辭めろといつてくるものと、辭めるなといつて來るものがあるが、何れとも極め樣がない、司法大臣が起訴手續において責任問題が起るのではないかといふ樣なことは未だ何も判つてゐないし只今の所かれこれ論ずる譯にはゆかぬ、有罪の根據が薄弱だとかいふ樣なことを全然聞かないからそんな話は話せない、又問題が問題だから法律上ばかりでなく

政治的に 考慮する必要があるのではないかといふ人もあるが、勿論その通りである、後は野となれ山となれといふ譯にもゆかないので見極めがつかぬ內は辭められぬ等といふ人もある相だがそれは當然なことでそんなことは理窟にも何にもならぬ要するに自分としては總てを判斷するにはもつとはつきりした材料に基いて判斷せねばならぬ

小山法相談

【東京八日發國通】小山法相は八日の閣議開會前齋藤首相に大藏省問題取調べの經過について詳細に說明する所あつたが之に關して小山法相は左の如く語る

大藏省の問題について齋藤首相に詳しく報告したけれどもこれは自分が林檢事總長から受けた報告が未だ完全なものでなく單に經過の報告を受けたのみであるから首相に對する報告もこの範圍である、然しこの問題の調査に關して種々のデマが飛んでゐるが調査の進行は順調であつて決して噂の如きものではない

大命再降下說有力となる
元老、重臣の間に

【東京九日發國通】林陸相の齋藤首相に對し決意促進は靜觀中の齋藤內閣へ局面打開の契機を與へるもので進退の時期は切迫し事件眞相の判明の後、高橋藏相の辭表提出は動かぬ所でその場合、齋藤首相辭任せば大命再降下の說有力化す、右根據は宇垣總督は軍部關係、清浦子は政黨關係で困難視され、強ひて求むれば山本男だが、それならいつそ齋藤首相の大命再降下がよいといふ說が元老重臣間に有力化の模樣である

大阪帝大總長
後任に楠本博士

【大阪八日發國通】大阪帝大總長長岡半太郎博士の辭意表明につき理、工、醫の三學部臨時教授會聯合會の結果、後任總長に現醫學部長楠本長三郎博士を推すことに決定した

明年豫算に計上する國防整備計畫の內容
今月中に成案の見込み

【東京特電九日發】林陸相就任以來の懸案たる國防國策の確立に就いて陸相は關係機關を通じて研究立案せしめ今月中には大體の成案を得る見込みがついたので七月上旬閣議又は關係閣僚會議に提案して實行可能なるものより直に着手するとゝもに豫算を伴ふものに就いては明年度豫算案に計上することゝなつたが、その內容は

一、現在國防上缺陷ある航空兵力の充實、卽ち航空器材の整備擴充、航空技術者就中操縱者の養成並に養成機關の充實を圖ること

一、此等の計畫の實現も結局國家經濟財政が之を消化し得ざれば實現し得ず又強いて之を行つても國民生活を阻害することあらば事實上却つて國防力を減殺する虞れあるところから第二段の對策として財政經濟の整調を提唱する

一、稅制、金融、產業、教育、社會思想對策等總て國防第一方針より總動員的に統制することは近代國防の原則上當然の施設であるから政府は之れを實施すること

以上の國策は我國內外の現狀より見て一九三五、六年の危機を突破し國家永遠の繁榮を期する上に於いて當然の措置であるから區々たる批評を排して之を實現しなければならぬといふは我軍部の態度は一致してゐる

陸軍の國策
政局安定次第遂行を求めん

【東京八日發國通】政府は曩に第六十五議會終了後今後遂行する三大政策を決定したが遂行に邁進せんとしてゐた矢先黑田問題により政局は不安に陷り政府の進退問題が決定を見ざる間は一般政務は澁滯し政策も放擲されてゐる有樣だが林陸相は政局の推移とは別個に關係當局をして從來荒木前陸相當時から考究されてゐる陸軍の國防を中心とする國策案の決定に就いて審議せしめてゐたが陸軍の國策案は大體六月中には纏まる迄になつた、從つてその頃迄にはこの混沌としてゐる政局の推移も何れかに判然するものと觀られるのでその政局の安定を俟つて陸軍の國策案として政府にその遂行を求めることになると觀られる

最少の犧牲にて權益保存に努力
黃氏の日支交涉方針

【上海九日發國通】佛租界の自邸に引籠り積極的活動を避けると觀られてゐた黃郛氏は八日支那記者團に對し左の如き談話を發表した

余は國家の爲責を負つて最小限度の犧牲を以つて權益の保存に努力し一年以來の余の行動は一意愛國に出て天地に恥ぢざる所である、敢て辭職しない所以は國民に一層國內の眞相を知らしめたい爲だ、言論機關に於いては今後よく國家民族の實際上の利益を見極めこれに立脚して正當且つ責任ある言論をなし國難の打開に協力されたい

なほ側近者の談によれば黃郛氏は有吉公使の上海歸來を俟つて公式に會見を行ふに決したが公使との會見を始めとして愈々固き信念の下に積極活動に入るものと觀測される

支那兩代表
近く歸國決定

【ジュネーヴ八日發國通】軍縮會議支那首席代表顧維鈞及び聯盟常設代表胡世澤は近く歸國の途につくこととなつたが、右は支那において最も重要性ある阿片問題に關し聯盟における討議の經過を報告するためであると

日本品排斥實行疑問
英領西印度の

【トリニダード八日發國通】トリニダード政府（英領西印度）は五月七日から日本品輸入割當を實施し極力日本品を輸入せざるやう警告してゐるに拘らず、政府の發表によると五月七日も日本綿製品及び人絹織物に注文を發せられた事實あり、日本品排斥が果して實行され得るか否かは甚だ疑問視されてゐる

☆御名代宮殿下國都建設局に御成☆

秩父御名代宮殿下
今明兩日中の御豫定

六月十日

【新京特電九日發】關東軍司令部發表＝秩父宮殿下には十日午前は岡村參謀副長、多田少將、土肥原少將、小松原大佐より、午後は小林駐滿海軍部司令官、宇佐美顧問、遠藤總務廳長、阪谷總務廳次長より諸事情御聽取の御豫定にあらせらる

六月十一日

【新京特電九日發】關東軍司令部發表＝秩父宮殿下の御行事左の御豫定にあらせらる

午後二時御旅館御發、西公園に於ける滿洲國側運動會へ御成

諸事情を御聽取
關東軍の幕僚より

【新京特電九日發】秩父宮殿下には九日午後二時より御宿泊所におかせられ關東軍幕僚より諸事情御聽取遊ばされた

奉迎運動會の豫行演習

【新京特電九日發】秩父御名代宮殿下奉迎運動會は十一日午後二時より西公園グラウンドにおいて盛大に擧行されるが、これに先だち九日午後二時より新裝成れる同グラウンドにて豫行演習並びに殿下御接待打合せを行ひ、會長鄭首相副會長遠藤總務廳長、金市長、許文教部次長及び西山委員長以下各委員は定刻式場に到着、殿下御召車式場御着より競技御台臨御歸還に至るまでの進行狀況及び種々打合を遂げ一方グラウンドにては新京高女生及び新京市立女子中學生徒の當日そのまゝの各種ゲームの豫行演習が行はれた

日蘭會商開かる

【バタビア八日發國通】日蘭第一次正式會商は午前十一時より美術會館記念ホールに開始されオランダ女王の御肖像を中心に歷代蘭印總督肖像を揭げた壁に圍まれて三十尺の長方形の卓を挾んで日本側長岡、越田兩代表以下顧問隨員、蘭印側ランネフト、ソタイン兩代表以下出席先づランネフト氏が開會を宣し次いで長岡代表朗々とフランス語で兩國間の友好精神と協力により立派な成果を期待するを述べ右英譯後オランダ側より今後の順序は追つて協議したいと提案初顔合せを終り兩代表部は議事進行を決定するため非公式協議を續ける事になつた

長岡代表演說

【バタビヤ八日發國通】日蘭會商開會式の席上長岡代表が行つた演說要領左の如し

一、總督は過日の午餐會席上日本オランダ兩國の過去並に將來の關係は全く神聖にして何等他意あるものにあらずと述べられた而して閣下は來るべき會商の確固たる基礎がこの關係の間に見出さるべき事を強調せられた

二、余の言も閣下の意見と全然一致せる事を玆に言明するは余の欣快とするところである

三、所謂兩國間の關係は永久的ならざるべからざるも兩國の經濟的生活は四圍の事情に從つて時々變化すべき性質のものなるを以て一時的に過ぎざる場合の價値を餘りに誇張すべからず、換言すれば假令一時的不況に對應するため措置を講ぜざるべからずとするも同時に將來に對する達觀をも忘却すべからず、依つて兩國一方にとつて今日の困難はひいては他日の困難となるやも知れず故に少しばかりの不利が起る每に論爭にふけるにおいては國際秩序は動搖するに至るべし、依つて余は諸君に提議す吾人は共存共榮、相互繁榮の原則に從ひ協力妥協の精神により事に處するやう吾人の最善の努力をなさん事を

蘭印代表演說

【バタビア八日發國通】本日の會議におけるランネフト氏演說要旨左の如し

會商開始前兩國間の騷然たる空氣を解消し、平靜なる中に事務的に商議を開始するは好都合だ この會議にて決定すべき事柄については言及出來ぬが蘭印の行動は世界情勢の變化に適應するために攻勢的動機に出發したわけでなく必要に應じて自己を擁護せんとさせるに外ならぬ、今後の國際通商界は新事態に應じて新系統を通じてなさるべきでオランダは右方針より各國と新協定締結交涉を開始したわけである、數世紀前より通商關係を持つ日本と最初に右の問題を取扱ふ事は欣快に堪へない

閻錫山危篤
太原市內動搖

【南京八日發國通】太原に病氣靜養中であつた閻錫山は病氣急轉六日危篤狀態に陷り太原市內の人心極度に動搖しつゝありと

武部廣大學長
辭表提出

【東京九日發國通】文部省昨鬪渦中の人物であつた普通學務局長武部欽一氏は昨日の閣議で廣島文理科大學長に任命されたが、同大學では教授學生が一團となつて武部氏に對する反對態度を表明成行きを頗る憂慮されるに至つた、これが結果武部氏は九日遂に齋藤文相に辭表を提出した

決議案に獨逸の復歸要望を明示
バルツー佛外相讓步

【ジュネーヴ八日發國通】安全保障第一か、軍備縮小が先決か、國際聯盟の軍縮事業は開始以來の暗礁に乘上げ全く停頓狀態に陷つた一般國際軍縮會議の局面を打開するため英國代表イーデン氏、フランス代表バルツー外相並に米國代表ノーマン・デヴイス氏は七日夜に引續き八日午前再び鳩首協議を遂げた結果、三巨頭間に難局切拔けの妥協案が成立した、七日夜の會談により英佛兩國代表間の主張對立は著しく緩和され八日の第二次會談の結果、バルツー代表が多少讓步し八日午後の幹部會に提出すべき決議案にドイツ政府の復歸を要望する旨、特に明示するに決した

昨年四月の新聞を出して見ると、丁度今の新聞を見るやうなことがある▲小山法相が辭すとか辭しないとかの揭句辭表を出し、結局は居据わりになつた▲高橋藏相も辭すとか辭しないとかの問題があつて、黑田次官が後任に擬せられたりしてゐる▲矢張り法相なり、藏相なりが辭すれば內閣全體が危い狀態で、結局二相共にその儘になつてゐる▲一年後の今日、殆ど同じ樣な記事が日々の紙面を賑はしてゐる▲こんなことを年々繰返してゐてよいなら、非常時も案外ノンキなものだ▲いつまでもこれでは困るといふ空氣が軍部に起つて來たとの事、此の空氣がどんな旋風を捲き起すか▲黃郛氏、近く有吉公使と會見せんとするに當り、記者に語る、自分は一意愛國の爲めに謀る、敢て辭任しないのも國の爲め、民の爲めだと▲固き決心があると見える、日支關係も、長時の堅氷漸く解け、渠成り水到るといふやうになるのぢやないか▲文部省、省內の喧嘩を收めんとして、武部局長を廣島文理大學に持つて行つたので、此處に亦動搖を起す▲理否の如何は遠方の吾等には分らない、只教職員の反抗態度、斯樣な態度を起させる文部省の仕打ち、共に日本文教府の低さを思はせる。

華府條約廢棄通告する必要無し
わが外務當局の意嚮

【東京九日發國通】華府海軍條約存廢に對する日本の態度は頗る注目され英米方面では日本の華府條約廢棄提唱を豫期して早急に豫備會商召集となつたものである等と傳へられてゐるが、右問題につき外務省首腦部の意見は大體において日本から廢棄を通告する必要なしといふに傾いてゐるものゝ如くである、卽ち次期海軍會議においてロンドン條約、華府條約に代る滿足すべき協定が締結されゝば華府條約は自然に消滅する、尤も會議が決裂する場合も考へ得るが、其際は改めて廢棄を通告すればよしといふのである、尙華府條約存廢は佛國でも大に問題となりつゝあり、佛國が如何なる態度を執るかは注目される、因に華府條約には同條約を廢棄する場合はその有效期間たる一九三六年十二月三十一日の二年前、卽ち本年末迄に廢棄通告をなす規定となつてゐる

滿洲問題は列國諒解
米財界の大立物ラモント氏
近衞公に意見を披瀝

【東京特電八日發】近衞貴族院議長は六日米國財界の大立物モルガン商會のトーマス・ラモント氏と會見懇談を遂げたが、その際ラモント氏は滿洲に於いて日本の執つた行動については列國とも既に暗默の裡に諒解し問題は事實上解決して居ることゝ思ふ、この際日本が極東に對し侵略的であるとの誤解を招かざるやう愼重な態度が望ましい日支兩國間の諸問題は日支兩國の間で解決すべきである、尤も支那の內部的改善を圖るには列國の援助が必要で寧ろ日本にとつてはその方がより良き效果を收めるであらうと意見を披瀝したとの事である、なほ近衞公は七日ホワイトハウスにおいてルーズヴエルト大統領と會見の筈である（寫眞はラモント氏）

社説

營口特產市場の將來

時局以來、滿洲國農產物の不振が、著しくこの農本國の大衆に打撃を與へて居ることは言を俟たぬ。その一例たる營口の近狀を見るに、以前には特產物の輸出並にそれの加工に依つて榮えて居たのに、近時は貿易に於て唯一無二の南方銷路が杜絶し日本向けは相場關係で益々不振の苦痛を續けてゐる。爲めに特產商及び油房業者は、續々閉業の已むなきに至つたとのことだ。之は渤海沿岸第一位の商港として由々しき成行きである。

尤も農產物から見た商民の不況は、獨り營口のみでなく、南滿の各港に共通する現狀ではある。且つ商港の生命がこの原料品の取扱ひのみに支配された時代も轉換してゐる。既に營口の如きも滿洲國獨立以來の一般影響を受けて、輸出入ともに新しい品目の呑吐が盛んとなり、それが從來と異なる意味の繁榮基礎を形成するであらうことを思はせて居る。

◇

併し滿洲の富源は何といつても農產物が大宗であり、港灣營口の位置は之が搬出に歷史的、地理的傳統の拔くべからざるものがある。遼河の自然的形勝の如きは、縱し鐵道網の益々縱橫に完成されるものがあつても、遂にその特種の利便を無視することは出來ない。切言すれば滿洲特產物と營口港との利害關係は、繁榮基礎の維持に於て不可離の關係にあり、隨つてそれに關聯する貿易政策並に產業方針は、滿洲國は勿論、この港灣と密接な利害を有する國人の等閑に附すべからざる所だ。滿洲開發てふ原則が、交通產業共に、最早や或る一港の人爲的中心主義をのみ固執し難くなつたやうに、苟も地方的進步に利便を齎らすに於ては、萬遍なくそれを利導し良化させることが必要だ。吾人が屢々指摘し來つた鴨綠江口の安東がさうだが、安東よりも別な形勝にある營口は殊に肝要だ。

◇

唯夫れ問題は農產物に對する商民の考へ方だ。奧地農產物の不況が到る處滿洲貨の爲に農民をくるしめ、その結果一般商品に對する購買力を激減させて居るのは周知の事實だ。而して之が爲に或は金融、或は運賃の諸項に亘る要望も盛んに起つて居る。唯だ今や割合に沿線都市の熱意を呼んで居ないのは、時局直後からの建築工事や、その他一時的需要の刺戟に壓せられて多數商民の注目を惹くに遑がない爲である。併しかうした現象はそれが一時的であるだけ、遂に全部とまでは行かずとも、大部分或る變化を來すものと思はればならぬ。少くとも目下比較的冷淡に取扱はれて居る特產物が、再び大衆生活の繁榮要素として、重大視されるやうになるのは餘り遠くあるまい。

◇

尤もその間には今の國際的需給狀態も漸次變遷するであらう。產產物の種目も改善せられるであらう。併し同時に特產物の自然の利用方法にも一大新傾向を來させねばならぬ。それは啻に吾人が夙に主張する特產物の加工奬勵と、之に依る內國消費の強化である。從來滿洲の特產物が主に原料としてのみ取扱はれたのは、國內文化の未開發、政情並びに國外消費者の便宜などに制せられた爲だが、この傳統は今や各種の原因に依つて破壞された。第一無限に原料生產のみに放任し難い事情となつた。隨つて過剩農產物の轉換調節を要するが、同時に原料の內國消費を一層多角的ならしめねばならぬ。

◇

現に最近奉天における高粱製粉の如きもその一例だが、大豆の如きも之を大衆の食料化するに於て、色々の研究項目があると信ずる。而してかうした新氣運の奬勵は營口目下の當業者が、近年衰衰の市況から一生面を發見し得る所以でもある。之を日本流に考へても、嘗て安價な肥料に使用された豆粕を、味噌、醬油、飼料の各品に加工化して利用範圍を一層廣汎に且つ經濟的ならしめた。この意味において國際商品の呑吐港であり、それだけ產業企畫の便宜を有する營口の如き、官民均しく深くこれらの點に考慮を廻らすべきだと思ふ。

大連驛移轉新築促進要請案可決さる

きのふ商議役員會に附議して

いよく實行運動へ

東洋一を誇る大連埠頭に對し餘りに見劣りのする大連驛の新築問題については既報の如く大連商工會議所において研究中のところいよいよ對案成るに至つたので八日開かれた商議役員會に該希望案を附議種々協議の結果滿場一致旅客驛たる大連驛の移轉新築促進要請案を可決し、一兩日中に會頭名を以て希望案を附し滿鐵總裁に要請すると共に滿鐵各理事、同鐵道部長、關東長官、內務局長、土木課長、大連民政署長、大連市長にも寫文を添へて促進方依賴することになつた、同日の役員會で正式決定を見た希望案の概要は左の如くである

希望案

新大連驛の位置は入船町二番地（現小荷物取扱所所在地）より榮町十一番地（現貯炭場所在地）一帶に定められたし

―理由―

一、驛の新位置は大大連市の發展に順應すると共に交通の便宜を主眼とし更に既存商店街の繁榮を害ふの憂を可及的防止せざる可からず、これ等の見地より新位置を見るに大連市の發展膨脹は漸次西方に向ひ都心も西漸するの傾向あり大大連市の代表驛も都心の移動に伴ひ西漸を要すべく、現大連驛はこの都市の西漸發展に副はざるの憾あり、新位置は之等に比し西方に在り都市の發展趨勢に能く順應し得べし

二、大連都市計畫委員會に於ては現西公園町通を北方に延長し、現美濃町交番の稍西寄りより鐵路を越え現瓦斯タンク前方に於て稍東折し磐西亞町埠頭に通ずる幅員三十三米突の大道路を築造する計畫ありと仄聞す、これに伴つて現信濃町を通過する電車軌道は美濃町に移轉され、西崗街を經て常盤町に至る電車軌道も榮町に延長さるべく、之と共に右新驛の位置は現西公園町より延長さるゝ電車軌道を經て中心地常盤橋に接近することゝなり面目一新交通の要衝たるべし

三、更に右位置は南方手近に連鎖街を控へ、東方に信濃町、岩代町、濱速町、常盤町、伊勢町、大山通り等の商店街を擁するも之等の商店街が新位置の大連驛によつて蒙むる地理的恩惠は現大連驛の夫れに對比し殆んど大差なく其の繁榮を害ふが如き憂ひ最も少かるべく、却つて連鎖街、信濃町、岩代町等は商店街として新生面を開拓し得べし

愈よ本格的な防空訓練に着手

けふから連日部分演習

大連市防護團の本部、並に中央、沙河口、小崗子、水上各分團では編成以來、日夜大車輪で進めてゐた各種の準備が大體成つたので今や本格的の訓練期に入り、七日行はれた中央分團の防火班部分演習を皮切に八日は午後一時より水上分團において甲乙丙埠頭で陸上における防毒並に救護演習を行つたが引續き十、十二、十三、十四日も各分團の部分演習を實施することになつてゐる、而して十六日には本演習に臨む最後の準備訓練として市防護團長は各分團を招集して大々的の綜合演習を行ひ特に幹部並に指揮連絡機關をして適正機敏な行動に慣熟せしむべく更に終了後研究會を催すことになつてゐるが當日は飛行機も參加する豫定である、次で十七日には見學演習行はれ翌十八日には本演習に關する命令下達あり、かくて愈々息づまるやうな十九日の本演習に臨むのである

防護團役員會

大連市防護團役員會は八日午後一時、團長以下、各分團係長以上の役員並に長谷部少將、各團指導者約五十名市役所に參集して開催、小川團長の挨拶あり、鍋島中佐より命令系統の統一、記錄作成等に關する注意事項を述べたるのち、防護團の行事並に綜合演習に關し說明あり、最後に各分團長その他より意見乃至希望の開陳があつたが十日より每日午前十一時に各分團の責任者が本部に參集して連絡をとることを申合せ四時散會、引續き防護團會計係員も事務上の打合せを行つた

旅順白玉山春季大祭の賑ひ

哈市に秘密無電臺

ソ聯の赤化工作熾ん

【ハルビン九日發國通】滿洲國建國以來蘇聯共產黨員の赤化工作は日滿官憲の嚴重なる警戒と彈壓に遭ひ、一時その活動範圍は極度に縮小され連絡集合等の公會は全く潛行的に行ひ巧に對日滿關係の觸手を緩和しつゝ消極的に活動を續けてゐたが滿洲國帝制實施を機に再び積極的活動に移り、最近においては益々その積極さを露骨に現はし農民不逞の徒を操縱し、日滿軍の軍用列車襲擊等頻々としてテロ行爲を北鐵沿線で繰返し更に蘇聯機不時着、滿洲國船不法射擊等に依る滿蘇關係の政治的折衝惡化の兆に當地某所に無電機二臺を据附けハバロフスク、上海、張家口、浦潮等と秘密指令及び情報の交換を行ひつゝあるも

故元帥の遺髮江田島と鹿兒島へ

各地からの希望は斷つて

【東京特電八日發】故東郷元帥の偉大なる勳功と人格を偲び護國の神として永遠に記念せんが爲め全國各地より東郷侯爵家へ故元帥の遺髮を讓り受けたいとの熱心な申込みが殺到してゐる、東郷家では一切の交渉を海軍省へ任したので同省では分髮の方法に就き愼重協議中であつたが江田島の海軍兵學校と故元帥の生地鹿兒島縣の二ケ所へ贈ることに決定、海軍兵學校への分髮は校長及川中將が携へて歸校、鹿兒島の分は國葬參列の爲め上京した岩元鹿兒島市長、田中市會議長、織田學務課長諸氏が八日海軍省に出頭長谷川次官より遺髮を受け歸京した、これは鹿兒島市祇園下多賀神社附近に葬る筈で近く市會を開き小公園式の名譽墓地を造り精神修養の淨域とすることになつてゐる

文化提携の觸手

印度、南米等に及ぶ

國際文化振興會にて決定

【東京九日發國通】外務省文化事業部と提携して活動中の國際文化振興會は文化使節として近衞文麿公、鑪山政道、姉崎正治、杉山直治郎諸教授を歐米に特派したが、今度は更に印度、アフリカ、南米等にも文化提携の觸手を伸べることゝなつた、尙ウルガイ公使アルティエ氏が歸國を機會に陶磁器、四季織物、彫刻、美術工藝等の代表作品多數を送り展覽會を開催する外、南亞聯邦ヨハネスブルグ國際藝術展覽會にもわが美術工藝品を出品、日本美術の精粹を通じて南西、南阿に知られざる日本を紹介すること、又イタリーとは一萬五千圓を支出して教授一名、學生二名の交換をすること等八日の理事會で決定した

上旬對外貿易

＝大藏省發表＝

【東京九日發國通】六月上旬對外貿易（本旬より全國四十四港分）概算左の如し（單位千圓）

輸出	五〇〇九六
輸入	五四五六四
合計	一〇四六六〇
入超	四四六四
一月以降累計	
入超	一四一七一八

重要品輸出入額（單位千圓）

輸出	
小麥粉	五六〇
罐壜詰食料品	五七六
生糸	五一四三
綿織糸	四一八
綿織物	一二一八〇
絹織物	一九九四
人絹織物	三一〇九
メリヤス製品	一三一三

輸入	
小麥	五一二
豆類	一一四四
原油及重油	二五四三
棉花	一八〇六二
羊毛	二三六八
鐵	三五一七
機械類	二三六四
木材	八〇八

東北政治工作一段落

【吉林九日發國通】省公署消息によれば、東北地方の政治工作は各班不眠不休の努力により豫期の收穫を納めて一段落を告げたので三浦總務廳長及び李民政廳長一兩日中に歸還の筈

三浦廳長歸任

【ハルビン九日發國通】東北地方政治工作も一段落を告げ三浦吉林省公署總務廳長は九日午前九時三十分ハルピン發列車で新京經由歸任した

水路會議開催通牒

ソ聯航政局に

【ハルビン特電九日發】スラウツキソ聯總領事は去る四日附にて國境河川水路會議開催に應ずる旨滿洲國政府に通牒したので、下村外交部事務官ガス總領事と折衝中だつたが近く滿洲國は豫定方針通り單獨作業を開始すべく、既に鍋山、寧安二船を派遣したのに、ス總領事はツムジをまげて誠意ある交涉をなさぬので、滿洲國交通部は八日職航政局長からソ聯アムール航政局宛て直接書面を以て水路會議は二十五日黑河において開催したし、委員として黃領事、吉津副領事、柴田、堀內交通部事務官、黑木囑託が赴く旨通牒を發した

の、如く、最近に於ては北鐵東京交涉の諸經過もハルピンの秘密無電を使用し中央に報告してゐること判明、日滿官憲は異常な緊張の色を見せ活動を開始した

商議役員會

大連商工會議所では九日午後三時半より役員會を開催議事に入るに先立ち

一、中澤、山葉兩常議員退任に付感謝狀贈呈の件

一、關東州置籍船檢査に關する要請の件

その他諸件につき會頭より報告承認を求め議事に入り

一、サンマー・タイムに關し滿鐵總裁より回答の件

一、大連驛移轉新築促進方要請の件

につき協議、前者に對しては到底本年度の實行不可能なるに付改めて態度を協議、後者は滿場一致可決し、積極的に理事者を激勵するところあり、更に奧田常議員より

一、滿洲棉花の增殖について到請の件

を議案として緊急提案、高田會頭より理事者側の執りたる態度につき報告承認を求め奧田常議員よりも更に棉花會社の一手買付の非なる所以を穩述し各常議員間に熱心なる討議が繰返されたが、問題の重要性に鑑み卽決を避け、理事者において關係者を網羅した委員會を設け愼重協議態度を決定することゝし、委員の數及び顏觸れは高田會頭一任として同五時半閉會した

矢部教授今夏渡滿

【仙臺八日發國通】撫順炭礦炭層研究中不慮の死を遂げた東北帝大理學部地質學教室の講師戶山四郎氏の恩師矢部長克博士は、愛弟子非業の死を弔ふため戶山氏の研究を繼續完成すべく今夏滿洲國出張調査に着手する筈

ロチャース教授

【東京八日發國通】ロチャース教授は九日津島理財局長と會見後上海へ再び出掛け月末再來朝し土方日銀總裁と會見して通貨問題のわが方針を質す筈である

フイッシヤー氏

【奉天特電九日發】北平ドイツ公使館參事官フイッシヤー氏は三週間の豫定にて日本への旅行の途中、九日午後二時北平より來奉ヤマトホテル滯在

人事

▲横山晉雄氏（足柄艦長）九日當地にて着連

▲後宮淳少將　同上

▲伊澤道雄氏（鐵路總局次長）同

東郷元帥と看板

老水兵

◇世界的の偉人、東郷元帥は八十八歲の天壽を完うして永眠された、長き渉りでは偉人多年の功も依然としてあの溫顏を以て廣く日露の役日本海海戰を偲ぶ時Ｚ旗を見る時自づと頭の垂るゝを覺える、その元帥の肖像が營利を目的とする大商店の壁間に吊るされて海戰以上の苦熱を嘗て居られる。

尤も商品の強味を表徵したに過ぎないであらうが、元帥大勳位侯爵の閣下を廣告看板に利用してまで利を得ればならぬだらうか、他に方法はないものか、今日葬去せられ神と祀られてから告看板に利用されて居られる閣下生前中も見る度に何時もその心が湧いてゐたが、葬去後その思ひを尙更深くする。

◇尙この上御願ひ申上げたい事は

道路撒水切望

栗金生

◇過日の本欄で撒水不充分なる事を指摘したが市當局の御諒解ありしためか、その後多少撒水度數が增加された樣にも見受けられ居住民に代つて謝意を表します。

◇次に滿電では六月一日より撒水車運轉を開始すると仄聞して居たが、未だその影も見えない樣です、線路附近居住者の埃と音響に迷惑して居る事を少し位考慮されては如何でせうか、電車が通る度に砂塵濛々と立ち煙幕の中を走つて居る樣な光景を御諒察願ひます。

白書は燒石に水同樣撒水直後乾燥し效力が薄いので朝夕に重きを置き可及的徐行撒水して貰ひたいことです。

八相　五十行以内　投書歡迎　（十字詰）

特產　大豆續落

後場大豆は銀高と買氣薄に續落を辿り豆粕は邦商の賣りに軟調、豆油も大豆安に軟弱を示し高粱は不申、閑散裡に大引した

◇定期（銀建）

▲大豆（軟調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月末	三四〇	三四〇	三三〇	三三〇
七月末	三六〇	三六〇	三〇〇	三〇〇
八月末	三四〇	三四〇	三三〇	三三〇
九月末	三四〇	三四〇	三四〇	三四〇
出來高	百十二車			

▲豆粕（軟調）單位厘

限月	寄付	高値	安値	大引
六月限	一一三〇	一一三〇	一一三〇	一一三〇
七月限	一一五〇	一一五〇	一一五〇	一一五〇
出來高	六萬四千枚			

▲豆油（軟調）單位錢

限月	寄付	高値	安値	大引
六月限	九一〇	九一〇	九一〇	九一〇
七月限	九一〇	九一〇	九一〇	九一〇
八月限	九一五	九一五	九一五	九一五
九月限	九一五	九一五	九一五	九一五
出來高	三千箱			

◇現物（銀建）

	寄付	大引
混保（袋込）大豆（裸物）	三五九〇	三五九〇
出來高	五十車	
普通（袋込）大豆（裸物）	三四九〇	三四九〇
出來高	五車	
豆粕	一一四〇	一一四〇
出來高	八千枚	
豆油	九二〇	九二〇
出來高	二千箱	
高粱	出來不申	
包米	出來不申	

▲高粱　出來不申
▲包米　出來不申

株式　保合閑散

內地市場半休にて當市も氣乘薄く地場株概れ見送り新東も保合であつた

後場市況（九日）

◇定期（單位十錢）

銘柄	當限	先限
五品（寄・中・引）	一二五五	

◇延取引

銘柄	寄値	高値	安値	大引
東新	一六四九	一六四九	一六四九	

◇離取引

不動產八八、土木企業一六八、一六九

鈔票強保合

後場材料薄閑散ながら海外銀塊高見越して人氣稍強く三、四十錢方

奧地市況

▲奉天奉票對金票

現物	五、六〇〇

▲奉天國幣對金票

現物	一〇六、五〇	一〇六、五〇
先限	九三、七〇	九三、六〇

▲奉天國幣對鈔票

現物	一〇四、九〇	一〇四、九〇

▲新京國幣對金票　休み

▲哈爾濱國幣對金票

現物	一〇六、六五	一〇六、六五

▲安東鎭平銀

先限	一、五二〇	
當限	一、五二二	

▲哈爾濱大豆

六月	五五七五	五五二五
八月	五七二五	五六二五
九月	五七七五	五七〇〇

▲哈爾濱小麥

六月	一、三四五〇	一、三六〇〇
七月	一、三二五〇	一、三四七五
八月	一、三一七五	一、三二五〇
九月	一、一六〇五	一、一七七五

市場電報

大阪期米

	當限	中限	先限
寄値	二六八〇	二七二〇	二六六六
引値	二六七五	二七三〇	二六七九

神戶期米

	當限	中限	先限
寄値	二四六	二六三	二六五
引値	二四六一	二五三	二六二

東京期米

	當限	中限	先限
寄値	二六七	二六四	二六五
引値	二六六	二六六	二六八

大阪綿糸

限月	寄値	引値
六月	二四六〇〇	二四四六〇
七月	二三七九〇〇	二三六一〇〇
八月	二三二〇〇〇	二三〇一〇〇
九月	二一七六〇〇	二一六四〇〇
十月	二一一五〇〇	二一一八〇〇
十一月	二〇九四〇〇	二〇九三〇〇
十二月	二〇八九〇〇	二〇九三〇〇

神戶特產

大豆現物	五二五	先物 四二五
豆粕現物	一四二	先物 三〇八
滿洲小麥	四八〇	

防水堤防をめぐつて四千部落民の大爭鬪
警察隊出動漸く取鎭めたが鞍山西に不穩の氣漲る

【鞍山】防水堤防を挾んで四千人の部落民決死の大爭議――鞍山西方約十里の唐馬寨西方なる遼陽、遼中、海城三縣の縣境は恰も太子河と渾河との河水合流點のすぐ北部に位する凹地域にて例年雨期にはこの地方一帶代家房大略駝背頭道龍灣施家莊大馬包七道灣小馬泡外二十數ケ村の部落右兩大河の氾濫に惱まさるゝため該地域南部の部落ではこの水災を免るべく北部との中央渾河大子河の間は防水堤防を築造するに至りこれが爲めその後は北部々落は雨期河水氾濫に際して浸入水の流出方法なく農作物は素より部落民の生命にも關する非常なる被害を受くることゝなり爾來南北兩部落民は右防水堤防を挾んで睨み合ひを續け一昨昭和七年の雨期に際し北方部落民は本堤防の中央約五十間を破壞氾濫水を下流なる南方部落に流出して凱歌を奏したのであつたが、南方部落では昨今の雨期に當り再び破壞場所を改修して防水堤防を完全にすべくとし遼陽縣公署を經て奉天省公署の許可を得るに至つたので去る本月三日實地測量を終り四日より直に工事に着手せんとしたるところ豫て左樣なことをされては我々が困るとて改修反對を唱へゐたる北部々落民二千餘名は同朝大擧決死の覺悟で現場に殺到して改修工事を妨害すれば他方南部々落民約二千名もこれに應じて現場に押寄せここに双方約四千名の部落民が堤防を挾んで對陣し負傷者數名を出して一大椿事を勃發せんとした

この事あるを豫想してゐた省公署では遼陽縣農會副會長並に第八區唐馬寨警察署長、海城縣第七區兩警察署長に監視を命じ警察隊の急行により南方部民を慰撫後方に退却せしめたる爲めさしも殺氣に充ちてゐた對陣も大事に至らず一先づ引き分れたが北方部落民はなほ現場に氣勢を擧げて堅守し居る狀態であり、今後更に何時大事を惹起するや計り難き次第であるので縣當局では直に右問題を省公署に急報し極力善後措置に腐心してゐる

元來兩部落間に防水堤防を置くことは南方部落はこれによりて水難を免るゝとは云へこれがため北方部民を徒らに窮地に陷いるゝこととなるので萬全公平の策としては南北兩部落間渾河及太子河の堤防を完備すべきであるとされ本施設なき以上は向後も毎年同樣の爭議を見ることは既に過去二十數年間抗爭絶えなかつた事實によるも明かであるので滿洲國治水事業の先決問題の一として識者間に要望されてゐる

撫順製油の完成後更に新工場增設
第二期增產計畫樹立

【撫順】さきに滿鐵重役會議を通過した撫順製油工場の倍大計畫はその後着々進行し、愈々八月一杯をもつて第一乾餾工場が出來上がり、本年中には全工場の完成を見るはこびとなつたが、その順調なる計畫の進行に伴ひ最近さらにこの倍大生產工場の完成後新に年產十五萬噸の製油工場を別個に設立する計畫が進められてゐる

卽ち第一期計畫にあつては從來の年產九萬トンの原油が約十六萬トンに增產されるものであるが、非常時局に於ける燃料國策樹立の上からわが〇〇部に於ては最近この撫順製油工場に注目しその重要性を認めるに至つたので近來しきりと〇〇關係よりの撫順製油工場の視察が頻繁となつてゐたが、從來の生產經過に徵し、またその原料たるオイルセールの豐富なる點よりして今回の第一期增產計畫だけではいまなほ不充分なるを認めこゝにさらに第二期の大增產計畫を計るに至つたものであるが、〇〇當局ではこの實現に積極的援助を與へる意向であると

右につき久保礦長は語る

三十萬噸生產の計畫は進められてゐるが、これが實現すると日本の全需要量の一割をこの撫順で生產するわけで貧弱な石油資源しか持たない日本では、相當重要性を持つものだが、たゞ問題となるのはこの撫順の製油事業を發展させる上にはどうしても滿洲國當局の援助を待たなければならない、聞くところによると滿洲國では國內の〇〇に對し〇〇〇を布くとのことであるが、若しこれが撫順の〇〇にも適用されることになると撫順の〇〇事業に相當困難をもたらしはしまいかと思ふ

滿洲の植物病理研究に着手
逸見博士來滿視察

【奉天】滿洲國農事改善上注目すべき種々植物病菌の化學的掃滅をはからんとする時京都帝國大學教授逸見武雄博士は植物病理研究のため來滿、一週間餘に亙り北滿その他を視察このほど來奉したが左の如く語つた

滿洲は日本と全く事情が異るので研究材料が山積して居る狀態だ、最も興味あるのは酷寒滿洲の冬を病原菌がどうして越年するかといふことで、之れには內地と相當異つたものが發見されるのではないかと思ふ、地中結氷せる中では到底生きては居ないと思ふが地表はパサパサして居ると聞くからそこでは相當冷えても生き殘つて居ると考へられる、今丁度棉の新芽が二、三寸出て居るが、それ等が多く根本を虫にやられて倒れかゝつて居る、之は多分前年の棉作に於て棉幹についた虫が地上に生殘り今年再び育つて幼芽を倒すに至つたものと考へられるが之が事實とすれば棉作は同じ地では續けて植ゑることが出來ないといふことになるのではないか、現に角滿洲植物病理は未研究で熊岳城で唯獨り研究され黑穗の驅除をして居られる樣だがまだ〱研究時代でわれ〱はこちらから資料を持ち歸つて研究したいのだが稅關の植物檢査が嚴重なのと手數が繁雜なので研究のためにはどうしてもこちらへ來なければならない、又病菌驅除にしても、內地の樣に小規模のものでは到底目的を達することが出來ないだらう、甜菜の枯葉もかうした廣い所で一々液を撒布して居たのでは追付かないだらう、從つて其處では何等か新しい方法が見出されねばならない、尤も米國等では飛行機で森林の病菌を斃すために飛行機で藥品を撒布しては居るが、もつといゝ方法を考へねばなるまいわれ〱の方からも研究員を今後多數送つて研究に從事せしめたいと思つて居る

チチハル神社近く地鎭祭

【チチハル】チチハル在留四千の邦人が渴仰しつゝある我等の鎭守チチハル神社は市民の淨財により天長の佳節を卜して起工の豫定であつたが、敷地問題について滿洲國側との折衝が豫想外に遷延し一時停頓狀態に陷り當事者を焦慮させてゐた處、此の程黑龍江省公署との諒解が成り、豫定地たる大嫩江河畔、農林試驗場北方の高地に建立に確定、近く吉日を卜して地鎭祭を擧行することゝなつた、右工事が順調に進捗すれば遲くとも九月中には竣成すべく、天高肥馬の秘秋の候第一回の大祭が擧行されるであらう

州外健康兒選出
全校兒童中から六名

【瓦房店】全日本健康優良兒審査について昨年瓦房店小學校では泉昭雄、伊藤節子さんの二名、中西滿鐵審査會長から表彰されたが又今年も州外全校兒童の內から男子三名、女子三名、計六名卽ち奉天千代田小學校の木原貞良、安東大和小學校の渡邊龍一、公主嶺池田弘子、新京室町小學校稻木恒子、ハルビン小學校高倉百合子さんと瓦房店小學校からの劍道教師高橋八郎氏の長男尋常五年生高橋伯夫君が選ばれた、右優良兒は各小學校長より推薦して更に滿鐵學務當局が嚴選したものを中央審査會で審査したもので二ケ年續けて選ばれたことは瓦房店小學校の全滿に誇りとするところである（寫眞は優良兒高橋伯夫君）

撫順神社遷座祭執行

【撫順】撫順神社では夏季大祭に先つて本年は御遷座祭を執行することになり、目下祭典準備を急いでゐる、撫順神社の本殿は客秋工費八千圓をもつて改築されたが現在までこの遷座祭を延期してゐたもので十五日午前八時より御遷座祭を執行し、十六日午前十一時より奉祝祭を擧行し正午より奉祝宴を催すと、なほ夏季大祭の十七日には餘興舞臺を設け各方面から繰り出される手踊りや有志の演藝等の催しのほか午後一時より奉納角力が行はれる

營口水產市場

【營口】日滿合辦營口水產市場會社創立に就ては或る事情の爲め屢々延期されたが目下漁撈期であるので今より會社設立しては漁期を逸し開始早々會社の損失を敢てするの必要もなしとし五月二十五日午後四時より新市街彌生街松下衛次郎氏宅に發起人會を開き康德二年三月解氷と同時に業務開始に至る樣一ケ年延期請願する事に滿場一致決定して散會した

仏子兒

熱河の慘敗で逮捕令を喰ひ莫大な黃白運動でやうやく北平軍事分會の顧問に收まり得た湯玉麟氏はその豪傑ぶり依然昔と變らず、今度また七千金で美妾を置き、また數日前の如き或る軍長と大賭けの麻雀を鬪はし、一宵十一萬元を取られたといふこんな男を滿洲國に置かなくつてよかつた。

◇

奉天省內各縣商務會及農務會發行流通劵八百萬元は最近完全に回收を終つたの、奉天省の幣制はこれで先づ〱統一。

◇

瀋陽警察廳では、突發事故に備へる爲め、每日午後六時より十時までの間、所管各警察署に待機班を設けることにした。

◇

奉天が普通市となり、市制決定後、現在の商埠局は當然撤廢される筈。

◇

南京國民政府行政院々長汪精衞氏夫人は、貧民の憐れなる生活に同情し、貧民住宅の建設を志して率先自ら一萬元を義捐し、建設基金の募集に着手した。

◇

妻の李淑雲さんから誣告及離婚を以て訴へられ、一時社會の耳目を衝動させた前江蘇省民政廳々長辜仁發氏、つく〲と浮世の無常を感じ、先月ひそかに杭州の古刹靈隱寺で出家した。

◇

支那安徽省婺源縣龍尾山の硯石は古來文人墨客の推賞やまざるものであるが、その硯石礦は遠く北宋の昔より荒れはてたまゝであるので、省の主席陳調元將軍はこれを惜み、いろ〱古老につき百方探索に努めた結果、漸くその舊坑が發見されたので、近く採掘を開始すべく準備中の由、愛硯家にとつてはさても嬉しい消息。

通遼城內に浸水し水深廿餘尺に及ぶ
洮兒河氾濫のその後

【四平街】洮兒河氾濫に依る通遼錢家店水害其後の模樣に就き七日當地に達した確報に依ると六日午前五時頃通遼城壁に滔々として押寄せた濁水は東南北三方の城壁を押流し海嘯の如く城內に浸入、水深約二十三尺に及び附近部落民との連絡は全く杜絕した

尙錢家店地方は五日夜より水深四尺に達し浸水家屋約五十戶、倒壞家屋約二十戶に及び損害多大の模樣である

本年こそは惡疫の徹底豫防
奉天の具體的對策

【奉天】本年も愈々恐ろしい惡疫の流行季に入つたので奉天署衞生係では滿鐵衞生隊と協力して之が防疫の徹底を期してゐるが殊に奉天に於いては每年六月上旬より流行し九月下旬に下火となる赤痢が一年を通じて續發してゐる有樣なので今年は極力衞生に注意し個人公衆のため左記事項を記載したビラを各位に配布し大いに注意を喚起せしめることゝなつた

▲赤痢豫防法

一、赤痢豫防錠（衞生隊で無料配給）を服用する事

二、蠅を驅除し屋內に入れぬこと

三、胃腸を丈夫にする事

五、手指を洗滌する事

▲屋內外の清潔保持に努める事

（本月八日より十二日迄全市の清潔デーとなし是非實行する事）

一、屋內の掃除を施行する事

二、家屋の周圍及地先の掃除は一日一回以上必ずなす事

三、掃除したる塵芥は必ず外部に散らぬ樣にして塵芥箱に入れる事

四、塵芥箱のない家庭はこの際急に備へつける事

五、家屋の修理改築其の他の爲道路を使用し後始末もせず煉瓦土砂を放置する事又は路面路側に色々な見苦しき物品を置く事は交通妨害のみならず市街美の見地から香しくないので直ちに取除ける事

錦州の軍旗祭

【錦州】錦州秋山部隊では六日午前十時半から營庭において第三十四回軍旗祭を執行した、折柄の雨を衝いて將卒一同整列の上軍旗に對し最敬禮をなし終つて講堂で盛大な祝賀宴を開いたが伊田〇團長、桑原部隊長、春見守備隊長、毛利衞戍病院長、後藤副領事、岸井署長、馮縣長、上杉參事官、平田辦事處長始め多數の來賓あり花街美形その他兵隊さんの餘興もあつて頗る賑やかだつた

殉職稅關員の稅關葬を執行

【圖們】去る四月十六日夜圖們江岸において監視中密輸暴力團の襲擊に遇ひ防衞に力めたが及ばず頭部其の他に打撲傷を受け爾來市內共立病院に入院加療中のところ去月三十一日午後より病狀惡化し本月三日午前五時十五分遂に死去殉職した圖們稅關監視科勤務宮本讓一氏(二三)の稅關葬は五日午後二時より熙洽財政部大臣代理、源田稅務司長、會田龍井稅關長、在圖們各機關代表者、新聞記者等參列、遺族席には嚴父並に親族稅關側祭主三城總務科長以下全職員出席の下に稅關本館前庭に設けられた祭場に於て各方面から贈られた花環に飾られて嚴肅に營まれた

王家の藥王廟祭
近年まれな人出　驛も沿道も大變な騷ぎ

【瓦房店】王家湧泉寺の藥王廟祭は大石橋の娘々廟と共に今や二大廟として全滿に知られ、祭典期間中は參詣人一日十萬を下らず大賑ひである

藥王廟の傳說によると明の時代崇禎の年間に一農夫があらゆる草の根木の皮を採取してこれを藥に調劑、病人に服藥せしめ諸病を癒治した神農が御祭りしてあるので、今此の廟に參拜すれば罪惡は免れ一ケ年中健康で幸福が與へられるといふので年々信仰者が多くなつた、民國五年に王家の豪農于憲周氏が巨費を投じて關帝殿、娘々殿、龍王殿の三殿を建設したのである、同所は斷崖絕壁雲に聳え險岩の間に老松枝を交へ展眺自在、宛然一幅の繪卷の如き勝景である、六月七日から十一日まで期間中臨時列車十四回運轉汽車賃は往復十錢の特定賃出るは〱往きも復りも運び切れぬ、王家驛より北方二粁の場所に簡易乘降場を設け五ケ所に天幕を張つて休憩所を設け瓦房店から八個の水桶で飲料水を運んで湯沸所を設備し川名、川口の兩驛長外十數名の驛員が汗ダクとなつてサービスに努めてゐる

瓦房店驛は一列縱隊に列んで先きから〱順序に切符を買つてゐるが七日の賣上げ諸團體をこめて七千五百餘人の多數に上り近年稀に見る人出である

滿人側各團體と獨立委員會組織
東邊道鐵道期成運動

【安東】東邊道縱貫鐵道期成委員會は日本側の商工會議所、地方委員、區長等を基幹として組織されたもので滿人側は請願運動の何宜上これに合流してゐたに過ぎないが今回滿人側でも總商會、農會等の各法定團體を中心として獨立して安東縣東邊道縱貫鐵道期成委員會を組織し名譽會長に孫縣長、白警察廳長を推し委員長には總商會長孫榮明氏が就任した、同會は日本側期成委員會と合作するとともに谷縣との商取引關係を利して關係谷縣との聯絡に當る筈である、なほ既報の如く寬甸縣においてもすでに期成委員會が成立したが近く桓仁通化兩縣にも同樣の委員會の組織を見る筈である

宮殿下奉迎準備　奉天總領事館のお化粧

家族も財產もない何の組織も有たぬ
鄧鐵梅との一問一答

【安東】事變後三角地帶の匪賊の最大勢力であつた鄧鐵梅は本紙既報の如く本月二日鳳城縣小張家堡子の情婦を慕つて單身忍び込んだところをかれて追跡中の安奉地區警備軍第三營の按察隊七名のために逮捕され奉天省警備軍司令部に護送されたが奉天に護送前安寧地區警備軍において取調べた際次の如く述べてをり匪賊軍の興味ある內幕を知るを得るものがある

問　年齡と原籍は？

答　四十三歲、本溪縣の生れで前に鳳城縣公安局長でありました

問　お前の家族は？

答　現在皆四散して行方も分りません

問　親戚はあるか

答　ありますが皆遠い親戚です

問　財產を持つてゐるか

答　土地も資產も持つてゐません

問　お前は反滿行動についてどう考へるか

答　私は決して反滿ではありません、たゞ國家の大事には匹夫も責があるといふだけのことです

問　お前は北平の何人と聯絡があるか

答　ありません

問　聯絡がない筈はない

答　救國會とは書信を往復してゐました

問　最初お前の肩書は

答　自衞軍と稱し私が總司令に舉げられました

問　司令部はどんな組織だつたか

答　組織といふほどのものはなく這入つて來た者に欲しい職名を與へてゐたに過ぎません

問　お前の司令部は何處にあるか

答　一定の場所はありません、行つたさきが司令部です

問　お前の部下にはどんな者があるか

答　汪小東、魏景太、雲司令、李海山、任福祥等です

問　彈藥は何處から供給されたか

答　供給を受けません

問　お前達の小銃彈藥は何處から持つて來たか

答　みな彼等が自身携帶して來たものです

問　昨年李春潤が持つて來た武器の供給を受けたか

答　受けません、私と彼とは反對でしたので彈藥を與れる譯がありません

問　金は何處から貰つてゐたか

答　金は要りません、土地々々で食つてゐましたから、五萬元餘りの紙幣を發行して糧食代としました

問　地方から稅を取つたか

答　部下が取りましたが私の手には入らず皆部下の衣食に使はれました

問　軍隊と戰つたことがあるか

答　逃げられない時に戰つただけです

問　北平救國會に人を派遣したことがあるか

答　一人あります

問　何といふ者で何處のものか

答　王少伯です住所は知りません

問　彼が歸つてどんなことを言つてゐたか

答　北平には救國會があつて我々に必要な金を供給するといふことでした

問　お前が自衞軍を作つた所は何處か

答　岫巖縣內です

問　お前は劉景文と聯絡があつたか

答　ありません

問　去年友田參事官を殺害したのはどういふつもりだつたか

答　苗克秀が殺したので私はあとで聞いたやうな譯です

問　それを聞いた時どう思つたか

答　私は友田參事官がやつて來たのは好い意味だつたと考へ決して殺すべきではなかつたと思ひました、しかし苗克秀も部下を持つて居たので私はどうとも出來ませんでした

問　現在お前の信賴する者があるか

答　私は昨年三月から部隊から離れて自由に行動してゐました

問　お前の武器は今何處に置いてゐるか

答　武器は持つてゐません

問　お前は司令であるのに武器を持たずにどうして自分を護るか

答　私自身は武器を持ちません、すべて部下が使つてゐました

問　お前は今度何處から來て何處で捕まつたか

答　岫巖縣の紅旗營子から鳳城縣頭道干溝子の小張家堡子に來たところを捕まりました

問　捕られる時何か持つてゐたか

答　何もありません

問　お前の總司令部の印などは何處に置いてあるか

答　皆溫富林が持つてゐましたが彼はもう死んでゐるので何處にあるか知りません

問　現在お前の命令を聽くものがあるか

答　三角地帶は皆指揮出來ます

（寫眞は鄧鐵梅）

天龍捕はる
伊通縣を荒した賊　公主嶺警察の手柄

【公主嶺】鬼畜の如き匪賊の頭目天龍事原籍吉林省伊通縣馬家柵堡の馬良(二七)は部下數十名を率ゐ伊通縣下を橫行慘虐の限りをつくし各部落の住民に蛇蝎視され、到る處慘劇を演じつゝ本年三月十八日同縣黃嶺子の街道に於て公主嶺より伊通縣城通ひの乘合自動車を襲擊し山田芳吾の脚部に盲貫銃創を負はせ、運轉手裏山重春及乘客七名を人質として拉致、同縣營城子の南方二邦里の碾嶺子に於て慘殺した

此の情報に接した公主嶺警察署は嚴探續行中のところ最近郭家店附屬地外北山に伊通縣より移住せしめた妻の居宅に天龍が世間の目を晦まし潛伏しゐることを探知した古田、鈴木の兩刑事は王巡捕と同地に急行、一日午後五時半天龍の潛伏しゐるを確かめ屋內に突入し御用の叱聲に威嚇された天龍は惡鬼の本性を現はし拳銃を亂射極力抵抗逃走せんとした間髮を入れず拳銃の猛射を冒し前後より組付き勇敢なる大格鬪の結果辛うじて逮捕本署に引揚げ目下全犯行の取調中である（寫眞は天龍）

安義對抗陸上競技復活

【安東】安東、新義州兩國境都市の對抗陸上競技は實力の不均衡に原因して面白からぬ感情問題を起し昭和元年を最後として今日まで中絕してゐたが最近兩市のスポーツ關係者にこれを復活する議が起り折衝を重ねてゐたがこのほど兩市の意見一致し八月中には九年振りに安義對抗陸上競技を開催することになつた、この對抗競技には學生の出場を認めず純然たる市民競技として行はれたものであるから復活後もこの主義を採る方針である

州內北部野球

【金州】恒例の我社後援州內北部野球大會は本年の開催地は當金州にて參加チームは金州、普蘭店、貔子窩の三部來る六月二十四日午前十時より內外綿グラウンドにおいて行ふことになつた、當金州の選手は左の通りで必勝を期して猛練習を續けてゐる

主將內外綿竹武選手、金福鐵道葛西、滿鐵平田、野島、內外綿高見、大島、滿田、藤原、民政署楠美、眞田、居田、苗圃、阿部、地方杉森、稅關島田、中原

撫順野球團陣容を整備

【撫順】來る十六日より奉天に擧行される州外野球大會に必勝を期し撫順俱樂部チームでは目下猛烈な練習を續けてゐるが、本年度は大連商業出身の堀部捕手加へ左の如く陣容を整備した

投手（俣野、成松、工藤、大石、秋田）捕手（堀部、井下）內野（出原、梶原、白川、梅本、杉谷）外野（小島、西山、小寺）監督（坂口、竹中）

大安丸處女航海

【安東】大安汽船株式會社の優秀船大安丸はいよ〱十日午前七時安東出帆大孤山まで處女航海し英國怡隆洋行に對抗して鴨綠江岸の航運を開始することゝなつた

關西相撲一行

【チチハル】關西相撲協會一行は國防第一線に駐屯する皇軍慰問のため北滿巡業の途來る十日チチハルに乘込み十、十一兩日に亘つて華々しく興行することに決定したが一行は天龍、錦洋等總勢八十名で市中の前人氣が沸騰しつゝある

營口稅關休廳

【營口】營口稅關にては來る六月十六日（端午節）は休廳す、但し小包郵便物及航空機に依り輸出する物品並に旅客携帶品の檢查徵稅は平常通り施行すと營口稅關長名で告示した

僞名して詐取

【四平街】七日午前十一時頃司法刑事は擧動不審の一邦人を本署に連行取調べの結果客月中旬市內森岡洋服店の看板材料費十五圓を詐取せる曲者なること判明、餘罪ある見込みで嚴重取調べたる處遂に包み切れず次の如き泥を吐いた

彼は本籍鳥取縣西伯郡渡村字森岡の產木下慶悅（三〇）と呼ぶ者で吉田茂と僞名し洮南に居住中同樣手段で合計十七件金額五百圓の前借詐欺を働いたことを自白せるより身柄は本日一件書類と共に洮南警察署へ護送した

會と催し

◇大連醫院金州分院長須野憲二氏學位論文通過自祝宴　十一日午後六時より南金書院講堂で、右論文は「肝臟の重金屬排出作用に及ぼす脾臟の態度に就ての實驗的研究」

◇金州青年團早起會　十日の時の記念日より三日間午前五時より南山上詞前にて

◇四平街地委區長例會　九日午後一時より地方事務所會議室で、（議題）新居住者の戶數割査定、實業補習校授業料改正、十年度豫算編成

◇營口郵便局活動寫眞會　十日午後七時半から營口座で

◇鐵嶺地方委員會　九日午後三時から地方事務所で（議題）實業補習校規則改正、五條通道路整備

◇鐵嶺大典慶祝日滿學生聯合運動會　延期中のところ九日朝八時から滿鐵運動場で

◇鐵嶺鮮人基督教會主催婦人ブランコ競技大會　十六日午前十時から敷島町幼稚園で

沿線往來

▲秋篠憲兵少佐（海拉爾憲兵分隊長）錦州衞戍病院に入院加療中のところ大阪憲兵隊附となり七日午前十一時十五分發赴任

▲柳巴奉天省實業廳總務科長　眼疾のため靜養中

▲千原同上總務科員　一週間の豫定で安奉沿線視察

▲宮部光利氏（營口海邊警察隊長）各分隊檢閱のため十一日發十日間の豫定で奉山沿線より瓦房店安東方面へ

▲貴族院議員視察團西郷從德侯一行　七日午後九時四十五分營口着、清林館に一泊八日朝發遼河を渡り河北驛より錦州方面へ

▲荒井滿鐵地方部施設主任外二名　現地查定のため八日大石橋へ

▲最佐臣氏（鐵嶺商務會々長）副會長魏東閣氏とゝもに八日各方面歷訪新任挨拶

▲營口徵兵適齡者五十二名　七日午後一時二十分發列車で檢查地奉天へ

家庭

けさのデザート

つき、中身は眞白で、通人たるもの是非試みるべき料理です。

文明人と"時" 日本一の時報設備

けふは時の記念日である。毎年きまつて行事的の運動があるのに今年に限つて滿洲にさうした系統的な運動が起りさうにないのはどうしたことか。

從來から滿洲は勿論日本内地のかうした催しごとは其場限りのお祭氣分で終るか、一部の關係者だけが興味を持つ位のものではあつたが、それにしても全國的の時の記念日を僅かに時計商だけの廣告の機會位で終らせるのは折角の運動が徹底しないで如何にも惜しい。苟くも文明人は時の觀念を明瞭に認識して有效にそれを利用しなければならぬ、時を離れて生活はあり得ない、さういふ意味で私はこの時の記念日のやうな機會にもつと徹底したその場限りでない運動を起してもいゝと思ふのである

……◇……

先づ第一に正確な時計の要求さるが、これが却々むづかしい、電氣會社の廣告のやうに電氣時計さへあればいゝといふことも實際は怪しい。

……◇……

私は四月下旬東京中央放送局でお馴染の時報設備を見學した。一機械であつて、時間が來るとカチカチ秒を刻んでピアノで時間が自動的に發せられる極めて精巧なものであるがそれでも一日に十六分一秒位の差が生じて困るといふ、殊にまたカーンといふピアノの音を私達の耳に受ける迄の音波の速度が實際の時間にどうしても差が出來るのださうである。

……◇……

これは單なる一例をひいた次第であるが、私達は特定の技術家や學者を除きそれまで神經を苛立たせないでもいゝが出來るだけ時を有效に使用することは文化を誇る先進國民の責務であることを痛感する者である。

結論「お互に時間を守りませう」（大連市役所中溝新一氏）

けふは 時の記念日 お互に時間を守りませう 古い『漏刻』の起源

けふは時の記念日です。

◇

時を計る時計の起源をたづねてみますと「日本紀」に

十年（天智天皇の御治世）夏四月丁卯朔辛卯、漏刻を新臺に置かる、此の漏刻は、天皇、皇太子たりし時、始めて親しく製造し給ふ所也云々

とあります、この漏刻といふのが只今の時計の役目をしたものである器に砂か水をいれて、その減り方で時を測つたものなのです、砂時計といふのが、これです。他に日時計といふのがありますが、これは太陽の光線を利用して時を測定したものださうです、この日時計の發明されたのは西暦紀元前七百年代だといはれてゐます。

◇

かうして隨分古い時代から時計といふものが出來てゐるにも拘らず一體に日本人は時の觀念が歐米人に比較して稀薄であります、そこで「時の記念日」といふものが設けられ、時の觀念を徹底的に普及させやうといふことになつたのです、またけふを其の記念日としたのは「日本紀」の四月丁卯朔辛卯を太陽暦に換算したものです。

◇

ところで我國の標準時とはいかなるものかといふと福知山町と明石町を貫く子午線の眞上に太陽が來た時を中央標準時としてゐます、然し滿洲、琉球、臺灣などでは之れが當はまりません、約一時間の差があります、そこで西部標準時といふのを更に一つ設けました、これは琉球の先を通る子午線の眞上に太陽が來た時をその標準時としてゐるのです。

暑さに向ふこの頃 巧まざる清楚 お嬢さま方に贈るおぐし

淺く前を七三に分けトップも何も使はずカッチリとオールバック風に無造作に後へ撫でつけ後頭部の邊に唯一本のさゝやかなウエーヴを見せた切り……「無技巧の技巧」ともいひたいこの洋髪の魅力と若々しさを、制服を脱いで間のないお嬢様方に贈りませう。髷は根を少し高目に結び、豊な毛先をキリと二つ三つわけて、その儘ごく自然に圓く形をつくつて上の方へとめただけですが、巧まない清楚な美とスッキリしたえりあしとは暑さに向ふこの頃何よりうれしいものです。僅かに耳の後の後れ毛の二筋三筋をカールして前へ持つて來た技巧は、ちよつと理智的に過ぎやうとするこのおぐしに一抹の華やかさと愛くるしさを添へて非常に效果的です。（内田秀子氏）

奥さまの手帳

なすのまるごと煮

なすのへたはとらず、醤油五、酒四、砂糖一の割でダシを作り沸騰させてなすは丸ごと煮る、丁度箸か楊子が突き通るころさつと上

防空家庭教科書 第九課

歐洲大戰に於ける空襲の思ひ出 陸軍少將 長谷部照俉氏談

空襲に關する專門的の事項に就ては既に多くの人々が本欄に於て詳しく述べられた、重ねて原則的のことを述べることは屋上屋を重ねるものでせう、そこで私は私が嘗て歐洲大戰間獨國軍從軍の三年間に經驗をした空襲に對する思出を申上げる事に致します、以下大戰當初より空襲に對する軍部市民等の態度施設に關する變遷の一、二を御紹介することに致しませう。【寫眞は長谷部少將】

初めて空襲を受けたリガ市

一九一四年夏、歐洲大戰の勃發と同時に各交戰國々民は當時の飛行機の進歩の情態では空襲などはまああるまい位に考へて、左程注意も拂つてゐなかつた、然るに獨逸軍は開戰當初から、敵國都市の空襲に關して大に研究の歩を進めてゐた、一九一四年の冬である、或る晩、私は軍司令部の職員と會食を催してお互に手柄話に氣焔を揚げてゐる最中にリガ市の第一線師團から「敵の飛行機五六がリガ市方向に飛行中である」との報告が到着した、軍司令部に於ては時々空襲など云ふ話は出ても、まさかそんなことはあるまい位にたかをくゝつて太平樂を極め込んで居る所に突如として空襲の報告である、參謀連の狼狽振りは笑止と云ふよりも氣の毒で見てをれぬ、そんなことを云ふ私とても生れて初めての空襲にぶつかつたのである、胸の轟きを感じ乍らむつとこらへて參謀連の爲す處を見て居つた

全部消燈皆んな適當の處へ避難しろ

これが命令とも注意ともつかぬ形式で司令部内に告達せられた。

燈火管制の禍

電燈は大元でスウイッチをひねつたからすぐに消えてしまつたが各員は避難所をさがすのに眞黒で椅子にぶつかるやら倒れるものやら、其の狼狽振りを近頃流行のトーキーにでも撮つておいて、今度の防空演習宣傳に映寫したら特に名聲を重んずる同胞諸君はあんなへまはやるもんかと、防空宣傳など待つまでもなく各位が悉く自發的に防空に心掛けられるであらうと思ふほどの狼狽振りであつた。私はじつとこらへて窓際から眞暗な天空を眺めてをつた、一、二時が瞬く間に過ぎ去つた、然しツエッペリンは遂に軍司令部所在地までは來襲せなかつた【寫眞はツエッペリン號】

家庭顧問

顔が荒れる

【問】二、三年來顔の皮膚がひどく荒れて石鹸を使つたり髯を剃つたりすると顔一面に皮膚が逆立つた樣になります、色々藥を塗つて見ましたが一向效果がなく困つてをります。半年ほど前からヨーヂ水を毎日三、四回塗つてゐますが何か他によい藥でもないでせうか（二十四歳の滿鐵社員）

ヨーヂ水にまけたもの

【答】ヨーヂ水にまけた皮膚炎です。ヨーヂ水は強い藥ですから使ふならば二日に一回か三日に一回位におとゞめなさい。當分はそれよりも亞鉛華オレーフ油のやうなやはらかい藥を使つた方が早く荒れがなほりませう、なほ石鹸を使用するのはよろしくありません（尾形一郎）

肥滿して困る

【問】わたしは非常に脂肪分が多く肥滿して困るのですが、どんな食物を頂いたら脂肪が少くなるでせうか、また體内の脂肪を取り去るのによい藥はないでせうか（旅順一女）

痩せる法は害あり

【答】脂肪分が多いとの事ですが所謂痩せる方法として色々の事が雜誌などに報道される樣ですが何れも一害を免れる事は出來ません、むしろ食物として脂肪分の少ない食物即ち野菜類が良いでせう、又食事の量を減じて飲食を避ければなりません、他に過度の睡眠をせぬ樣注意する事も必要です、病的に卵巣機能障害等にて無闇に肥る人もあるものであればオバホルモンなどを用ふれば效果があります、要するに適宜の運動と食餌の攝生が必要です（土井三郎）

學藝

科學の未來【下】

理學博士 竹内時男

ヴイタミンDは食品に廣く分布せず、又量も多くない、植物性油は之を含まない、然し斯かる食品も紫外線に照らすと、ヴイタミンDを生ずるのである。

紫外線や又ヴイタミンD食品は胃の酸性を増す能を持つ、胃は普通或る量の鹽酸を持つ、これはバクテリアを殺す爲めに、又カルシウム、燐、鐵を吸收する爲めにも必要である、カルシウムや燐が不足すると小兒佝僂病を起す、鐵が不足しても病氣を起すがこれは夏よりも冬に多いのは當然である、赤血球を増すものは、主として太陽の紫外線である。冬は日光の紫外線量は夏の五％以下に減ずるのである。

窓硝子も衣服もこの目的に對して改良されねばならぬ、既にドイツでヴイオール硝子、イギリスから内が見えず、内から外が見える、紫外線透過硝子も發明されてゐる。柔軟なる硝子質の衣服も將來發明されるであらう、硝子綿に似た天然の纖維と寸毫も異らないものが欲しいのである。

住に於ては、空氣調節に關する常套方法の外に、イオン量即ち電離度に注意が拂はれるであらう、正イオンが多いと血壓が昇り、呼吸が激しくなり耳鳴りを起すが、負イオンはこの反對作用を持つ、血壓は下り、屢々病氣を永久に治すのである。

◇

人間をイヂオットマン（人間白痴）と呼んだ人がある、知識を持ち乍ら、之を應用しない者の事である、知識を活用せよ。

汐干狩の獲物（三）

SM生

貝の類にはあさり、はまぐり、まて、おいいひふき、おきしじみ、まて、あげまきなどが普通に見られるのです。あさりやしじみはいつて刺しといつて特別の道具がありますが、まてなどになるとこれこそ木片の先きでほつても取れません。夫を用ひないと幾ら掘つても却々取れません。又同じ道具を用ひるにしても穴を見付けても早やく刺し込まないと、ずんずん深く入つて了ひますから、その呼吸を十分呑みこんでかゝらなければなりません。洲の上を歩くうちには、大小さまざまの穴がそこここにあいてゐるのが目に留まりませう。貝類はいふまでもなく、かにや、しやこの類、その他いそめ、ごかひなど、いろいろ大きさの違つた特種の穴をそれぞれに持つてをります。その穴は好く知つてゐる人に敎へて貰へば直に分るやうになりますからそこを狙つて見當をつけ、掘るなり刺すなりすることです。左もなくて盲滅法に掘つたり刺したりしても取れないにも限りませんが、それはまぐれ當りといふもので、無駄骨を折るだけ詰りません。穴の下にはそれにそぐつた獲物が潛んでゐるに極つたものですから、それと見當を付けた以上、根好く掘下げ又は素早く道具を刺し込むことが肝腎です。見當が違つて失敗しても懲りずまに繰返してゐるうちには、たうとうしまひに獲物の多少から居所の深い淺いまでがすつかり呑みこめて、くろうと同樣に澤山取れるやうになります。穴が見付かつたら、鹽を一と握り用意してその穴に入れてやるとまてなどは勢ひよく飛び出すことがあります。その他の貝類などもまてみたいに飛び出さぬまでも、すつと表面へ上つて參りますから、強ひて道具を用ひなくとも雜作なく取れようといふものです。

◇

はぜにもいろいろの種類がありますが、まはぜの多いところには、はぜくちは棲ます、はぜくちの多いところにはまはぜは棲まぬといはれてをります。黄海から渤海の方面にかけてはどうも、まはぜよりかはぜくちが多いやうに思はれます。支那人が彈塗魚といふのはこの種類で、ピチピチ跳ね揚げるところから俗に魚扁に彈の字を二つ並べて書いて「ボウボウユイ」と呼んでをります、その子が退潮に取殘された窪溜りの小石の下などにかくれてゐることがありますこの類の小魚は水底の砂地を這ふやうにして、物音を聞くとチヨロチヨロと素早く石の間などに逃げこみます。その動作はなかなか敏捷で、容易に摑まれません。それを追つ馳け廻すだけでも、子供衆に取つてどんなに愉快で、而も身體の藥になるか知れますまい。いそづたひを汐入川へ折れてジヤブジヤブやつてゆくと、また別な種類の小魚にぶつかります。皆さんはアノ頬べたのいやに膨らんだ色の眞つ黒い二、三寸ばかりのごいんこといふ奴を御存知でせうか、いゝ、どんこといつて御存知なければごりといつたら、うんあれかと思ひ當られるでせう。雨上りのとゝ濁りに溯つた川緣りにはとりわけ多い、指ほどしかない奴です。アレは支那人が俗に雷魚と呼ぶもので、やつぱりはぜの親類筋に當つてをりますが、見掛によらず煮付にしても、汁の身にしても相當に食べられます。同じ雷魚と書いても、臺灣あたりではライヒイと發音して、魚黒といふ別な種類の魚を指すのですから、それとごつちやにしてはいけません。

テレヴィジョン

◇福田、藤井兩畫伯展　福田義之助、藤井外喜雄兩畫伯洋畫展は六月十一、十二兩日大連滿鐵社員クラブ、十三、十四兩日商工會議所に於て開催、兩氏共帝展常連にて例年異彩ある滿佛風景を以てデビウしてゐる

滿日俳壇課題

◇「麥の秋」「桐の花」「毛虫」
◇締切　六月十五日
◇宛名　東京市牛込區若松町八二　島田青峰

新刊紹介

聯合情報（臨時特輯號）　操觚界のために盡力してゐる聯合情報社は日刊情報機關として又言論機關としてなすところ多きものがあるがこれは創立三週年を迎へた記念として臨時特輯號である。收めるところ現今日本の知名の士が各自その持論を披瀝し讀者に非常時日本の現代を切實に再認識させてくれてゐる。また隨筆として種々なる方面の顔ぶれを集めて初夏好適の涼味を滿喫させることに努めてゐるがこの種の日刊情報機關の仕事として甚だ面白いものと思ふ（發行所東京麹町聯合情報社、價六十錢）

名畫物語【17】

精神的豐さ 光琳の紅白梅屏風

◇光琳の畫には非常な豐さがある、私は光琳の私生活に付いて別に研究した事はないが、恐らく其の生活も趣味的に定めし豐であつたらうと思はれる。

◇裝飾畫家光琳の名は餘りに有名であり今更申上げる事もないが、光琳の畫を見ると私はいつも畫家は貧乏であつてはいけないと思ふ、少なく共精神的にでも豐でありたいと希ふ。これは極めてデリケートの問題であり、他日何等かの機會に書いて見たく思ふが、凡そ藝術家が一面社會人から見て特殊の待遇を受け得るのは、物質文明の現代に生き猶且精神的豐な作品を製作するが爲であり、一面社會人より見、二重の負擔を贖ふところに尊さがあると思ふ。

◇しかも光琳在世の時代は自由も言論も思想もすべてに嚴冬時代であつた封建政治の――、德川中期の將軍によつて加へられたこの重壓と戰つて、當時の畫家は僅かばかりの自由の天地、それは只一枚の紙の上に求めるより仕方がなかつた、そしてこの許された範圍の自由の獲得に光琳は思ふ存分の腕を揮つた光琳の偉大さ、尊さを私はそこに見出して涙ぐましくなる（圖は紅白梅屏風の右半双武田一郎）

スポーツ

球界爭覇の「光輝ある歷史」㈡

大正十、十一年の春秋戰績

本社主催　實滿野球戰の回顧

大正十年

◇春季戰（六月五日實業球場、六月十二日滿俱球場で開催）大伴、寺島兩氏審判、田中民政署長の始球式で先づ開始、當時すでに審判に對する文句が可成りあつたと見え、大伴、寺島兩氏が互審で卽ち回每に交互審判をやつたことは先づ珍妙である、第一回戰滿俱不振で早くも一回裏四點を獲得せられ遂に期待に反し六A對三で敗れた

實業　島田　本田　藤本　山本　島田　淺上　中内　石坂　安藤　福田　坂小　湯川
8 4 3 6 7 9 5 2 7 1 1

滿俱　田田　野千　本見　村田　沼田　增人　大網　山人　田沖　眞田
4 8 9 2 7 5 3 6 1

越えて六月十二日雪辱に燃える滿俱軍必勝を期して對戰せしも後半實業の健棒振ひ八A對二で快勝、復活第一年度の春季霸權を掌握した

實業　藤田　島本　島本　山淺上　安内　中石　小坂　福湯川
6 4 8 3 2 5 7 9 1

滿俱　田田本　見千水田　沼增山岸人網　清眞沖　大門森田
79 8 37 13 4 2 9 1 6 6 4

◇秋季戰（九月十一日實業球場、九月二十三日滿俱球場、十月二日實業球場で開催）第一回戰實業團は新進湯淺（前明大投手）をプレートに送つた、湯淺衆望を荷なつて起ち彼の速球よく滿俱の健棒を封じノーヒット、ノーラン、三振十を擧げ四A對零で先勝した

實業　島田　本田　藤本　山本　島淺上　中内　石安　福坂　小湯川
8 4 3 6 7 5 1 1 9

滿俱　田田　野千　本水　村見　沼增　大網　山清　田沖　人
4 8 9 2 7 1 3 6 5

續いて二十三日實業團球場に於いて對戰六回滿俱沼田三觸失增田死球大野安打と滿壘となり山本絕好の二越單打に二點を先取爾後實業攻め立てるも拔く能はず、遂に2—0で滿俱の雪辱なる

更に十月二日實業球場に於いて相見え接戰の末滿俱の野手失に實業貴重なる一點を擧げ二A對一で實業霸權獲得

實業　島本田　藤本山島淺上　中坂内安石福小川湯
8 5 4 6 3 7 2 9 1

滿俱　田田野千本見村田　沼增大網山人田沖眞（淸水）
4 8 9 2 7 5 3 6 1 1

大正十一年

この年より春秋二季擧行の協定なり、先づ春季戰は六月四日滿俱球場に於いて對戰

◇春季戰　復活第一年に敗れた滿俱ははり切れさうな元氣で對戰し七回表2—1でリードしたが九回裏中島單打に出て二死後安藤四球坂本三遊間單打に中島還り續いて淸田の中越三壘打に兩者還り4A—2で實業辛勝

滿俱　田田野田村岡藤　沼增大岩田片伊沖岸
4 8 5 9 3 2 7 6 1

實業　島山本藤本田井岡居　中福石安坂淸酒富今
8 9 3 6 5 4 2 1 7

◇秋季戰　晩秋十月一日滿俱球場に於て對戰す、二回表早くも實業安藤の單打に先取の一點を之に對する滿俱も五回裏沼球さ捕失で一點を返し同點たが八回表、實業の猛打擧樂決勝の三點を獲得し結局で再度實業霸權を獲得した

（滿俱）　藤田田岸田岡野田　伊增岩沼片大眞沖
7 8 9 3 4 2 5 1 6

（實業）　島田本兒本山部水田　中淸石安坂福長宮平　藤　曾我
8 4 1 6 5 7 3 9 2

日本棋院春季大手合戰譜

（第六局）　制限時間各六時間（但し一分以内は切捨）

五段 先番　松林茂比古
初段　鈴木憲章

●四一れノ十　●四五そノ十四　●四九そノ十六　●五三かノ七　●五七よノ八（4分）

所要時間累計　白…　黑一時四…

對局者の言葉

本社特選　新棋戰【其八】

香角交　七段　齋藤銀次郎
四段　梶一郎

【圖は二三玉迄の局面】

▲五六步　▲五七…　△五九金　累計百二十…

土居八段講評

荻原七段解說

ラヂオ　十日

大連（JQAK 六五〇KC）

午前の部

八・三〇（東京より）（子供の時間）獨唱と齊唱、靑い鳥童謠音樂學園兒童、伴奏コスモス管絃樂團、作曲、指揮佐々木すぐる一、齊唱（イ）日の丸萬歲（ロ）桃太郎なごり二、獨唱（イ）仲よしユキちやん（ロ）やつぱり子だよ、塚田愛子三、獨唱（イ）京人形（ロ）角兵衞獅子（ハ）ニヤン〳〵踊り、大川澄子四、獨唱（イ）茨の實、（ロ）のもへじ、福田信子五、齊唱（イ）行列そろへて踊る黑ん坊、獨唱大川澄…

一一・〇〇（新京より全日…）演「秩父宮殿下をお迎へして」總領事吉澤淸次郎

午後の部

◆世話狂言の午後

〇・二〇（大阪より）一、…原の達引（場景）四條河原…（配役）井筒屋傳兵衞（中村…）橫淵官左衞門（市川…）

京城（JODK）

午後の部

新京（MTCY）

午後の部

ラヂオ相談

内地が聽取できぬ

タイムス・アット・パツト

實滿定期野球戰 第一回目

波瀾重疊の亂戰後 滿倶まづ一勝す

固唾のむ滿場の觀衆

全滿待望の本社主催大連實業團對滿洲倶樂部定期野球戰は夕刊既報の如く天氣晴朗の九日實業球場において開催、時の移るにつれ觀衆陸續として來場し午後三時にはその數約一萬餘、內外野スタンドを埋め盡す、定刻、光輝ある優勝盃保持の松木主將を先頭とする前年度優勝チーム大連實業團及び雪辱を期する滿洲倶樂部の兩チームは萬雷の拍手に迎へられて內野を一周、本壘前に整列し、滿鐵鐵道工場バンド君ケ代吹奏全員脫帽合唱裡に松木實業、濱崎滿倶兩主將の手で中堅後方大ボールに日章旗を掲揚す莊嚴の氣場內外を壓し大日章旗は濃綠のアカシヤ樹間に翩翻としてひるがへる、續いて松木主將は本社社長に優勝旗を返還し、本社岩瀨、吉田、中川三選手より本社盃、大毅盃、大朝、大毎兩紙優勝旗を村田本社社長の開會の辭後、前滿洲倶樂部捕手片岡秀雄氏の表彰式を行ひ、直に實業團よりシートノックを開始觀衆は益々增加し遂には外野柵外アカシヤに鈴生りの盛況、而して觀衆熱狂の度は益々高く、急霰の拍手怒濤の聲援、場內外騷然、正午後四時尾崎(球審)成松、田村、小島(壘審)四氏所定の位置につき小川大連市長の投ずる白球鮮かに、こゝに昭和九年度の爭霸戰の幕は切つて落された

◇一回　滿倶汐崎四球小池一側に犧牲バントして汐崎を送り汐崎は一擧三壘を望んで成功、滿倶早くも好機を迎へたが杉谷初球を捕邪飛し山下は待つて2―3後のストレートを左飛▼實業野原2―3後の四球に出で中川の一側バントに二進吉田1―1後のストレートを中堅前に直球單打して野原を迎へ中堅手の本壘惡投に吉田二進、投手暴投に吉田三進松木の一壘前緩ゴロを山下捕つたが歸壘遲れて內野單打となり吉田も還り、實業早くも二點を得て幸先を祝ふ、鈴木空振の三振の時松木二盜したが渡邊三振

◇二回　滿倶高須右飛濱崎初球を輕く二越單打したが本田の二匍に封殺され本田は二盜に死ぬ▼實業松尾二壘右に直球單打五味川二度バントを失した後に三振井上の三匍に松尾二進野原打者の時投手二壘走者を牽制したが二壘手失して松尾三進野原2―3後の四球に出で一波瀾を思はせたが、中川の三匍を野手が後に逸したのを杉谷素早く拾ひ二壘に野原を封殺して危機を脫す

◇三回　滿倶宇佐美二匍柴原の右中間の快打を中堅五味川快走好捕汐崎四球に出たが二盜成らず▼實業吉田二匍後松木遊擊左に直球單打し鈴木四球を選んで松木二進したが渡邊初球を二壘に直球を呈して松木と併殺

◇四回　滿倶小池1―3後の四球に杉谷輕く三遊間を拔いて小池二進滿倶遂に機を迎ふ、山下第一球を見逃し第二球低目の直球を遊飛し一死となつたが高須2―0後に遂に四球を選んで滿壘(この時岩瀨投手となり吉田中堅に退いて五味川と代る)濱崎の右中間フライを右翼手捕つたがこの時小池還り、杉谷高須三二進本田2―3後に投手フライ、差一點▼實業松尾遊匍岩瀨四球井上二匍して岩瀨を封殺井上二盜の時二壘手の送球を落してセーフとなつたが野原スローボールを一匍

◇五回　滿倶宇佐美初球を遊擊右に直球單打し柴原空振の三振汐崎三側捕邪飛に死ぬ時捕手の氣附かないに乘じて宇佐美二盜したが小池スローボールを左飛▼實業中川遊匍失に出たが二盜に死に吉田遊匍松木の二飛の後吉田は投手フライを捕つた機に二盜、岩瀨投手となり吉田一側に死に

◇六回　滿倶杉谷2―2後のストレートを右翼線上に落ちる絕好の二壘打し山下期待に背かず初球高目のストレート右翼塀越の大本壘打して杉谷と共に還り形勢逆轉　高須中堅右に單打濱崎四球で高須二進本田投前にバントしたが投手三壘に好投して高須を刺し漸く一死、濱崎投手機をうかゞつて二壘にデレーデ・スチールを試みて成功し本田も二盜、依然實業の危機である、宇佐美の1―2後のスクイズバントは成功して濱崎を還し自らは一壘に死ぬ、本田この間三進宇佐美二匍▼實業渡邊投匍松尾四球を利して二盜、岩瀨三振で二死の時松尾三盜したが井上二匍

◇七回　滿倶汐崎2―3後投手足下を拔く單打に出で小池は緩い球を左中間に二壘打して汐崎三進、滿倶の攻擊いよいよ急である、杉谷ストレートの四球で無死滿壘次打者山下を迎へて實業悲壯な危機を迎へ山下2―3後

死に吉田遊匍松木右脚に死球を受けて出で鈴木初球を左翼に大きくフライしたが左翼手高須快走良くバックして塀際で好捕

◇八回　滿倶汐崎二匍一壘手の落球に生きたが小池二匍して汐崎と併殺杉谷三振▼實業(滿倶荒木退き梅本左翼、高須中堅となる)野原右飛、中川中飛、吉田の中堅直球性フライを野手一度手にしたが落し吉田一擧二壘に進み、松木の遊擊後方テキサスフライは杉谷の好捕に止む

◇九回　滿倶山下スローボールのカーヴを空振して三振、高須三匍梅本投匍失に生き本田の球を直球で拔く二壘打して梅本三進、更に中繼の二壘手のカーヴはボールとなつて汐崎を押出し高須投匍して小池を本壘に封殺した、なほ一死滿壘、汐崎1―2後美事に遊擊前にスクイズバントして杉谷を迎へ、而もこれは內野單打となつて自らは一壘に生き山下本壘に封殺二死となつたが宇佐美1―0後のストレートを左中間に二壘打して走者を一掃し更に五點を加へて滿倶この回既に五點を入れ勝敗漸く決したかの感を抱かしめ柴原投匍に終り▼實業、野原遊匍中川死球吉田も四球に出で中川二進、松木も1―3後の四球で一死滿壘となり實業遂に好機を迎へ俄然色めく鈴木打者で1―0目の投球に中川ホームスチールを試み捕手又落球して成功す、この間吉田松木三―二進鈴木四球でなほ滿壘、濱崎の制球意の如くならず渡邊も2―3後の四球で吉田押し出されて還る(濱崎遂に退き荒木投手となる)松尾1―3後の四球で松木も還り鈴木渡邊三―二進、岩瀨も四球鈴木還り渡邊松尾三―二進、滿倶投手の四球連發に戰ひは全く混戰狀態となり井上打者で0―2の時荒木中堅に退いて汐崎投手となる、井上2―3後の單打は遊匍となつて岩瀨と共に二―一壘に併殺され滿倶の危機漸く去る、併し實業四點を入れてその差は三點、本壘に高投した爲梅本を還し本田三進、宇佐美二飛▼實業鈴木三壘強匍後渡邊右前單打、松尾左翼右を拔く二壘打して渡邊を還し實業最後の追擊に急を見せたが岩瀨捕邪飛井上一匍で空し

滿倶	0	0	0	1	0	3	5	0	1	10
實業	2	0	0	0	0	0	4	0	1	7

入場式(上)小川市長始球式(中左)片岡元選手表彰式(中右)スタンドを埋める觀衆(下)

"悲しき凱旋兵"の一家に救ひの手

面倒を見ようと申出た……奇特な飲食店主

喜んで御厚意を受けます　カツ子さん感謝

既報、凱旋兵としての華々しさも束の間、失職と病害に苛まれ、一家心中をはかつた田村一家に對しては各方面から多大の同情をよせてゐるが、本紙記事が緣となり田村氏の將來をも面倒を見てやらうといふ篤志家が現れた、これは沙河口飲食店魚政主人井戶政雄君で往訪の記者に先づ病中見舞として五圓だけ渡してくれる樣、賴んだ後

お互樣ですよ、同じ日本の國民が困つてゐるといふのに知らん顏をしてゐるのは人情として出來ません、私だつて今かうしてゐますが何時人樣の御世話にならぬとも限らないしネ、恰度店も忙しいし、田村さんさへ承知してくれゝばと思つてゐます

右の報をもたらして聖愛醫院に田村一家を訪れる、主人の英二君の容體は未だ危險去らず、漸く元氣を恢復したカツ子さんは喜びを滿面に浮べながら代つて左の如く語つた

一家揃つて滿洲の土となる覺悟で乘り込んで參つたのです、色々な事情でこんな風になり世間をお騷がせしてすみません、故鄕を去つてもう半年、こんなにも厚い世間樣の御同情に私共の感謝の心持は口ではいひ現すことが出來ません、どんな仕事でもどんなつらいことでもナンでもいとひませう、御厚意は只々、感謝するばかりです、喜んでお世話になりたいと考へてをります

同情者 續々現はる

田村一家の悲報が一度本紙に報ぜらるゝや在滿邦人の同情は翕然として同家に集まり聖愛醫院二階八號室に病の身を養ふ一家を訪れるもの 御影池民政署長夫人、長濱市社會課長夫人、滿日婦人團三幹事修養團福田氏、產婆會代表を始め軍人、警官等多數に上り個人的に見舞品或ひは同情金を寄せる者多く、同家では非常に感謝してゐる

鞍山の費消事件

大信洋行出張所長の

【鞍山特電九日發】鞍山署では新興鞍山の發展を目ざして大連、奉天各地知名商店、會社の支店出張所が一時に增加したるにつき豫てその營業狀態內容、その代表者及び店員の行動に注意の目を光らせて居たが、市內大和町に昨年末より開設された大連大信洋行出張所に不正事件あるを探知した司法係では九日朝に至り俄然活動を開始し店員佐々義雄及び出張所長菊池六郞氏等を本署に召喚、帳簿其他につき嚴重取調をなすと共に大連本店に照會を發したが、店員拔ひ會計簿と出張所長より本店に報告せる數字に多額の開きあり、其間における數千圓の不足を菊池が橫領費消したるものと睨まれて居る

石田支配人談

市內監部通四九の大信洋行本店に鞍山出張所主任橫領事件の報をもたらすと支配人谷田卯吉郞氏は驚いて語る

まだ何等の御手配にもあづかつてゐないので今お話を伺ふのが初めてです、當會社としては相當重大な使命を帶びさせてあつたのですが、困つたことをしてくれました、菊池君は會社にも永く勤めてをり、最近まで大連本社にゐたのですが、これまで何等失敗もなかつたので全然信用し切つて出張所事務をまかせてゐたので、社金の橫領をなした等とは全く意外です、佐々はあちらで雇つたので本社ではどんな人間か知りません

銀翼輝かして若富士號着奉

【奉天特電九日發】山梨縣甲府青年團倶樂部の在滿軍隊慰問の若富士號は九日午後零時半奉天南方に銀翼を現し無事西飛行場に到着した、飛行場には山梨縣人會大森氏、堀內少將、石原敷島小學校長その他多數縣人會の出迎へあり大森氏江、石原良子の兩孃は井上操縱士他搭乘者に花環を贈り一同祝盃を擧げた、操縱士井上善一君は語る

一日午後二時甲府を出發し二日名古屋、三日廣島、四日太刀洗五日蔚山、六日七日京城、八日九日新義州に泊り本日奉天に飛んで來ました、一番困つたのは太刀洗に向ひ折柄の降雨を衝いて飛翔したことです、今回のコースで最難關とされてゐた玄海灘を一氣に飛ぶ積りでありましたが、惡い雲に遮ぎられて大村の海軍飛行場に不時着し天候の定まるのを待つて蔚山に向つたのですが、京城、新義州で遲れたのは許可がなかつたためです內地は殆んど雨ですが滿洲に來て暑いのには驚きました、關屋知事から滿洲國政府、關東軍司令官へのメッセーヂ、新海甲府市長より奉天市長へのメッセーヂ、山梨縣小學兒童の圖畫、綴方等を持つて參りました、これから新京、ハルビン、大石橋、大連等の皇軍の慰問飛行を續ける積りです

尙若富士號は奉天に一泊する豫定である

東部も罷業

埠頭人夫同情

【ニューヨーク七日發國通】米國太平洋岸の埠頭人夫罷業はその後益々重大化し西海岸諸港の海運業を全く休止狀態に陷れてゐるが更に罷業は東海岸にも飛火しニューヨークを始め東部海岸諸港一千名の埠頭人夫は七日俄然太平洋埠頭人夫に對し同情罷業を決行するに至つた

2―1 關學再勝

對滿鐵蹴球二回戰

關西學院對滿鐵蹴球第二回戰は八日午後五時より大連運動場において伊藤(主審)朝田、久道(線審)三氏審判の下に開始したが2―1で關學再勝した

◇　◇

一敗の滿鐵、ゲームを物にせんとして自軍トスに勝つて風下に陣し最初より攻勢を示し八分早くも先取の得點を擧ぐ、關學連續三試合に稍疲れを見せたが好パスと好ヘッディングとで應酬し二十二分巧ひ對等の得點を擧げ爾後猛烈に攻め立て同點のまゝ後半に入る、滿鐵この頃よりコンビ惡く加ふるに本田、內藤を除く全員元氣なく屢々危機をはらんだが關學浦崎のシュート浮き威らず漸く九分鮮かなFWパスで關學得點して戰ひをリードす、その後滿鐵頹勢を挽回せんとするもあせり氣味の全員コンビ全く亂れ遂に無得點2―1で再敗した、關學は四戰三勝一引分けの好戰績で大連遠征を終へたが例の日滿蹴協問題で滿洲國遠征不可能となつたので八日夜發列車で撤順した

喫茶部改裝中は

七階食堂で臨時營業致して居ります

遼東ホテル喫茶部

田村彥三郞氏

帝國在鄕軍人大連第四分會長陸軍步兵中尉田村彥三郞氏は豫て病氣療養中のところ七日死去、享年六十、告別式は九日午後三時常安寺で分會葬として執行する

常陸町の小火

八日午後八時四十五分、市內常陸町十二番地雜貨商許春宣方より發火、大連消防隊が驅けつけたが同五十五分布團一枚を燒いたのみで鎭火した

(五分每の得點)

(前半)	滿鐵	0	1	0	0	0	0	0
	關學	0	0	0	0	1	0	0
(後半)	滿鐵	0	0	0	0	0	0	0
	關學	0	1	0	0	0	0	0

合計2―1

(滿鐵)GK 瀨瀨　EB 長山、武古　HB 三馬、私內、4齋　EW 藤垣、吉淵、田藤田　(GK)12 (CK)3 (EK)7 (PK)1

(關學)GK 川　EB 林部、井田　HB 宮笠、三前、小田田　EW 林中、邊澤上、田中立　(GK)7 (CK)7 (EK)1 (PK)0

奉天への見學に赴き再び來連十二日出帆の定期船で歸校することゝなつた、滿洲國遠征の不可能となつたことはかへすがへすも殘念である

北支に伸びるゲ・ペ・ウの觸手

【ハルビン九日發國通】四月中旬頃迄北滿方面で全能力を擧げて活動してゐたソ聯ゲ・ペ・ウは最近その觸手を北支方面に伸ばし、張家口にある內外蒙古連絡班と協力し何事か畫策中であるが、之は北滿に於て農民暴動計畫に失敗なし滿洲國領土內に於ては到底暴動的攪亂困難なるため、北支方面の支那民衆にがつちり喰込み思想的暴動を企圖し、その暴動の責を日本及び滿洲國に轉嫁して最近好轉しつゝある北支方面の日、支、滿三國關係を惡化させんとする魂膽と、北支方面に事を起さしめてその隙に乘じ內外蒙古のソ聯勢力擴張に拍車をかけんとするものゝ如し

ハイラルに畸形兒

【ハイラル九日發國通】當地大鋸通某露人方に昨日頭二つ、耳三つ目四つ、鼻二つ、口二つ、といふ畸形兒が生れたが迷信深い市民に聞え、地震の前兆と騷がれたのでこれを扼殺したが早速アルコール漬になし標本として寄贈することになつた

津島財務官 英勳章授與

【東京八日發國通】戰債賠償問題をはじめ國際經濟舞臺に活躍し歐米諸國にヤング・ツシマの令名を馳せた現大藏省理財局長津島壽一氏は七日午後三時英大使館を通じ英國政府より勳章を授與され、左の稱號を賜つた、即ちナイトコンマンダ・オブ・ブリチッシユエムパイヤーで英國駐在中同國とロシアとを往來折衝して賠償問題等盡力した功績に對し贈られたものである

羽根フトン專門　勝山洋行　連鎖街京極・電三三三八

空氣を燃料の發動機發明

【東京九日發國通】無限無料の空氣を燃料とする發動機を今回日吉里の瀧川吉之介氏なる無名の發明家が各方面の後援で遂に完成の第一段に到達、正に斯界の一大革命を齎した、これは液體空氣の氣化壓力を利用する調定溫度動力發生の發明で七日工業界權威者の前で見事に世界最初の實驗に大成功を遂げた

非轉向共產黨巨頭に求刑

【東京八日發國通】非轉向の共產黨巨頭は東京控訴院で左の如く求刑された

無期懲役　市川正一
懲役十年　國領伍一郞
同　志賀義雄
同　德田球一

水上防護演習近日中に再演

大連防護團埠頭分團水上班では九日午後一時より滿鐵小蒸汽青島(統監部)鐵島、鳳鳥、營城を動員して東防波堤外並びに北防波堤內にて海上防火演習並びに海上防護演習を行つたが結果不成績に終つた爲め近日中に再演習を行ふことになり午後二時半終了した

朝刊紙面變更

八日朝刊より「大觀小觀欄」を第一面に、九日朝刊より連載小說「南蠻彩船」を第八面に移載し同時に第五面にスポーツ欄を開設しました

實滿戰豫想投票紙

何回戰でどちらが勝つか

住所
氏名

實滿戰豫想投票紙

リーディングヒッターは誰

住所
氏名

實滿戰懸賞豫想投票の應募規定

▼課題　(1)何回戰でどちらが勝つか　(2)リーディングヒッターは誰か(但し打數が最高打數者の半數に滿たざるものは除外す)

▼投票方法　本紙刷込みの投票用紙を使用し各課題とも一名一枚限りとす

▼投票場所　本社營業局販賣部宛

▼投票締切　六月十五日限

▼抽籤　正確者多數の場合はリーディングヒッターに依り抽籤を行ふ

▼發表　六月二十五日本紙上

▼賞品　(1)の部　一等金時計一名、二等電氣スタンド二名、三等滿日購讀券(四ケ月)五名　(2)の部　一等冷藏庫一名、二等硝子セット二名、三等日傘五名

注意……なほ回答は左の如くせられたく他の者は除外す　(1)滿倶或は實業(勝數)―　(2)實業或は滿倶(勝數)　實業或は滿倶選手名

獨佛庭球一勝一敗

【パリ八日發國通】デ杯歐洲ゾーン第二回戰ドイツ對フランスの試合は八日より當地に於いて開催され初日のシングルは一勝一敗となつた、スコア左の通り

フォンクラム(獨)　九―七、六―二、七―五　メルラン(佛)
ブウスウ(佛)　六―一、六―一、六―二　ヌルネー(獨)

傷病兵凱旋

北滿に於ける掃匪治安工作に從事し不幸沿線各衞戍病院に療養中の傷病兵四十七名は十二日午前六時二十分着列車にて、同旅順衞戍病院の二十四名は十時五十五分着列車で何れも來連十四日午前十時出帆のあきさ丸にて內地に凱旋する

歸農匪首發覺

【奉天特電九日發】鞍武領事館警察署では去る四日黑山縣居住王將五なる者の家に阿片三千兩が隱匿されて居るとの事を聞込み、家宅搜査を行つた結果高粱に隱ばれた支那室から小銃十挺、三十年式小銃三挺其他拳銃彈丸多數を發見押收したが、同人は事變當時部下二百を有し各地を荒し廻り事變後轉向して歸農して居たものであると

南沙河口幼稚園十周年の祝賀式

南沙河口幼稚園では十日午後一時から同園において新築落成祝を兼ね十周年の祝賀會を開き餘興として幼稚園生徒の唱歌遊戲及銀鈴少女會の童謠舞踊、長唄舞踊を上演すると

大分縣人歡迎會

大分縣人會では十一日午後六時から市內山縣通り大連支店に於いて目下來連中の教育視察團の歡迎會を開くが會員出席希望者は縣人會事務所(電二一二一八番)に申込まれたしと(會費二圓)

星ケ浦潮干狩

青葉若葉の今日此頃は水の戀しい頃となつたが時期に相應しい滿電主催の星ケ浦名物潮干狩が明十日(日曜)に催行さるゝ事となつた、當日は金州から多數蛤を放殖してサービスする他ポリドール・レコードの放送に一般の興を添へ森永製菓で十錢のキャラメル・サック(五錢の分は二個)引換に空籤無しの景品一萬本を進呈して坊ちゃん孃ちゃんを喜ばせる由、因にレコードのサービスと蝦引は早朝より、潮干狩は午前十一時から、電車は星ケ浦門前下車

吉田山本兩氏遺骨

【ハルビン九日發國通】嚢に依蘭地區討匪中戰死した若山〇團の吉田大尉以下七名及五常縣下討匪中戰死した山本中尉の遺骨は來る十三日午前九時三十分發悲しき凱旋の途につく豫定

藤井指導官歸る

【奉天特電九日發】本田遼江縣參事官を救出に向ひ消息不明となつて居た藤井指導官は途中負傷者を收容しながら八日午後無事縣城に歸着した

北鐵破壞に失敗

【ハルビン八日發國通】軍用列車顚覆事件以來日滿軍の活動により一時鳴りを鎭めてゐた北鐵東部線橫道河子、下城子方面の匪團はまたもや策動を開始し昨七日約五百の合流匪下城子に現はれ同地附近鐵路破壞を畫策したが日滿軍の攻擊に遭ひ目的を果さず密林中に逃走した

玉井選手離連

大連實業團選手として昨年實滿戰及び東都における都市對抗戰に華々しい活躍をなした玉井良一氏はこの程勤務先の純昌洋行を退くと共に實業團を勇退したが九日出帆の香港丸にて離連歸京した、埠頭には實滿選手等多數見送つた

大連園藝會神農園見學

大連園藝會では滿洲農生の藥草研究の爲……

◇

船乘は大抵耳鼻科と密接の關係のあるもので耳鼻咽喉の過敏なものは船暈に罹り易くこのネルソンの船暈の話は耳鼻科講義によく傳説される歴史の秘話だ、なほネルソン提督はその後ハミルトン夫人とのラヴ・アフェアーもあり東郷元帥をこれに比ぶべくもない、確にわが東郷は世界に比類なき海の軍神だと

博士に聽くと「トラファルガーの海戰の際ネルソンは船暈でベツドの上でゲーゲー嘔吐してゐたんですぜ、成程戰には勝つたもの、そんなものと東郷元帥と比べられて堪りまっかいな」と憤慨

故東郷元帥を東洋のネルソンと比稱せられるに對して大連醫院耳鼻科醫長塚本博士からキツイ抗議があつた

俳句講演會

來る十一日午後四時十分より電信電話會社四階會議室において現代俳壇の巨匠松根東洋城氏の「俳諧の醍醐味」(假)と題する講演あり同社外一般の來聽をも歡迎する由

れぞ等の觀賞利用法を研究のため十日朝は千山北神農園を見學することなつたので參加者は十日午前八時半までに拂當、水筒、植物採集用具、藥草用法著書用具を携帶の上大正廣場に集合されたしと

父奧田新三郎儀永々病氣の處療養相不叶昨日午後十二時十五分於大連醫院死去仕候間此段御通知申上候
追而葬儀は來る六月十二日途中行列を廢し午後四時常安寺に於て執行可仕候
六月十日
大連市柳町八七
哲夫
妻　綾子
親戚友人一同

南蠻彩船 (154)

鈴木氏亨作
布施長春畫

親子の誓ひ(五)

「どうして、貴方樣は、この御仁御承知でございますか？」

世音太郎は、彌陀王に反問した。

「娘の楓が、以前奈良でいろ／＼世話になり申した、南蠻堂坤齋殿で御座る」

「左樣でございますか、坤齋殿とは如何なる人物で？」

「この仁ならば、如何な秘密を耳に入れても、洩らす憂ひは御座いませぬ」

「さは、またどうして？」

「御不審さあらば、わしからお話し申さう。實は先刻、二人の會話をこの部屋の一隅にて殘らず聞き申した。ハ、ア、こりやわれ等と志を同うする御方ぢやと、心中秘そかに會心の笑を洩らして居りました。申すまでもなく、われ等は呂宋助左衞門を狙つて居ります者。猿面冠者などは、われ等から見れば、たわいもない道化者に過ぎませぬ。御貴殿達が、さほどまで憎んで居られるとあらば、彼奴の寢首を掻き切る位、朝飯前と云ひたいが、宵の間の仕事でございます。わしが身の上を咎めだてなさるより、お互に素性を明しあつた身分、この上は共々心を合はし、一緒に仕事をしようでは御座らぬか？」

坤齋は懇々と說き出した。

「それで不審が晴れました。わたくしの身の上、わたくしの名は御承知と思ひますから、今更改めて申し上げませぬ。萬事今後共よしなにお願ひ申します」

世音太郎は慇懃な態度で申し述べた。

「反つて拙者こそ痛み入る。今後共々力を合せて、お互の目的を貫徹するために進むといたさう」

坤齋も同じやうな態度で挨拶した。

「ついては、先刻ほど、改めて所望せられた品、それはなんで御座いますか？」

世音太郎は、改めて坤齋を見直した。

「そのこと／＼。……實は貴殿方の話中ふと不審に思ひましたことがあつたので、立入つて所望したわけでござつた」

「されば、その品は？」

「青目の壷、赤目の壷！」

「えッ、青目の壷、赤目の壷！これがどうして、貴方樣に必要で御座いますか」

「もとその壷は、助左衞門の手にありしもの、それを奪つたのが我等の一味、多分それは長いこと、奈良地獄谷の洞窟の中に隱匿してあつた筈、それが何うして貴殿の手に入り申したか？先づそれから伺ひたい位でござる」

「左樣で御座いましたか。實は少しも知らずに居りました。わたしはある川徒から少しばかりの金で買ひとりましたもの、これを金に換へて、妹ともども、ある遠隔の地へ、旅立たうと思つてゐたので御座います。ところが、いろいろと探索すると、どうやらこの壷には、それ／＼の理由があるらしく、それからは何人の手にも渡すまいと、堅く決心をしたわけで御座います」

「そのことも殘らず聞き申した。もともと拙者等が助左衞門を困らすためにやつたこと。彼等の手に渡らなければ、何人の手にあつても、別に變りはございませぬ、出來るなら、拙者の手許に置きたい。それが爲めにお願ひ申した譯でござる」

「この壷二つ位、わたしにはさして必要もないことゆゑ、お渡し申しても差支は御座いません。さやうならば、この壷進ぜることといたしませう？」

「さうあつさり出られると、拙者も困る。相手方の手に渡らなければ、強ひて自分の許に隱しておかねばならぬといふわけでは御座らぬ。幸ひこの彌陀王殿の住居は、壷を置くに誂へ向きだ。當分この家へ預かつて、隱匿つて置くとしようでは御座らぬか」

「ではさういふことにいたしませう」

コト／＼……。

風か！狐狸の仕事か、突然、戸を叩く音がする。

三人の眼は光つた。